肉彈相搏つ壯觀に土俵を圍み熱狂
綺麗な仕切と活潑な立合に陶醉
艦隊對抗相撲競技

大連市並に本社主催の第一艦隊第二艦隊相撲選手對抗競技は十二日午前九時三十分より中央公園保健浴場横に特設の相撲場に擧行されたこの日朝來

烈風 猛烈に吹き荒れ海上波濤高かつたのにも拘らず、兩艦隊五十餘隻の艨艟より選り拔いた選手百名並に檢査役行司其他百四十名は、相撲副委員長神通副長堀江中佐以下三十名の將校に引率されて八時前後に上陸、保健浴場內に於いて兩艦隊委員將校により兩艦隊選手東西に分れ人員の點呼を行ひ、終つて堀江副委員長より海軍用語の相撲方案即ち競技の方法に關する詳細の

說明 があり、次いで小數賀市助役開會の挨拶を述べ、競技に入つた、十時過ぎから曇天の間から微な陽光が輝きはじめたが强風はますます加はり砂塵は雨の吹雪のごとく舞ひ狂ひ、時に天地晦冥の感を呈したのに、艦隊側市民の觀覽者は續々と詰かけ土俵の周圍に黒山を築いて埋め盡したいよいよ競技が始まると海軍式の綺麗な仕切り、活潑な立合、稽古の積んだ相撲振りは職業力士には到底見られぬ

眞劍 さに滿場の觀衆、齊しく肉彈戰の妙味に陶醉、土俵上の立合と觀衆の意氣とは渾然として融合ひ、番組の取進むにつれ緊張の度を加へ、飛つき三人拔から五人拔と進み戰績は左の如し

三人拔 曾我(陸奧)
同 佐々木(山城)
同 北島(比叡)

東(第一艦隊)	西(第二艦隊)
×大關牛窓	信時○
○關脇中神	石井×
○小結笹生	豐島×
○龜山	阿部×
○中村	白石×
○仲保	小川×
○堤	和田×
○阿部	栗山×
×北垣	木原○
○山崎	池田×
×平山	三苫○
○松田	加藤×
○坂井	武藤×
×田中	山本○
×金山	田村○
○押田	藤本×
×船越	根岸○
○宮田	高橋×
○中山	前野×
×諏訪	北島○
×江崎	小端○
×松本	岡○
○中矢	小池×
×來田	秋元○
○山信	立石×
○仲崎	竹田×
○佐々木	渡邊×
×小笹	池田○
○戶毛	大西×
×大久保	山本○
○村瀨	藤原×
×佐藤	三浦○
○德永	戶田×
○伊藤	淺沼×

尚一時終了後武田本社員の閉會の辭あり次いで保健浴場に於て准士官以上は階上下士は階下にて冷酒を酌み辨當を開いた

雜觀

角力選手はさすがに海軍式に訓練を積んでるだけ土俵上の態度は實に堂々たるもので、劍ケ峯での立禮、立合とも規律正しく行司の差違ひ、同體流れの物言ひのつきそうなにも一切抗議しない▲何しろ三萬人からの壯者から選り拔いた力士だけに何れも筋骨隆々、一々土俵上で所屬軍艦名と姓名の名乘りを揚げる軍艦陸奧の曾我五郎といふのが出て相手を負かした時は「なるほど」と見物が喜ぶ▲見物席には婦人も大分見へて埃りを眞ッ白に頭に冠つて却々歸らうとせぬ熱心さ、には役員一同驚いてゐた

高松宮と喜久子姫の御婚約勅許
本日宮內省發表

【東京十二日發電】高松宮宣仁親王殿下と德川喜久子姫との御婚約は十二日正午勅許あらせられたり

けふの艦隊對抗相撲
寫眞は綺麗な仕切と土俵の周圍に埋め盡した黒山の觀衆

紅涯子海岸に不思議な井水
約一千噸の水量湧出
龍が棲むと土民の傳說

金州から馬車路に沿ふて馬家屯會前場家屯紅涯子の海岸に出ると黄海の押し寄せる波がヒタヒタと長山列島に制せられ長汀曲浦の岸邊を洗ふ、其處に不思議な井水の湧出してゐることを關東廳土木課の水源調查委員が發見した、滿潮の時は其の湧出は判らぬが干潮時になると玉を成す甘露の淡水が沸つく湧いて來るのであるが調查の結果によると約一千噸の水量を湧出するさうである

曹達灰工業に約二千屯の給水を必要とすればその半分は右の井水で間に合すことができるので滿潮の時にも汲み出すことのできるやう土工を起さうと土木課が手を入れかけた處、土工に傭はれやうとする支那人が一人も出て來ない、原因を糺してみると昔から龍が棲息し淸水を汲めば直に疫痢となり病氣に冒されるとの迷信的傳說が村人等に信じられてゐたのであつた、淸水技師は近く其の水量を試驗する筈である

滿洲電話界に自働式時代
十ヶ年計畫が進捗し
順次沿線各地も改革

電話交換の時代から解放されて滿洲の主要都市は今や自動電話の最新式通話機に一變しつゝある、關東廳遞信局の

方針 では大正十二年に完成した大連の自動式から起算して十ヶ年計畫で全部滿洲を自動化するために改革の手を盡しつゝあるが、撫順は既に開通し旅順の電話も合併することに決定し、奉天は昭和四年度に事業を終り五年五月頃には開通の見込で、長春は本年度から二ヶ年繼續事業として豫算三萬圓が計上された、其次は旅順で昭和五年度には三萬圓の

豫算 を以て舊市場に新築されるであらう

其れからは――現在の狀勢からみると安東が一番可能性あり、電話加入數から觀察すると其の次は開原、四平街、公主嶺、遼陽、鐵嶺、鞍山と云ふ順位になる

尚大連にあつては滿鐵の沙河口埠頭及び本社が全部本年度に自動式となる上に星ケ浦附近一帶の市編入による

合併 が百口あり、沙河口をも包括することになつてゐるから市の發展と相俟つてやがて一萬臺突破の時代が來るのも近い內である、旅順としては關東廳內の交換が自動に改められることは三年度の豫算によつて決定してゐるので五年度には全部自動式と改められるが、都市の性質から急激な加入者數の增加は望まれぬらしい、いづれにしても滿洲の電話が自動式に改革される時代は餘り遠いことではない

營口のラヂオ熱
講習會開催

滿鐵沿線各地のラジオ熱に比し幾分立遲れの狀態にあつた營口では最近ラジオ研究會が組織され熱心に研究を續けてゐるが來る十四日(日曜)午前九時から同地滿鐵社員俱樂部で右研究會主催水道電氣株式會社及滿洲ラヂオ普及會等の後援の下に會員三十餘名が五球ニユートロダインの受信機の組立講習會を開催し尚外に聽講見學者も多數ある見込で遞信局に講師及技術者の派遣を依賴して來た

遞信局では之に應じ局員を派遣して上技術及び聽取手續き等に關する講話をなし、又實地組立の指導を爲すことに決定した

第十四回 關東州野球大會

十四日午前十時 入場式、優勝旗返還式
同午前十時半より 國際運輸對滿鐵々道部
同午後三時より 旅順工大對南滿工專
(以上一勝戰)
場所 中央公園滿俱球場(入場無料)
主催 滿洲日報社

美術家協會展覽會
五月下旬開催

去る二月下旬全滿美術家が大同團結した滿洲美術家協會は事務所を紀井町中日文化協會內に置き、そのモツトーとするところの滿洲美術界發展のため種々の事業を計畫して居るが、まづ其第一着手として五月廿四日より五日間大連の三越で一大展覽會を開催することに決定した

同會は滿洲に於ける日本畫洋畫版畫彫刻工藝等各方面の專門家を殆んど網羅し現在會員八十名を超えそれ等の人々が着々出品製作に取りかゝつて居り開會の曉は三越ギャラリー全部を使用しても到底陳列し切れさうもないので會員外からの出品は今回限り採らず會員の作品も各科目二點幅六尺以內の制限を附してゐる

風浪で自動艇あはや沈沒
けさ港內でひと騷ぎ

十二日午前十時過ぎ朝來の烈風に煽られて大連埠頭廿番バース近くで一隻のモーターボートが波の爲浸水浮き沈みしつゝあるを發見した水上署平安丸がロープを投げ救助せんとしたるも何分波荒きまゝに目的を果さず積載の砂糖は波に浚はれる始末に一同不安の念にかられてゐたが、附近の小蒸汽協力の上漸く廿四番バースまで引寄せ事なきを得た

明大軍敗る

【加州サンタマリヤ十日發電】十日當地に於て明大軍對サンタマリヤ軍の野球試合は六對一で明大軍の敗となる

撞球名手來る

東京の撞球界で聞こえた株式會社「玉臺の小原」の取締役小原重次郎氏は今回同社調查役元アマチュア選手權保持者村儀豐氏及專屬選手で近く渡米する廣野選手を連れて十二日來連したが、數日間滯在の上、滿鐵社員クラブ其他市中の球場まで同好者のためにコーチを行ふ豫定であると

朝來の烈風に怯え
人足の少い軍艦觀覽者
艦隊はあす出港

艦隊出港期が明日に迫り行らずの嵐が十二日は朝のうちから滿洲特有の黄砂で大連市中を覆ふた、風速十五米突北東の强い風で港內外が

白波 を織る樣にうねらせてゐる流石この日は埠頭も人足が少い、今日一日許されてゐる軍艦見學團も僅か彌生高女の女生徒三百六十餘名が奉天丸で沖に向つたのみだ、これとて只碇泊中の軍艦の周圍を旋回するに過ぎない乘艦は到底不可能である、折角軍艦觀覽に來た者も白頭をふりたてゝゐる波浪を見ては尻込みする始末である

一方 艦隊は愈々十三日出港することに決定各艦においては出港準備に忙殺の形である第一艦隊は旗艦陸奧を初め日向山城以下三十二隻、第二艦隊は榛名比叡以下三十隻が夫々碇泊七日間の名殘を惜んで出て行く

第一艦隊は午後三時半頃より五時頃迄に秦皇島に向ひ、第二艦隊は午前八時頃より十時頃迄に仁川に向ひ

拔錨 の管で出港に先だつて陸よりは藤岡警務局長、田中民政署長、石本市長その他有志等は陸奧に谷口司令長官を訪ひ別辭を交す事になつてゐる

本社相手に告訴提起
立川雲平氏が

大連市長選擧に絡はる某事件に關して頻りに自らの立場を辯明しつゝある立川雲平氏は本社長及發行編輯、印刷人を相手取り名譽毀損の告訴を十二日大連地方法院檢察局に提起した

理由は去る四月四日本紙朝刊第二面「石本市長選擧に絡はる○○被疑で檢察局活動」と題する記事中「立川、石本兩派の合流には石本派より立川派に對し(中略)の噂が疑惑を濃厚ならしめ云々」とある一項を以て同氏の名譽を毀損したものであるとなし其後同氏が演說會を開いて辯明したに拘はらず一行も報道しなかつたのは怪しからぬといふ理由であるといふ

巡回施療日割

日本赤十字社大連支部では、例年の通り四月十五日より春季巡回施療を開始するが、成るべく多數傷病者の來診を歡迎すると日程は左の通りである

施療施行日程表

四月十五日(月)老虎灘、同十六日(火)轉山屯、同十七日(水)傅家庄、同十八日(木)石道街、同十九日(金)寺兒溝、同二十日(土)寺兒溝、同廿一日(日)北崗子、同廿二日(月)香爐礁、同廿三日(火)金家屯、同廿四日(水)西沙河口「自午前九時至午後四時」同廿五日(木)潟家屯「自午前十時至午後四時」同三十日(火)河東屯「自午前九時至午後四時」五月一日(水)西黑石礁、同二日(木)小平島、同三日(金)欒家屯、同四日(土)下劉家屯、同五日(日)岔溝、同六日(月)畢家屯、同七日(火)周水子、同八日(水)周家屯、同九日(木)大平溝子、同十日(金)革鎭堡、同十一日(土)革鎭堡、同十二日(日)棋盤屯、同十三日(月)南關嶺同十四日(火)大房身「自午前十時至午後四時」同十五日(水)前關屯、同十六日(木)柳樹屯、同十七日(金)海猫屯、同十八日(土)甘井子「自午前九時至午後四時」

なほ施行當日大嵐其他の事由を生じたる爲診療不能の場合は最終の翌日に於て施行すると

共產派を利用し露國が北滿問題を解決
來月の大會には片山氏出席

【哈爾賓十一日發電】信ずべき筋の情報に依れば露國は差し當り北滿問題を有利に解決せんとする見地から支那の左傾派を使嗾し奉天を窮地に陷らしめんとしつゝあるもの〻如く、一方日本、朝鮮、支那の共產黨を統一するため五月初めハバロウスクに極東共產黨大會を開くこととなつたが、日本側からは片山潛氏も之に出席する由である

艦隊出港で近海警戒
水上警察署で

大連水上警察署にては十三日艦隊出港に先だつて港內外をみだりに航行中の戎克舢板等が艦隊の航路にあるは頗る危險であり且つは交通上支障を來すとの理由から當日は早朝より署所有船淡海丸平安丸兩船をもつて近海を警戒すると

天神町に痴漢出沒
十五日の拘留

大連天神町六六滿鐵社員仁太郎三女木村愛子(假名=(二〇))は九日午後五時三十分ごろ勤務先たる遞信局より歸途但馬町五十二番地附近に差しかゝつた時一見ボーイ風態の怪漢が尾行し來り天神町十八番地附近で人影なきを奇貨とし極めて橫柄な態度で「おいコラ一寸待て、何故待たぬか」と呼び止め同女に近づき指を以つて愛子の頰を突き戲れかゝつたので愛子は恐怖のあまり夢中になつて逃げ歸り斯くと家人に訴へた屆出により大連署において犯人搜查中、天神町六介辨業龍澤福賴方傭ひ鮮人金泰根(二〇)と判明、十一日吉永巡查逮捕取調べの上拘留十五日に處せられた

苦力奇禍

山東省膠州生れ當時市內嶺町九四原組使用苦力收容所內苦力王起治(二四)は十一日午後一時半頃西山街香爐礁第一區一〇五番地に於て原組の請負に係る電車軌道工事土石運搬のトロ作業中トロと衝突し王は腦出血及肺臟創傷にて同三時死亡した

乙科生見學

旅順警官練習所乙科生八十名は平光教官引率のもとに十四日來連、同署に配屬の上實務見學を爲し翌十五日は屠獸場、油房、檢疫所、滿洲日報社等を見學すると

旅館協會總會

滿洲旅館協會では十五日午前十時から大連ヤマトホテルで總會を開く

◇……フオツクス社撮影隊がカメラに納めた田中首相お得意の發聲映畫は五月下旬にアメリカから逆輸入され日本にお目見得する筈である【東京發】

◇……南北統一で京奉鐵路は平奉鐵路と改稱されたがその後平遼鐵路となり今回又復北寧鐵路と改稱された【奉天發】

◇……羅馬法王ピアア六世は明年歐洲のカトリツク國全部を巡遊すると【ウインナ發聯合】

◇……春季リーグ戰の對日大、國大戰のスケジユールは十一日左の如く決定した【東京十二日發電】

四月十八日 慶大對國大
四月三十日 明大對日大
五月八日 法政對日大
五月十六日 帝大對國大
五月二十一日 早大對國大
五月二十二日 立教對日大

◇……麗かな春の訪れと共にそろそろ空巢狙ひの盜難が增加して來た これから花見時になれば一層この種の盜難事件が頻發し一日の行樂に疲れて歸宅すると家財全部を浚はれて泣きの淚で警察に屆け出る前に外出時は戶締を嚴重にして近所の人に依賴する等充分に警戒すること

（第三種郵便物認可）

撫順の出炭制限を石炭聯合會より要求
近時上海市場の荷捌きつかず　炭界の不況著し

石炭需要期が過ぎた最近の撫順炭は山元一日の輸送八百車から九百車が六百車前後に減少し、滿鐵販賣課は頭痛の態である、これは南支方面一體が依然として日貨排斥を持續してゐる關係上上海市場の荷捌きが極度に悲觀狀態にあり、また內地の水力電氣が發電用に使用してゐた石炭も解氷から水勢の增溢により需要薄となり、從つて內地炭界も夥しいオーバーストックを生じ石炭聯合會では目下出炭制限に對する協議中であるが、近く五分の出炭制限（四年度）を決定し、滿鐵の輸出炭に對してもその制限方を申込む模樣がある、この五分出炭減で內地は一ケ年五十萬噸減となるが滿鐵としても約五萬噸減を見ることゝなるので、相當大きな影響があるものとして目下その前後策につき攻究されてゐる

預金も貸出も增加を示す
預金は殊に著しい增加　三月末組合銀行狀況

大連組合銀行三月末における預金及び貸出高は左の如くである（單位千圓）

	預金高	貸出高
金勘定	一〇五、一二四	一〇〇、七六六
銀勘定	一六、三八四	一三、一四一

即ちこれを前月に比較すれば

金勘定　にありては預金千十四萬圓、貸出高は三十八萬九千圓と何れも著增を示し銀勘定は預金七十九萬二千圓、貸出二十三萬五千圓と各增加を告げた、さらに前年同期に比すれば金預金四百四十二萬八千圓、貸出二千五百九十二萬三千圓の激減、銀勘定では預金千九十九萬七千圓減、貸出五百四十四萬九千圓の增加である、而して本月末に於て貸出高より

預金が　著しく增加を告げたことは最も注目すべき現象で、有力銀行筋の意見を聞けば左のごとくである

特產出廻りも一段落を告げ資金回收の時季に入つて貸出減少、預金增加の傾向を著しくならしめることは每年の例に洩れないが、本月末の如く預金が貸出高を凌駕するといふやうな例は餘りなく奇異な現象である、これは事業界不振のため恰好の放資口がなく資金が預金と變つて銀行に集中して來たもので一般事業界の不振を雄辯に物語つてゐるとの觀測を下してゐるが、ことに有力銀行に此傾向が甚しい、即ち

鮮銀に　於ては金貸出より預金の方が六百七十二萬三千圓凌駕してゐるを筆頭に正金は九十四萬二千圓、正隆三百十六萬六千圓

		金勘定	銀勘定
鮮銀	預金	二〇、七三一	三八〇
	貸出	一四、〇九九	一二四

銀行		金勘定	銀勘定
正金	預金	九、五七〇	六、三四二
	貸出	八、六二八	六、七〇一
正隆	預金	四、八八六	一、四五四
	貸出	四一、六五五	八〇三
滿銀	預金	一七、一六九	八六一
	貸出	二〇、四八八	一五九
商業	預金	二、〇九一	—
	貸出	一、一八一	—
中國	預金	三九九	三、三〇三
	貸出	一四〇	一、三一九
通豐	預金	三三三	一、三八〇
	貸出	一、八三三	一九
花旗	預金	八〇〇	一、六二四
	貸出	九六九	一、五三〇
交通	預金	一五三	八二一
	貸出	一〇八	四二〇
金城	預金	四五	三、六一六
	貸出	六四	二五
麥銀	預金	三五	一
	貸出	一	五
合計	預金	一〇五、一二四	一六、三八四
	貸出	一〇〇、七六六	一三、一四一

又復排日貨
上海救國會の活動に　重光總領事抗議す

【上海十一日發電】新支那側通關業者に對して日貨取扱禁止に關する脅喝文字を並べ立てた傳單を配布すると同時に蕪湖、九江、漢口の各地の救國會に對して日貨抑留方打電したゝめ各地の日支取引は全く杜絕し支那側大恐慌を來し本日重光總領事は支那側に嚴重なる抗議をなしたが要領を得ず若し國民政府が此のまゝ放任するに於ては既に動き出してゐる日貨數百萬兩に危害及ぶべく其成行重大視さる

五品取引所　下半期決算
廿七日總會附議

大連株式商品取引所では來る廿七日午後三時から同所階上會議室に於て定時株主總會を開催、三年度下半期決算の承認を求める筈であるが當期利益處分案は左のごとくである（單位錢）

當期利益金	二〇、一六〇、六六
前期繰越金	三三、六二八、八四
合計	二四三、八二三、五〇

これが內譯は法定積立金一千百圓株主配當金七萬四千圓にて一株につき金三十七錢即ち年六分配當である、而して後期繰越金は十六萬八千七百二圓五十錢である、さらに當期損益計算は左の如くである（單位圓）

損益計算

粟の需要激增す
昨今需要期に入りて　相場も漸騰步調を辿る

【京城發】三年度の米不作の跡をうけた丈けに相當の需要はあるものと一般に見越された粟は、米價高唱へにて日先農家のめず一向買行捗々しくなく相場も低迷せるために一般需要者も從來の如く米を賣り粟を買ふ必要を認從つて米價に押されて前年より各品共一、二十錢安を辿りつゝあつたが、昨今需要期に入り殊に前年不作の甚だしき地方より需要急增し、相場も漸次引締り前年同期より圓八十錢と前年同期よりと米價の立直りと相俟つて產地に買付けつゝあるの需要最盛期は前年より遲れの五、六月頃なるべしと見られてゐる

九日現在の埠頭在貨
昨年同日より二萬五千噸增

三年度の通關小包
告知價格五十五萬餘圓

南滿三港の昨年度貿易
前年度より四千八百萬圓增加　總額六億千四百餘萬圓

株取組合總會
役員の改選

四洮線の連絡
橋脚修理の開通

愛知縣見本市

經濟眼

事業益旺盛　金利高の米國で（上）
海外經濟事情解說

ニューヨークのコール・マネーが去る三月廿六日二割になつたので、アメリカの金利高が今更の如く世人の頭に强く響いた。尤もコールは株式資金の需要につれて飛び上るものであるからこれを以て一般金融市場を律することは出來ないがタイム・ローンも次の如く昨年の下半期から著しく高率になつて來た。

◇タイム・ローン（九十日）

昨年一月中	四・二分一—四・四分一
三月中	四・四分三—四・二分一
六月中	五・四分三—五・八分五
九月中	七・二分一—六・二分一
十二月中	七・四分三—七・—

本年は一月からずつと七・半乃至七・四分ノ三である。

アメリカの金利高は右の如く昨今俄に起つた現象ではなく、既に可なり長い間續いて居るのであるそして本年二月六日に聯邦準備局

金利が高く　株も亦高い

から警告が出たり、又來る四月十五日に開かれる特別議會で資金の貸出を抑制するといふ話もあるが、それでも金利は容易に下るまいと見られてゐる。

コールが二割にもなつた時は下るが、大體に於て金利が高くなると株も高いといふのが株式資金の現象である。金利の高いのはいふまでもなく、ブローカース・ローンと稱せられる株式資金の需要の多いのにそれを示してゐる。

◇ブローカース・ローン（ニューヨーク株式取引所調）

一般景氣に如何響くか

市況

特產　一般に平調　人氣不引立

錢鈔

株式　新味依然なく　五品は氣迷

商品　前場

市場電報

銀塊及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奧地市況

手形交換高

上海爲替情報

爲替相場

金剛呪門（207）

山中峰太郎作　小田富彌畫

魔藥

まともに短銃を差突けられて、ハツと立ちすくんだお京、

「待つて！」

と、たゞ一言、絶命の思ひで叫んだ。

否めば引金を引く萩原の蒼ざめてる眞劍さに、思はず一言、叫びながらも、

「なぜ？なぜそんな手荒なことを……」

と、咄嗟に相手を撫だめようとする、お京は右手を、それとなく自分の胸にあてた。

「手荒なことではない。死ぬか誓ひを果すか、お京さん！……」

と喘ぎながら前に詰めよせた萩原、ツと左手を伸ばすと、お京の右手を不意に握りしめた。

「返事を！返事を聞かして！お京さん、今こゝで！」

「あゝそれは、無理といふもの……」

「何が無理！おれは覺悟をきめてるのだ。早く！先生がこぬうちに早く！」

「まゝ待つて！」

「何を待つ？さ！」

と、握りしめたお京の右手を、放すや否や肩を掻きかゝへた萩原喘ぎながらグイと引寄せた。

途端に顏をそむけたお京、抱きしめられながら、抜きだした右手に、下から握りしめた短刀を、

「エツ！」

かすかな氣合と同時に、上へ向けると身を沈めた。

不意に掴まれた萩原、カツとなると、

「何をツ！」

上を向いた刀尖を、下へ振返さうとする瞬間に、身を沈めたお京

「エイツ！」

放した右手は萩原の脇腹を、突いた刹那に横へ身を廻した。

のけぞつた萩原、忽ち引金をひいた。響きと共に、彈は向ふの戸棚を貫いて、欄間の下に身を倒したお京、捨身の足さきに、萩原の膝をすくツて、

「あゝツ！」

反りかへツたそのまゝ、萩原はドツと後へ倒れた。

お京、咄嗟に身を起して杉戸へ走つた、逃れ出る廊下に、バツタリと出會つた玄昌、

「お京さんか！」

「先生！」

「どうしたのだ？」

と、玄昌、立ち止まつたまゝ、ジロリと凄くお京を見すえた。

「萩原さんが……」

と、お京は後を振り返つた。

その一瞬に、後からお京を羽がひしめに、ピタリと抱きしめた玄昌、

「動くな！」

「あツ……」

身をもがくお京、兩腕ともに強く締めつけられて齒ぎしりした。

「萩原！萩原！注射器を、モルヒネでやれ！」

と、玄昌は部屋の中へ聲をかけた。

その聲によろめきながら出てきた萩原、短銃を片手に引かへすと、直に小形の注射器を持つて現れた。

もがくお京は身を反らせた。

「やれ！着物の上から！」

と、お京を抱きしめたまゝ言ふ玄昌、

「早くやれ！萩原！」

「ハツ……」

激しく喘ぎながら、傍へ寄つてきた萩原、短銃を帶へ挾むと、身もだへするお京の左胸へ目がけて注射器の針を打込んだ。

注射された痛みを思ふ隙なく、お京。

「あゝツ、あツ！」

叫ぶ唇へ、萩原は右手で蓋をした。

「今暫くだ」

と、玄昌、なほ強くお京を抱きしめたまゝ、

「萩原、どうしたのだな。この女が？」

「……怪しい目明しの手先らしいので、何か探らうとする氣ぶりなので」

と、萩原、一方の手の甲で額の汗を拂ひながら、そこに持つてる注射器を、ジツと透かして見た。

……皆、入れたか……？

と見かへると、お京は、玄昌に抱きしめられたまゝウツトリと瞳を閉ぢだした。

◇◇劍俠亂舞◇◇

マキノ御室作品時代劇中島寶三脚色監督河津清三郎、南光明、中村東之助、櫻木梅子、泉清子共演で情戀渦卷く幕末捕物帖【寫眞中村東之助の目明し文吉と新見映郎の河童雷】

映畫　みたまゝ

男裝女劍客

浪速館上映中

この映畫は決して綜合藝術がどうの、第八藝術がどうのといふ映畫ではない、一日の頭の疲れを休め樂しむ映畫である、比較的日本人が好きさうになれる美人型のピーブ、ダニエルスが男裝していとも爽快に痛快にダグラスそつちのけで良い氣持で活躍するのを同じ氣持ちで見る者も彼女と共に飛び廻り喜び笑ひさへすればよい

この映畫は難しい理窟抜きにして見て失望するといふ事はない、中篇物の喜活劇として上々のものがある、女が男裝して髯をつけて鐵砲をとつて大の男を向ふに廻して飛び廻る、そこにナンセンスた面白味がある

それに此の映畫はイツトがある、ナンセンスでエロテツクで「娘十八」ものでお馴染のダニエルスものとして一番面白い作品である（秋）

（日刊）
昭和四年四月十三日
THE MANSHU NIPPO
（土曜日）
第八千二百三十二號
（一）
滿洲日報
新しい親切な數學の入門講座
輓近初等數學講座
會員募集
全十二卷
監修 東京帝國大學教授 理學博士 坂井英太郎
東京高等師範學校教授 理學博士 國枝元治
我日本は今や模倣の殼を破つて新科學勃興の機運にある。其先驅をなす者は既に名を爲したる先輩であらうか。然らず、それは將に發展の途上に在る青少年諸君でなければならぬ。本社は曩に諸科學、學術の基礎をなすべき資料として輓近高等數學講座を開設し、絶大なる好評を博したが之は直に青少年諸君のものと云ふことは出來ない。本社は玆に思ふ處あり、將來總ての階級に雄飛せられんとする諸君の爲め、全宇宙、諸現象の根底たる數理思想を確實に培ふ資料として本邦斯界の錚々たる權威者に請ひ更に本講座を開設することゝなつた。是れ一つに將來を期待する諸君に、極めて簡易に、優秀にして且つ最良なる指導書を提供し、以て國運の發展に貢獻せんとする本社の微衷である。冀くは此擧をして有終の美をなさしめよ。
科目と講師
初等數學概要 國枝元治
數學史叢話 三上義夫
算術及び代數 岩間錄郎
平面幾何 杉村欣次郎
立體幾何 秋山武太郎
平面三角法 鈴木一郎
高等代數學階梯 阿部八代太郎
高等數學概要 坂井英太郎
幾何學餘講 柳原吉次
統計學初步 成實清松
工業數學一斑 久末啓一郎
商業數學一斑 小幡係二
用器畫法一斑 佐藤良一郎
力學初步 渥美正
科外講話・問題解答・英和數學用語集
本講座の特色
質問券を附してあるから疑ひ所は自由にたゞせる
基本は特に叮嚀にし、應用方面に力を入れてある
講義は平易にして簡明に、趣味、實益に富む
高等數學入門の手ほどきになる
締切 五月六日
各地書店ニアリ
内容見本 無代進呈
入會規定
東京・駿河臺 甲賀町四 振替東京 四六〇七四
共立社
學年別 小學生の學習全集
新學期始まる 大切なものを忘れてはてまりかんせん
學習全集は教科書と共に小學生の無くてはならぬ最新最良の學習書です!! 未だ申込まぬ方は今日直ぐ書店へ申込まれ!!
全十一册五十錢 全十册五圓 毎月二册配本 五ケ月完了
東京 神田表神保町 小學館
オーシス
生氣一新
繁忙な仕事の合間に一本の煙草を召せ 慰安の泉となる煙草
東亞タバコ
これ！坊やの母ちゃんよ
カルピス
良い醬油は キッコータツ
大連市伊勢町 丸辰醬油會社
安田經營 海上火災保險
滿洲總代理店 國際運輸 保險部
大連市山縣通り 電三一五一
沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ
大連市信濃町岩代町角 三根眼科醫院 電話六四一〇番
大連市愛宕町（天金前） 内科專門 櫻井内科醫院 電話七〇〇〇番
美味滋養 蜂ブドー酒
若き……血と肉と力の創造者 即ち蜂ブドー酒の一杯
近藤利兵衛商店謹製
最新刊
昭和三年史
コクトオ詩抄
人生詩集
水野左衛門
人生哲學
裸體の人間
健康法
趣味の草花園藝
支那語
英語三ケ月獨り
美術概論
國際聯盟年鑑
新學說
支那交際習慣
獨步詩選
暮島詩選
啄木詩選
透谷詩選
大阪屋號書店
最新刊
源なぢ
杜詩
民間療法
續ロダンの言葉
野菜の栽培調理
德目
價格と獨占
運動年鑑
國語指導書
綾衣繪卷
萬葉長歌
國民に訴ふ
川波
か那帖
外遊心境
佛蘭西語
大連市大山通 滿書堂書店

張店以東の皇軍撤退延期を正式に要求す
王正廷氏が岡本領事に對して
日本側善後策協議中

【北平十二日發電】支那官憲は先般來山東派遣軍撤退延期方を希望しつゝあつたが、九日王正廷氏は岡本領事に對し張店以西を撤兵し以東の引揚げを延期されたしと希望し、更に十一日博山より張店、青島間全部の撤兵延期を正式に要求する處あり日本側は之れが善後策につき協議中である

撤兵完了期の延期トテも免れぬ形勢
支那側警備充實を逡巡

【南京十二日發電】過日の日支山東折衝委員會で支那側は山東の現狀を以てしては靑州以東に於ける山東鐵道沿線の在留日本人現地保護困難なる故この地方一帶の居留邦人を靑島に引揚させられ度しと主張したので日本側は之れに對し其の不誠意を難じたが派遣軍幹部としても該地方邦人の危險なる狀態を知りつゝ撤兵する譯にも行かず撤兵完了期の延期は免れぬ形勢にある而して日本が支那側の事情に聽從して撤兵延期をなせば又復支那側に排日の口實を與ふる惧れがあるので極力支那側に警備充實方を督促してゐる、支那側が警備に就て責任を執る事に逡巡してゐる理由は張宗昌軍の外に馮玉祥軍が津浦線より南下し始め德州より山東に侵入せんとする形勢を示してゐるためである

撤兵は既定方針通り決行
陸軍、外務兩當局者の意見

【東京十二日發電】參謀本部の二宮第二部長及び陸軍省の梅津軍事課長は十二日外務省當局を訪問し山東派遣軍撤退に關し支那側より撤兵延期方の懇請ありたるに對し日本としては既定方針を變更せず從つて特に撤兵期を延期せざる陸軍側の意嚮を傳ふる處あり、無論外務省側も之れに贊成してゐるが只撤兵後の治安につき支那側が萬全を期し難き口吻を漏らすので憂慮してゐる、從つて山東の事態が實際危險狀態を呈するに至らば或は撤兵計畫に變更を加へ更に日本軍の再配備等の第二段の策を講ぜねばならぬと見てゐる、併し目下の形勢では支那側の事情のみに依つて漫然と撤兵延期方針を着々實行する外ないとの意見を有してゐる

膠濟沿線の婦女子引揚
準備既に成る

【靑島特電十二日發】膠濟沿線の居留民は濟南の引揚げに準じて婦女子は勿論八分かた靑島に引揚げるべく既に準備がなつた

高松宮に寫眞帖獻上
本社が謹寫した芝罘旅大の御動靜を納む

今回聯合艦隊の入港に際し第二艦隊旗艦榛名に御乘組御來連遊ばされた高松宮宣仁親王殿下には軍務御多端の折柄にも拘らず御寸暇をさかれて御上陸旅順、大連、金州等を親く御見學遊ばされたのみならず特に本社其の他の主催に係る各種の催しに御台臨を給はつたについては主催者側は勿論一般市民が無上の光榮として感激おく能はざる處であるが本社は芝罘より旅、大への御動靜を謹寫せる寫眞帖一冊を謹製し十二日午後六時繩田整理部長、武田社會部長兩氏不在中の山崎社長代理として御乘艦に參候、鮫島御附武官を經て之を獻上し且御台臨の御禮を言上した處御附武官から御嘉納遊ばされた旨傳達あつた（寫眞は獻上した寫眞帖）

上海臨時法院は年末に囘收
外交司法聯合會議で協議の結果正式決定

【南京十二日發電】上海臨時法院回收に關する司法院と外交部との聯合會議は十一日午後開會、王正廷氏以下關係官約十名出席し協議の結果
一、上海臨時法院は各國との協定期間たる今年末を以て斷然回收す
二、司法院設立協定條項に基き支那側に回收の意思ある事を六月三十日前に各國に對し公式文書を以て通達す
と云ふ事に正式に決定、直に右各國通告文の草案を終り法院回收に關する一切の辦法を決定し夜に入つて散會した

蔣馮兩氏が情勢緩和に努む

【北平十二日發電】危機一髮の感ある漢、蔣關係は馮側に於ても主動的態度を避け韓復榘馮鈺章を漢口に派し蔣介石氏と會見、意見の疏通を圖り更に劉郁周を山西閻錫山に和平意見を傳達すると共に情勢緩和に努め、一方蔣介石氏もまた湖北省政府臨時首席に馮氏の代表劉驥を推さんとする等兩派共に最後的局面に至る迄の辭令交換に努力しつゝある

論功行賞決定
次回閣議まで延期する

【東京十二日發電】山東出兵に關する陸海軍の論功行賞は既に軍部當局より奏請原案を内閣まで提出し十二日の定例閣議に於て決定さることとなつてゐたが、軍部の要求過大に失し濫賞の非難を受くべき恐れあるにより再度の考慮を求むることになり、從つてその決定は次回まで延期さるゝことになつた

好調に進捗の濟南引繼事務
十六日孫良誠軍入城治安維持につく

【靑島特電十二日發】極度に動搖して居た濟南の民心も日支官憲の引繼事務が好調に進捗し十六日孫良誠の部隊入城、治安維持につくことになつたので靑島に避難するもの最初の程より減少せる模樣で避難する婦女子は十九、二十の兩日に約八百名靑島に引揚げる筈である

定例閣議開會

【東京十二日發電】定例閣議は十二日午後一時より首相官邸に於て開會、首相以下各大臣出席、田中首相より過日樞密院に於てなした陳謝的釋明の經過報告ありたるの ち不戰條約問題に關して政府の態度を決定すべく重要協議をなす處があつた

天長節諸兵指揮官決定

【東京十二日發電】天長節當日における諸兵指揮官並に參謀長左の如く決定した
軍事參議官 陸軍大將 井上幾太郎
天長節觀兵式諸兵指揮官被仰付
參謀本部第一部長 陸軍少將 畑俊六
天長節觀兵式諸兵參謀長被仰付

國債償却告示

【東京十二日發電】政府は十三日の官報を以て昭和三年度中內國債額面二千八百六十二萬一千圓、外國債額面（邦貨換算）二百九萬七千圓合計三千七十二萬八千圓を借入れ、償却したる旨を告示すると

在外正貨對策
現送以外に方法なし

【東京十二日發電】二月末の在外正貨は九千六百萬圓にして來る十月ごろには海外諸拂に支障を來す惧れあり之れが對策は當面の急務とされ大藏省に於ても具體的方法につき種々考究しつゝあるが、其の方法として
一、政府日銀所有の外國大藏證券は既に在外正貨に計上されて居り問題とならぬ
二、日月潭、滿鐵の外債募集は英米の金利高のため當分實現不可能であるから之等民間外債買上げに補充は不可能と見る外ない
三、故に正貨現送以外の方法としては政府日銀所有の外貨公債を擔保として借入れをなす外に途が無い
而も之れは英米の金利高のため實現困難である、故に現在に於ては正貨現送以外に正貨補充の方法なしとの結論となつてゐるが、政府が正貨現送をなすとすれば平素の聲明に基き金解禁を目標とする外なしと見られてゐる

索倫の開墾
近く着手する

興安屯墾局では愈々開墾期に入つたので近く着工すべく既に大體の準備も終つたが、曩にロシヤに注文した蒸氣機關裝置の鋤九臺及播土機百九十七臺も近く到着することになつて居るので、更に山東移民五萬人を收容し大々的に事業を進める筈

內地買入米

【東京十二日發電】（農林省發表）四月十二日內地買入米決定數量十二萬五千俵（五萬石）

滿鐵社員會陣容整ふ
五月評議員會改組案を附議

滿鐵社員會では十日午後社員俱樂部に於て幹事會を開催、席上幹事常任幹事を互選したがその結果市川健吉、中西敏憲、富永能雄、西田猪之輔、宮崎正義の五氏が當選した、之によつて新社員會陣容も整つたので五月開催豫定の評議員會議に於て當時より懸案中である社則改正案が附議される模樣

瑞典公使の信任狀捧呈式

【東京十二日發電】天皇陛下には十二日午前十一時宮中鳳凰の間に於て曩に本邦駐箚瑞典特命全權公使として着任したヨハンエリツク、エーワルド、ウルフマン氏の信任狀捧呈式を行はせられた

盛會だつた海軍講演會

「ゼネバ會議の槪要」に就て十二日午後七時から協和會館に於て山城艦長豐田貞次郎氏の海軍講演會が催された、二時間半に亘る氏の得意の辯舌に聽衆は多大の感動を與へられ九時半散會した（豐田艦長（上）と聽衆）

爲替市場軟調

【神戸十二日發電】對外爲替市場は氣配軟調を示し對米四弗四分の一にて四月物に一萬弗同四弗四分八分の五にて十萬弗の各出會ひあつた

關東廳官制改正で免れぬ專任理事官の異動
これに伴ふ人物銓衡で一苦勞か

關東廳官制の改正は七月一日から實施されるもの如くであるが、官制改正の骨子は既報の如く內務局方面に於ける人事の配置に關し新任用、更迭及び異動乃至免官の多少あるものとみられる點である、特に金州、普蘭店、貔子窩の各民政支署が昇格する結果事務官方面に異動あり、又財務局の新設に伴ふ財務部には稅務課の獨立により徵稅制度の確立を期するため內定せる派出事務官の稅務課長の下に理事官一名の新任用をみるべく、海務局港務課にも亦理事官の增員は豫算に於て決定せる點であり且つ右三民政支署の昇格により少くとも一署（金州か）のうちには理事官一名を設ける意嚮あるとみられる、現在官制の專任理事官は五名で米內山（大連民政署庶務）藤井（同庶務）吉野（同地方）增田（旅順民政署庶務）本莊宗三（普蘭店支署長）に事務局庶務課井上勇、營業課天野作藏の二

理事官を加へ七名である
るが、更に理事官三名の增加が行はれるもの如くである右專任理事官五氏中には官制の改正により勇退組とみられるは本莊氏に大連民政署から一名ある樣子で增田理事官の事務官昇進に專任理事官の異動は免れない、從つて其の補缺としては高文にパスした山中殖產課、田中（文書課）篠崎（地方課）大和田（土木課）の帝大出身に高倉（會計課）の五氏あるほか特別任用による五級以上の候補者中四級では官有財產の三浦靖、主計の大森榮助、警務課の土屋於菟能其他民政署內にも有資格者あり

一、二、三級
屬中にも亦人物少からず、問題は官制改正と理事官級及事務官の更迭異動は當然行はれるものゝ如くである、然し右五氏の如く高文をパスした事務官の有資格者が理事官に任ぜらると特別任用令によつて理事官となるべき判任官の進路は自然の勢ひとして停止されるので、理事官の異動に伴なふ人物の銓衡は多士濟々だけに產みの惱みを伴つてゐる

今度は警部級の老朽淘汰や
警部補進級に伴ふ異動

關東廳警務局所管警部補の異動は既報の如く發表されたが、次で來る問題は警部級の老朽淘汰と警部補の進級に伴なふ更迭異動で、六

は免れまい

十一名の定員中現在五十八名を有し三名の缺員となつてゐるから監察官制度の新設までに多少の更迭

一分增配に伴ふ豫算編成替協議
きのふ滿鐵で開催す

滿鐵では一分增配に伴ひ三百八十萬圓を要するが此れが財源は鐵道部、販賣課に各百萬圓の增收を申付け更に產業助成金二百萬圓中百萬圓を天引し尙八十萬圓は他の方面から捻出する方針であるが既に本年度豫算は決定せるを以て此の爲めには豫算の編成替の必要があるので十二日午前十時より本社に於て岡、藤根、小日山各理事、竹中總理部長を初め各部長、撫順炭礦長並に鞍山製鐵所からも代表者出席豫算の編成替協議會を開き、正午休憩引續き午後一時より再開午後四時散會した

後藤伯の病室に家族並に近親者入る

【京都特電十二日發十三日午前二時半着】十二日午前十一時體溫卅七度二、脈搏百二十、呼吸四十二をもつて全く昏睡狀態に陷り正午遂に死の宣告をうけた後藤新平伯は假死の狀態を續けつゝあつたが午後十一時十五分に至り伯の病室に隣接せる控室に詰め切つてゐた家族並に近親者は全部伯の病室に入つた

魚市場問題圓滿解決す
廿日に移轉式を擧行

大連信濃町魚市場の濱町海岸移轉問題は既報の如く反對論があつてゐたが、今回漸く圓滿に解決し來る二十日午前十一時その他多數臨場する筈で新築落成式を兼ね移轉式を擧行することゝなり、關東廳からは神田內務局長を初め別府水產試驗場長紛擾を釀して居たが、

軍艦觀覽の人數調べ

幾多の海軍ファンをこしらへて、すつかりおなじみになつた帝國聯合艦隊は、四日間にわたる軍艦見學者數は一日目團體千五百六名、一般五百九十九名、二日目團體千四百二名、一般九百三十一名、三日目團體千八百六十七名、一般千五十一名で四日目は荒天のためグツと減じ團體三百四十一名、一般なしの計七千百九十七名、昨年の一萬四千五百七十四名に比較するとズツと減少してゐるがこれは支那人に一切觀覽させなかつたこと、巡洋艦由良を十四五番バースに繫留して沖に出なくても隨意に見られたこと等が影響してゐる、之に反し學生團體の見學は昨年に比し二倍以上の增加であると

地方事務所長も停年には達してゐるが特に本社は氏の在任を延長し同神社の竣成を計らしめんとしてゐる

本溪湖神社近く移轉
七月中には竣工

本溪湖に於ける神社移轉問題は一時反對派の策動により一月八日許可の指令を關東廳から與へたのに對し移轉阻止の運動猛烈となり紛糾を續けたが、大勢は移轉するに決し既に滿鐵側では土地の承認を

前市長の慰勞金
一般會計の負擔に變更
きのふ開いた大連市參事會

大連市參事會は十二日午後二時より市役所參事會室にて開會
一、市參事會第三號議案 黑礁基本財產寄附金收受の件
一、同第四號議案 一時借入金の件
一、第十五號議案 聖德街市場建築資金起債に關する件議決中一部變更の件
一、第十六號議案 特別會計廢止並剩餘金處分の件
一、第十七號議案 南山麓土地經營に關する特別會計規程廢止の件
一、第十八號議案 昭和四年度大連市歲入歲出追加及更正豫算
第十九號議案昭和四年度大連市特別會計市住宅經營歲入歲出追加豫算
は悉く原案を承認し

南山麓
土地特別會計剩餘金七萬五千圓を充當する考へで之を先づ一般會計に繰入れ然る後追加豫算案として市會に提出する筈である、從つて杉野前市長に贈る四萬圓の慰勞金は一般會計の負擔に變更せねばならぬことゝなり右財源は戶別割の自然增收見積り額一萬四千二百九十六圓と屎尿處分收入增加一萬八千圓を充當し、不足額八千圓は一般戶別割の增稅をせねばならぬことゝなつたが、市參事會では右增稅をなすも市民の負擔額は昨年度より

低率（
あるとの理由か等）ら一先づ之を承認した
第二十號議案 昭和四年度戶別割賦課額決定の件
は同日より審査を開始したが右は範圍が廣いので更に十三日より引續き審査をする筈で午後四時半一先づ閉會した

住宅難
が甚だしいとの聲があり且つ最も低廉なる住宅を供給するとが社會事業の本旨に添ふとの意向から、市理事者の計畫は最近中產階級以上の人々より庶民階級の
一、桂町に乙號住宅（家賃三十八圓乃至四十圓）六戶建設
一、南山麓六號（同上）六戶建設
は之を中止し沙河口市營住宅丁號（家賃十八圓乃至二十圓）三十二戶其他適當の敷地に丙號住宅四十五戶を建設するやう計畫案の立直しを要求した、しかして之に要する資金十萬五千圓は

邦人扱ひの日本行貨物抑留を解除
我を折った支那官憲が

支那官憲が曩に食料品の露領輸出禁止を楯にポクラニチナヤに於いて抑留した邦人扱ひ日本行貨物に對し哈爾賓商業會議所は領事館に申請之が解除方につき支那側に交涉中のところ、支那官憲は去る十日右抑留を解除すると同時に契約濟未發送分の輸出も許可する旨通じて來た、然し今後の新規契約は相當制限を加へる由で尙外國人の貨物に對しては絕對に許可せぬ方針であると

教專卒業生
資格問題の懇談

平野滿鐵學務課長は十二日午前十一時關東廳に藤田學務課長を訪問し奉天の教育專門學校卒業生の資格問題其他當面の事件に關し懇談する處あり午後一時半辭去したが關東廳としては右卒業生に小學教師たる資格を與へるに勅令によるべきか、廳令を以てするかに關しては研究を要するであらうと、然し滿鐵學務課としては廳令を以てされるやう希望する處があつたと

辭令
【東京十二日發電】
大阪府立師範學校教諭 佐藤孝太郎
任關東州公立高等女學校教諭（七等）
大連商業學校教諭 廣瀨幸太郎
依願免本官
支那公使館附武官補佐官 步兵少佐 原田熊吉
免本職
步兵少佐 井上淸一
補支那公使館附武官補佐官

あめりか丸 十一日午前十時半七發島通過、十二日午前八時港外着の豫定

後藤伯が出世の糸口は岐阜に於ける板垣伯遭難事件である▲當時愛知縣立病院長であつた伯は板垣伯の遭難に際し內藤魯一氏から至急來診するやうに賴まれたので縣知事に其承諾を求めると當時は政府に反對する自由黨を國賊のやうに考へてゐた時代とて容易に許可をせぬ▲ソレで伯は癇癪を起して無斷で岐阜に赴き板垣伯のラツコのチヨツキをメスで切つて居列ぶ壯士達の度膽を拔いだ▲暫くすると陛下から御見舞の勅使が參向した、之は自由黨にとつても政府側にとつても實に意外のことで板垣伯は端座して感泣した、又はじめ後藤院長の往診を拒否した知事はこれでスツカリ面目を失墜したとは伯がよく人に語つた一節である

特產

◇定期後場（錢建）
▲大豆（張保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十二車
▲三等大豆 出來不申
▲豆粕（匯々保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三萬四千枚
▲豆油（强保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一千五百箱
▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十七車
▲包米（出來不申）

◇現物後場（錢建）
混保（袋込）大豆（裸物） 寄付 六〇二〇 大引 六〇五〇
出來高 二十車
三等大豆 出來不申
豆粕 出來不申
豆油 出來不申
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔

◇定期後場（單位錢）
期近 寄付 九九六五 高値 九九七〇 安値 九九六五 大引 九九六五
出來高 期近 五十五萬圓
◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九九七〇	[illegible]	[illegible]
二時半	九九六五	[illegible]	[illegible]
三時半	九九六五	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 二萬圓 銀對洋 八千圓

神戶特產物（十二日）

銘柄	
大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆油現物	二一九〇
先物	四六六
滿洲小麥	六六〇
豆油現物	二二五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	二三八〇〇	二三八一〇
五月	二三六二〇	二三六〇〇
六月	二三五四〇	二三五四〇
七月	二三五四〇	二三五七〇
八月	二三五九〇	二三六一〇
九月	二三六〇〇	二三六三〇
十月	二三六一〇	二三六四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九六六〇〇	九六九〇〇
大紡新	八六四〇〇	八六七〇〇
鐘紡新	二六九七〇	二七〇一〇
日糖新	一四〇九〇	一四一三〇
郵船	不申	六八九〇
東新	不申	六七七〇
[illegible]	一五一二〇	一五一四〇

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一五九九〇	一五九五〇
東新	一五〇一〇	一五〇四〇
五品	不申	二四八〇
中	不申	二四八〇
先	二四九〇	二五〇〇
新	不申	不申
中	一九一〇	一九七〇
先	一八七〇	一八七〇
信	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申

東京株式（短期）

大阪期米

銘柄	後場寄	後場引
四月	二九一八	二九一五
五月	二九八〇	二九七九
六月	三〇五四	三〇五四

	東新
寄値	二四六〇 / 一四九〇
引値	不申 / 一五九八
高値	二四八〇 / 一五二〇
安値	二四六〇 / 一四九〇

居住往來及び營業の自由

滿洲日報

居住、往來、營業の自由は滿蒙における我が既得權益の一なるに、支那の當局官憲はこれすらも認めざらんとし、敎化において、哈爾賓において、洮南において、日本人の居住に種々の迫害を加へてゐる。敎化では日本人に向つて公然と退去を要求したと傳へられたが、その迫害の多くは例の如き間接射擊的のもので、日本人に家屋を貸與す可らずと嚴命し、これに從はざる家主を拘留その他の處分に附し、又は家主をして不法に家賃の値上げを爲さしむるなど、例によつて例の如くその手段は陰險にして卑劣である。

◇

一九一二年十月の露蒙協約附屬議定書第一條によつて、ロシア人は外蒙古の何れの處に在りても、居住、往來、營業の自由を獲てゐるのみならず、更にその第六條によりて、建物の建設および土地の所有又は賃借をなすの權利を有つてゐる、我國が大正四年の日支條約によりて滿洲における日本人の居住、往來並びに營業の自由、土地商租および建物建設等の權利を獲得したのは當然であつて、今日の滿洲における日本人は租借地關東州、滿鐵沿線附屬地、商埠地等の限られた地域以外に自由に發展し得るのである。然るに支那の當局官憲は外蒙古におけるロシア人の自由發展を默認しながら、等しく條約によつて得たる日本人の滿洲における居住、往來、營業その他の權利を蹂躪せんとするが如きは、不都合千萬と謂はなければならぬ。

◇

或は言ふであらう、條約による日本人の居住、往來、營業の自由は南滿洲に限られてゐるから、吉林および黑龍江省の北滿洲地方はこの限りでないと。條約上の條文を楯にすれば斯うした理窟も立つであらう。然るに新日本人たる朝鮮人は北滿地方にも居住し、その多くは農業に從事してゐるから、已にこれを認めた以上、朝鮮人以外の日本人の北滿洲における居住、往來および營業の自由を阻害するのは矛盾してゐる。鐵道敷設權も、土地商租權も、その他の滿蒙における日本の既得權益をも、成るべく之を實現せしめざらんと種々の手段を弄しつゝある支那の當局官憲であつて見れば、北滿地方における日本人の居住、往來、營業の自由を阻むのは寧ろ當然であるかも知れないが、日本としては默過し去るべき事でない。

◇

關東州租借地、滿鐵沿線附屬地、商埠地等には日本人よりも支那人の方が多く居住し、日本人の比較的多數居住する大連市においても、支那人の人口數が多きを占めてゐる。彼等は是等の地域に居住して極めて平和なる生活を營み、農工商業に從事し、經濟的、社會的に日本人と殆んど異ならない待遇を受けてゐる。この點から云つても、支那の當局官憲に幾分にても國際的良心があるならば、區々たる法理論を振廻して北滿地方における日本人の居住、往來、營業の自由を故意に阻害することは出來ない筈であるが、それを敢てすると云ふは、國際道德の蹂躪であり、日支の關係を惡化するものであり、又は日本への敵對行爲であると考へる。

◇

支那の當局官憲に國際的良心がなく、日支の關係を善化する誠意もなく、故意に陰險卑劣なる手段を弄して日本への敵對行爲を敢てするならば、之れに對して日本は別個の措置に出づるの外ない。若し北滿地方における日本人の居住、往來、營業の自由を阻害する事について、支那の當局官憲に何等かの正當なる理由あらば、堂々とこれを示せ。日本人以外の外國人の居住的自由についても併せてその理由を示せ。理由を示さずして陰險卑劣なる手段を弄するが如きは、今に始まつた事ではないと云ひ乍ら、吾等の斷じて許容する能はざる所である。」

英皇室の御特使 グラスター殿下（四）

雄辯家、陸軍の宮、スポーツの宮

士官學校を御出まし後直にロイヤル・ライフル・コーア（英國施條銃隊）附少尉に御任官、それから一九一九年十月ケンブリツヂ大學トウリニテイ・カレツヂに御入學、本校に於てはロレンス教授を主なる指導教師とし同教授及びバツトラー教授より歷史と經濟學を御修得遊ばされた、御在學の期間は三學期間である、ケンブリツヂ大學御在學中運動の御熟達は顯著なものであつて、御名譽の記錄が多く遺されて居るが、今一つ丈けを左に揭げて見やう

（野外御逍遙中の殿下）

◇

日本で此の種の遊戯が行はれて居るかどうかは知らぬが英國では乘馬家の間にテント・ペンギングと云ふ競技を時々やる、テント・ペツギングとは「天幕の杭拔」と譯すべきもので、乘馬家が全速力で馬を走らせつゝ槍を以て天幕の杭を拔くのである

◇

一九二〇年五月二十五日バース觀祭記念に倫敦オリンピヤでオツクスフオード大學の士學養成科學生とケンブリツヂ大學の同科生の對校運動會が催された、其の種々の競技が行はれたが、其の中で觀衆を唸らせたものはヘンリー親王殿下のテントペツギングの御技であつた、槍を以て杭を拔き上げさせられる其の見當の的確なことは唯驚嘆の外なく他の競技者は最善を盡して漸く殿下の三分の一の成績を擧げ得たるに止まると當時同運動會に參加したる者が語つて居る、同運動會はケンブリツヂ側の勝利に歸した、殿下を味方に仰いだケンブリツヂ側が如何に强味を感じたかも察せらるゝのである

◇

一九二〇年六月ケンブリツヂ大學を御辭去になつた殿下にはそれよりオールダーショツトの野營地に向はせられ愈々殿下の眞の軍隊生活が始まつたのである、オールダーショツトは我國では習志野のやうな所で英國で一番大切な軍隊訓練地である、英國に一朝事ありて軍隊出動となる時には先づオールダーショツトの兵士を遠征隊として出すことになるので常に最も精鋭な軍隊が備へられて居るのである、ヘンリー親王殿下には初め此處の輕騎兵第十三聯隊附を命ぜられ給ひ、後オールダーショツトの司令官カヴアン伯御補導の下に幕僚の職務を御習ひ遊ばされた

◇

英國では男女滿廿一歲を以て成年と認められる、其の年の誕生日には所謂カミング、オヴ、エーヂと云ふ特別の意味で大きな祝をするものである、ヘンリー親王殿下の御成年到達期即ち一九二一年三月三十一日には英國朝野を擧つて殿下の御健康と御幸福を御祝申上げたのである、新聞は勿論論說に祝辭を揭げ殊に倫敦市では當日殿下の御成りを仰ぎフリードム、オヴ、シテイ、オヴ、ロンドンと云ふ御名譽權を捧呈した、此のフリードム捧呈式の際市で催した盛大な祝祭と行列それから殿下が市民に向つて爲された感激に充ちた御演說は今日に至つても未だ市民の記憶が消えないのである、

穀類押收問題は長官の命令で解決

日本向の約二百車輸出を許可せらる

【哈爾賓特信】既報ボクラニーチナヤにおける輸出穀類抑留問題に關し當地日本總領事館の情理を盡した交渉の結果、路警處當局においても一應目下赴奉中の張景惠行政長官に訓令を仰ぐことになつてゐたが、十日正午張長官より同處に宛て

日本人の發送に係る穀類にして現在ボクラニーチナヤに抑留せるもの及び目下輸送の途中にあるもの並に既に取引契約濟みのものにして日本仕向けを證明し得るものに限り輸送を許可すべし

との解禁訓令が來たので、總領事館藏本書記生は直に右證明に關する具體的辦法につき更に路警處當局と打合す處があつたが、結局各荷主から發送穀類の種類、貨車番號、證券番號、發着地、袋數などを詳細記入した上商業會議所にてこれを取纏め十一日總領事館を經て長官公署に提出し、同署から直接解除の手續をとらしめることになり茲に問題は一段落を告げた、尚今回解除されるものは光武、佐加、三井、日清、千葉、福田、三菱などから日本へ仕向けられた小麥、麥、小麻子、蕎麥、小豆などの穀類約二百六十車で、右以外今後更に仕向けられる東行ものに對しては更に辦法が設けられる筈で、又支那人並に外國人扱のものは依然路警處は交渉に應じない模樣である

佛亞銀行が滿洲に進出

哈爾賓及び奉天に支店を設置に決定

【哈爾賓特信】巴里に本店を有する佛亞銀行は滿洲進出のため二千五百萬フランの資金をもつて哈爾賓及び奉天に支店を設置すべく同行理事レーンデル氏を滿洲總支配人として九日派遣し來る五月中旬頃までには營業開始の豫定で元の米支銀行の建物を借入れるなど目下着々準備中である、元來この佛亞銀行は最近巴里において有名な財界の巨頭ウエルソン、ゾーエルバフ氏と銀行業者ベナール氏及びその他數氏の共同出資に係るもので第一回の拂込金二千五百萬フランを先づ滿洲における支店資金として投資されるものである、而して同行滿洲總支配人として來任したレーンデル氏は元當地露亞銀行重役として露支交渉成立前後北滿財界を縱横に切り廻すとゝもに東支鐵道を中心とする露支兩國葛藤の間に介在して權謀術數を行ひ辣腕を振つた有名な[illegible]ろ財界の札附であるので或る一部では右佛亞銀行の滿洲進出並にレーンデル氏の來滿は曩に流布された東支鐵道の佛國讓渡說と關連して露國との間に或種の默契があるもので若し支那側が飽くまでも東支の回收を迫つてくるが如き場合は尚東支鐵道の所有權を主張し得る根據を有する目下整理中の露亞銀行を支持せしめもつて支那側を牽制せんとする反感苦肉の策を秘藏してゐるのではないかと見てゐるものがある、尚總支配人レーンデル氏は哈爾賓支店監査役カルデリアーク氏並に顧問ブヤノフスキー氏を帶同行政長官公署に政務廳長葆廉氏を訪問支店開設について挨拶をした

電信電話の改善と擴張

力瘤を入れる關東廳　將來の發展期待さる

關東廳遞信局の電信電話改良及擴張費として昭和四年度に計上された額は四十二萬一千四百四十五圓であるが、其のうち主なる工事費總額は三十九萬二千圓で

區間	金額
新臺子鐵嶺間	七〇一五一圓
鞍山遼陽間	七八一七〇圓
双廟子四平街	五〇〇〇〇
渾河撫順間	五六二三〇
得利寺萬家嶺	一五四一六

大連、長春間の電話線增設工事に十二萬二千六百二十五圓が計上され、廳長、大間の增設工事は本年度から着手し實現することに決定した、其他遞信局所管の主なる事業は電信電話交換事務開始一萬一千四百九十三圓、大連中央電話局電話交換機增設七萬三千圓、電話加入增設二十四萬八千二百圓、請願電柱移轉三萬二千圓、大連市內專用電話增設七千五百圓、奉天郵便局電話交換裝置費五十九萬七千圓、長春郵便局電話課新營費三萬圓（自動電話交換裝置のため）其他電信電話營繕費として四十六萬八千七百六十九圓、其うち工事費四十四萬八千〇九十三圓、大連無線電信局固底通信裝置擴張のため七萬五千九百圓が計上された

關東廳の電信、電話はこれがため將來著しい進歩をみるであらうが、事實遞信局は豫算其れよりは豫算其他に關して上位にあると云ふ、地下ケーブルの實現も餘り遠くないであらう

朝鮮人民會長聯合會議

龍井公會堂で

【間島特電】間琿十八ケ所朝鮮人民會長聯合會議は五日午後二時より龍井公會堂に於て十六民會長列席の下に開催、議長に當選した龍井朝鮮人民會長李庚在氏は本會議は間琿在住四十萬朝鮮人の爲め極めて深い意義がある、故に諸氏は忌憚なく提案すると共に之を愼重に審議し且つ議事の圓滿を計られたいとの意味を述べて開會を宣し、左記議案の討論に入つたが會議は七日まで三日間續行した

間琿同胞生活安定の根本策解決の件△産業振興策講究の件△金融部增資の件△教育普及の件△免稅品證明取扱に關する件△聯合會に關する件△朝鮮博覽會に關する件その他

國民黨第三次代表大會の宣言

大會終了に方て發表　（六）

斯の如き人民の實際的要求は唯一つ三民主義の建設に待つ外ない、右述べたる處で全國人民は本黨自身一切の苦痛經驗は皆一點に歸する事を知るであらう、即ち既往の苦痛は三民主義を確信せず實際建設に努力しなかつた結果で今後の生路も亦三民主義の建設に努力する事によりて開かれるのだ、若し能く一切目前の障礙を除いたならば建設の先決條件としてはどうしても全國人民に救國自救の能力あらしめ革命主義を奮つて行ふ決心を起させねばならぬと確信する

◇

民衆の宣傳組織及び訓練には更に努力を加へ建設實施の前に於ては主として革命勢力の統一を保持し、革命で得たる政權を鞏固にし、國民政府の政令を齊一し、各地の土匪を鎭定して社會の人心を安んじ全國に混雜せる軍隊を整理して軍民を安息させこの趣旨に從はざる悍將暴民あらば政府を督責して制裁を加へしめ以て革命建設の前途を安からしめ全國人民を痛苦より救はねばならぬ。

◇

今回の大會は全國統一訓政開始の時に擧行されたがこれは又革命の元氣が漸次恢復した時でもあつた。本黨內部に就いて云へば三年以來艱難痛苦を經過したが、これは總理遺敎の下に一致集合し人民の痛苦を除くため努力するに非ざれば過去において犧牲となつた先烈に申しわけがないのだ。國家の環境に就て云へば急速に三民主義の建設を實現し、帝國主義の覊絆を根絕し封建勢力の再燃を防遏し中國民族獨立自由の目的を達成しなければならぬ

◇

此大會中全國同志はその使命の重大を悟り前途を見て奮起し總理の遺敎を承けて博く衆議を採り加ふるに愼重なる討論考慮を以てし黨務政治、軍事、敎育、訓政實施綱領に關する決議案を制定し本黨今後努力の方向を宣誓し以て全國々民のため盡すことになつた

◇

願はくば全國々民此の訓政時期の初めに方り總理が著せる建國大綱に遵ひ本黨を援助し本黨に勇往直前以て國民革命の完成に效忠宣力の責任を課し擧國一致努力せん事を望む、謹んで爰に宣言す（終り）

山海關に鐵工車配置

【奉天特信】張學良氏は山海關一帶の警備を嚴にするため東北鐵工車隊第一大隊長吳鴻堂に命じて鐵甲車十二臺、機關銃十二挺、小銃十二萬、迫擊砲十門、同彈九五百發を携行十一日夜出發せしめた

奉天總商會 委員制に改正

【奉天特信】兼ねて委員制に改めらるゝ議のあつた奉天總商會は今回右に決定せると同時に丁會長、桂、劉兩副會長はいづれも辭職し委員長として北平の金哲忱氏が就任せる由

長春

自分に大部分の責任あるを認む

平和になれば何とか決心　笠井商議會頭語る

長春商議の紛擾に關して結局現會頭が辭任して責任を明かにせねば解決つかぬことは殆ど一致した輿論であるが、關東廳側に於てもこの際補助金を増額し笠井氏に花を持たせて自發的に辭任せしむる意嚮であらうと見られてゐるが、笠井會頭が議員會席上

自己の責任を否認した

ので同氏はひどく不利な立場に陷つたことは既報したが、右に關して當の笠井氏は歴訪の記者に語る

商議の紛擾問題に關しては自分に大部分の責任があることを認めます、然し今は會頭として商議の平和維持の爲め全力を注がねばなりませぬ、その目的が達せられた後には自分としても責任を感じて何とかする決心を定めました、最初言つた通り滿鐵が補助金を打切るぞと言つたのは丁度親が子供を叱つたやうなものであるから吾々は先づ第一に仲よくして補助金を貰はねばならなかつた、それにも拘らず

商議の死活問題を他所

にして爭を續けたのは遺憾である、現に公職を奪はれることは一公人に對する最大の刑罰です、それを遮二無二會頭を止めろとか除名するとか言ふのは不穩當ではあるまいか、滿鐵としても紛糾さへなくなれば補助金は出すのであるから吾々は私怨をふくんだつまらぬ爭は止めたいものである、大浦氏の調停は私の不在中でしたからよく知りませぬが氏の主張は即時辭任せよと言ふ意味であつたらしい、それでは私として聽くことが出來ませぬ

補助金増額は關東廳の諒解ずみか

十日の商議々員會

長春商工會議所は十日午後三時より議員會を招集したが、又復反笠井派は一名も出席せずして流會となり午後七時から笠井派議員八名にて議員會を開き附加税問題に關する件、關東廳補助金増額請願に關する件、新會員二十名入會に關する件、庶民金融組合設立に關する件等を附議し異議なく可決したが、右の内關東廳の補助金増額の件に關しては笠井會頭が赴旅の際當局と折衝した結果略諒解を得た模樣らしく從來の二千圓を三千圓に増額して請願した、然し監督官たる永井領事には何等の通告なきらしく氏は

當方には何の話もないから全く知らないが、或は笠井氏が赴旅して或程度の諒解を得たものかも知れぬ、一兩日中に關東廳から何とか言つて來るでせう

と語つてゐた

鞍山

鞍山小學校二學級増設

在校兒童九百

鞍山小學校では製鐵所の擴張に伴ひ人口激増したので二學級を増設する模樣であるが第二小學校を設立せねば到底滿足は出來ぬことであらうとみられてゐる現在の生徒を各學年別に示せば次の通りである

	男	女	計
尋一	八二	一〇〇	一八二
尋二	八四	一〇〇	一八四
尋三	六三	七三	一三六
尋四	七三	五一	一二四
尋五	四五	四七	九二
尋六	四七	四三	九〇
高一	二六	一九	四五
高二	一四	二七	四一
家政本科	〇	一五	一五
家政專科	〇	一四	一四
計	四三四	四八九	九二三

新區長初會議

十一日午後五時より地方事務所に於て新任區長の初會議を開催し神社總代任期滿了に伴ふ後任選擧につき協議した

除隊兵に記念品

鞍山守備隊除隊兵四十三名の慰勞方法打合せ會は既報の如く十一日午後三時より地方事務所に於て開催された、出席者は加藤實業協會長、石川地方委員副議長、堀事務長、足立庶務係、鮫島社會係等にて協議の結果「守備記念」「鞍山市民」と刻せる記念品カットプラスの灰皿を一個宛贈呈することに決定し散會した、相谷、片岡、門井、東郷、の各區

駐剳隊の製鐵所見學

駐剳第五十九聯隊下士卒四十五名は長谷部少尉引率の下に十一日午前十時四分着列車で來鞍し製鐵所各工場を見學した

僞造銀貨發見

十一日立山驛出札係に於て大正十四年の僞造五十錢銀貨を發見したが行使者は東北陸軍第五旅團第七十一團中尉龍思深で取調べの結果八卦溝公利棧より釣錢として受取つたものであることが判つた

植林地の火事

十一日午前七時三十分頃石家峪東南山の苗圃植林地から發火急報に接し消防隊出動して同八時三十分鎭火した、原因は通行人が煙草の吸殼を捨てたによるものらしく損害は一年生松樹五百本一年生アカシヤ一千本にて約二十七圓の損害であると

野口牧師講演

東京ヤリスト教の野口牧師は十五日來鞍し午前十時より社員倶樂部に於て一般婦人の爲め午後七時より一般の爲め講演をなすと

厚警部補轉任

既報鞍山警察署保安主任厚建記氏は去月東京警官練習所に入所したが十一日附長春署に轉任を命ぜられた、後任は瓦房店より警部補井上廣太郎氏に決定した同氏は以前鞍山署に勤務し内外の信任厚かりし人で期待されてゐる

人事

▲小別當海軍大尉、豐田同中尉、黒田同中尉は十一日午前十時四分着列車で來鞍製鐵所觀察

鐵嶺

趣向のかぎりを凝らしての送別

軍隊送別會の手筈進む

鐵嶺駐剳軍の任期も餘す一週となつた、歩兵第二聯隊では後任聯隊との引繼も全部終り餘送品の梱包も大半終つて今や

出發の日を迎へるばかり

となつてゐるが、出發の切迫と共に市中では之等將卒の行を盛んにし在任中の勞に酬ゆべく盛大な送別會を催ふすべく既報の如き計畫を發表すると共に餘興委員は趣向の限りを凝らして歡待せんと萬安中を始め各料理店の美人連も別の一團を組織し安來節や鴨緑江節踊りなどの華やかなところを見せんと昨今連日に亘つて猛烈な練習を續けてゐる、從來數多の聯隊を送迎した當地に於て今回の如く盛大な送別會を計畫したのは全く始めてで

市民の意氣込みは頗る熱心

なものである、送別會の當日は定めし華やかなものであらうと思はれ近く離鐵する將卒も最後の歡待に充分滿足を感ずる事であら

運動會の幹事改選

籠居から解放された各運動家は何れもボツ／＼練習に取りかゝつてゐるが滿鐵運動會鐵嶺支部では此の季節始めに當り各部幹事の改選を行つたが新幹事左の如し

▲野球部棚橋堅、茅原義夫、田中海造▲庭球部酒井史、濱田延榮、御園生正二▲陸上競技部東海林太郎、池田辰彥、五十嵐金平▲水泳部倉田安太郎、重松正義、山田彌貴▲柔劍道部官福松、永淵吉夫、下見雄藏▲弓道部松元松雄、藤枝岸四郎、古賀乙圖▲氷滑部山口季夫、鈴木好雄、山田彌貴▲馬術部橋口德治、岡部三二、森谷維長

定期種痘成績

先づは良好

九日より開始された定期種痘九十兩日にて鐵嶺市内附屬地居留地とも完了したがその成績は次の通りである

	附屬地	居留地	計
要種痘者	一二五	四八	一七三
事故不參	八	四	一二
無屆不參	一〇	一〇	二〇
種痘(定)	一〇七	三四	一四一

右につき宇野衛生主任は曰はく

先づ概して良好とすべきである懸念された支那人が進んで接種したことは滿足に堪えぬが之れに反し邦人中尚無屆不參のものあるは遺憾の至りである、それ等の人々は痘瘡が空氣傳染の恐るべきを知らず飲み食ひさへ氣をつければ子供は無事に育つていく位に考へてゐるものがありはせぬかと思ふと寒心の至りだ今回洩れた人々は是非來る十五六日兩日の檢疫日に種痘して欲しい

春季大賣出し

二十五日から

鐵嶺商友會では十日夜協議會を開いた結果恒例による聯合春季大賣出を來る廿五日より廿八日まで四日間開催と決定し華々しく春らしい賣出を催すことになつた、因に今月の輸入組合定期五分引廉賣會は下山理事が不在であり且右大賣出の期日と重複するので今月に限り五分引廉賣を中止すると

支那語講習會

いよ／＼開く

最近鐵嶺の邦商間には支那人客の吸集法を種々研究し而もこれを着々と實行するの傾向あるは誠に喜ばしい事であるが支那人を顧客とするには先づ以て支那語に熟達する必要ありとし商工會議所で立案し支那語講習會開始の計畫あるは既報せるところなるが商友會でも之れに贊同し愈來る五月一日より商業會議所樓上に於て毎朝講習する事になつた、出席希望者は商工會議所宛申込まれたしと

種伏せを終る

鐵嶺背後地における農村部落の耕作物準備は既に過日來はじめられ二三蔬菜類は種伏せを終りたるが一般春蒔き蔬菜も今月下旬までには終了すべく各氣とも氣温順調なため發芽も良好なるべしと見られてゐる

兩警部補後任

過般退職せる北里、東兩警部補の後任には安東署より阿部勇吉警部補長春署より川島齊次巡査部長に任ぜられ何れも鐵嶺署勤務を命ぜられた旨十一日通知があつた

滿鐵の補助金

商議より滿鐵へ豫て請願中であつた補助金前年通り三千圓と決定した旨通牒があつた

人事

▲市川寅氏（新任鐵嶺郵便局長）家族同伴十二日着任
▲北里源治氏（元鐵嶺署警部補）十一日急行にて家族同伴内地に歸還
▲土屋書記生　兵事會議出席の爲め十日夜行にて赴旅
▲富村須身男氏　同上
▲鶴見醫學博士　十三日午前十二時十分發列車にて當地通過北行

四月の衛生

病理と治療法（一）

花の頃に激増する腦神經の病

神經衰弱、ヒステリー　原因は多く鼻から

統計の示す所によると毎年家出人發狂、自殺者などの一番殖えるのは三四月の花頃から五六月までゞ一ヶ年全體の件數の大部分を占めると云つてもよい程である、其の中で最も多いのが神經衰弱を原因とするもので怖るべき腦の故障が如何に多くの人を惱ましつゝあるかを知ることが出來るのである。

見當違ひの療法は病勢を進ませる

現代病と云はれる神經衰弱症にも色々の差別があつて一樣に言ふことは出來ないが生殖器系統から來てゐるものや過勞から來てゐるものの及び鼻から來てゐるものなどが最も多いとされてゐる、患者自身は原因に就いて判然たる自覺を有たぬ場合が多いので往々見當違ひの藥などを濫用し却つて病勢を亢進させることがあるから注意が肝要である。

鼻性反射神經症が一般に一番多い

普通には鼻の病氣から腦を刺戟して起る鼻性反射神經症が十中八九を占めてゐるので、さういふ人は鼻の方を治療すると神經衰弱症状もズン／＼治つて仕舞ふものである、であるから平生から頭痛がするとか頭が重いとか、記憶力が欠乏して困るとか、氣がイラ／＼するとか不眠に困しめられるとかいふ人々は第一に鼻に慢性の故障がありはせぬかを調べる必要がある

膜一枚で隣合せの腦と鼻との關係

なぜ鼻の病氣がそれ程腦を惡くするかといふと鼻と腦との間は薄い膜一枚で隔てられ、その膜を神經が通つてゐるから鼻に故障が起るとその影響は直ぐ腦に及ぼすのである、一例を擧げると鼻かぜ即ち鼻カタルを起すと直ぐ頭痛がしたり眩暈を催したりする位でこれが他の鼻疾患つまり蓄膿症であるとか鼻茸であるとかいふ慢性的病氣であれば腦も慢性的影響を受けずには居られない、そして所謂神經衰弱症に陷るのである。

鼻に故障があつて明敏な人はない

婦人に特有のヒステリーは多く子宮疾患から來るものであるが時に鼻の疾患と合併して一層激しくなり遂に狂的狀態に陷ることが珍らしくない、故に最近の醫學では神經衰弱を治療するに先づ鼻を檢査して異狀の有無を確かめるのである、事實上鼻に病氣のある人で頭腦明快元氣旺盛の活動家といふのは甚だ稀であるのを見ても判るのである。

現代耳鼻科の採る最も安全な療法

其處で問題は鼻の治療であるが重いものは勿論外科的方法によるの外はないがそれ程でないものならば外用藥の合理的使用によつて效果を收めることが出來る、最も進歩した方法は適當な藥を噴霧器で鼻腔内に送入し洗ふのが一番よいので現今の耳鼻科は皆この方法を採つてゐる。

自宅で實行される腦鼻液注入療法

醫師の手を藉らず自分でこの療法を行ふには腦鼻液といふのを噴霧器で靜かに鼻腔内に送入するのが最も理想的である。この藥は前に述べた鼻と腦との關係を充分研究して製られた一元療法藥で鼻の病を治療すると同時に腦を鎭靜せしめ神經衰弱やヒステリー、不眠、頭痛、記憶力減退等に卓效がある、價は五十錢壹圓貳圓六圓の各種で噴霧器は一具箱入壹圓廿錢である、（六圓は噴霧器添付）東京日本橋の玉置合名會社發賣品で全國各地の藥店でも販賣してゐる。

進呈　頭腦を明快にする病原療法書は東京日本橋瀨戸物町一〇玉置合名會社へはがきで申込次第無代で進呈いたします。即刻！此新聞名を付記して御申込下さい。

教育欄

教育無駄話 視學制度に就て

青山生

◇ 關東廳の官制改正によつて學務課に視學官が設けられることになつた。抑視學なるものは夫々の地方に於ける教育の指導機關であつて教育の中樞ともなるべき最も重大なる機能である。

◇ 然るに關東廳に於ける從來の視學や民政署に配屬されてゐる視學は常に學事に關する末梢的事務に忙殺されてゐる爲めか學事視察はおろか教育の內容に觸れた指導的助言すら出來ない狀態にある。視學が學事視察をすることなく教育を指導することなくして何のための視學ぞと言ひたくなる。

◇ 今度關東廳が新設せんとする視學官なるものは果して如何なる職權を與へられるものか知らないが、少くとも其の名が視學官である以上夫は教育のインスペクターであり教育の最高指導機關であらねばならない筈である しかし若し視學が視學官と名稱が變へられても其の內容に於て從來の如き消極的機能より一歩も出でないものであるならばそれは改正でもなければ改善でもなく制度改變の遊戲にしか過ぎないものである。

◇ さて今度新設される視學官が視學官としての機能を十分に發揮するだけの職權を與へられるものとして先づ第一に考へたいことは其の要職に當る人の人物如何である。苟くも視學官は其の地方に於ける教育の指導の中心となるべき重要なる職務であつて視學の人物學識如何によつては其の地方の教育がよくもなり惡くもなるのである。從つて視學官たるべき人の銓衡には最も愼重の考慮が拂はれなければならない、そこで先づ理想的視學としては

一、教育に最高の熱意を捧げ得る人
二、人格の高潔なる人
三、すべての學術に深い理解のある人
四、最も公平無私の人
五、現實社會に對し公正なる認識を有する人

等の條件を擧げたい。」世の視學の中には徒らに爲政者の走狗となつて尊い視學の使命を忘れてゐる者もあるが斯の如き徒輩は其の職を汚すものであり、國家教育の進展をさまたげるものといふべきである

重松與八氏の『歐米の旅』を讀む

青山生

四五日前の事である。私が外出先から社に歸つて何心なく編輯室の私の机の上を見ると重松與八氏の近著『歐米の旅』が置かれてある。

「いよ〱出來たな」私は咄嗟にさう思つた。

手に取つて見ると四六版で裝幀も極めて氣の利いた品のいゝ書物である。

重松氏が早苗高等小學校の忙しい創立事務の傍ら『歐米旅行記』をせつせと書いて居たとは豫て知つてゐたが、いよ〱斯うして書物になつたのを手に取つて見るとあの忙しい中によくもこれだけのものを書いたものだと驚かずには居られない、全篇五百十一頁、先づ大正十四年十一月二十八日の鹿島立ちから筆を起し大正十五年八月十五日の大連歸着まで二百六十二日間に亙る行程一萬三千里の旅日記が細かい活字でぎつしり盛られてゐる。

重松氏が曩に書いた『歐米教育視察概要』は一つのリポートであつた。しかし今度の『歐米の旅』は標題の示してゐるやうに重松氏のプライベートな旅日記であつて全篇を通じて重松氏が躍如として居り、從つて潤ひもあれば味もある。然も此獨特の麗筆は旅行中のあらゆる見聞を完膚なきまでに描き盡してゐる。

本年より開設された女子補習科に對する希望と抱負

南山麓小學校 柿野校長談

本年から女子の補習科を、いよ〱始めました。何しろ生徒募集を發表したのが非常に遲く、いづれも入學志望の學校を決定して了つたあとなので本年は僅か十五名しか志望者がありませんでしたが私の

最初の 豫定は二十名でしたからまあ殆ど豫定數に近い入學者を得たわけで先生も夫々立派な人が揃ひ中々調子よく進んでゐます。女子補習教育に對する私の意見としては將來獨立して生計を營んで行けるといふ程度の專門的な職業教育を施すといふことより家庭の主婦として必要な普通の知識技能を授ける外職業教育としてはほんの嫁入り時期までに役立つやうな最も簡易な職業に關する知識技能の養成といつたやうな趣旨でやつて見たいと思つてゐます。それから私の最も力を注ぎたいと思つてゐるのは

讀書力 の養成です。

讀書力は將來に於ける自己の生活を開拓し向上發展せしめる上に最も主要なる原動力となるものであつて、讀書の力と、讀書の趣味とそして其の習慣とさへあればたとへ上級學校へ入學はせずとも自分の心掛け一つでよりよき自己の發展を計ることが出來ると思ひます。今一つ私の望んで居ることは美に對する鑑賞力の養成です。女性は其の心情に於て飽くまでも優美でなければなりません。然して優美なる

心情の 養成は美に對する態度の養成であり鑑賞力の養成です。斯うした意味で藝術教科に重きを置き、常に美意識を伸長せしむることに出來るだけの努力をしたいと思つてゐます。

母國見學旅行記 春雨煙る日の日光見學

彌生高女旅行團 市川すみゑ

今日は日光行の日であります。上野驛を發車したのが六時十五分です。生憎どんよりとした空模樣、降らねばよいがと懸念されます。日光と言へば私達が小學校時代から今日に到るまで幾度となく聞かされて居た所で、いろ〱と想像してはあこがれてゐました。その日光に愈今日は參拜するのであります。私達の胸は躍ります。どんなに幸福感に充たされて居りますことか。睡眠不足の眼をひろげて車窓の景を眺めながら先生から說明して頂きます。兩側は一面の麥畑、今市から日光方面まで杉、檜などの鬱蒼たる森林が處々に見られます。どの山も青々としてゐます、それは滿洲では見られない景色です

その山や、森を霧雨がぼかしてゐる有樣は大家の手になつた淡墨畫を見るやうで、得も言へぬ趣きが有ります。

愈 日光に下車します。兩側に茶店や土產物の店が立ち並ぶ參道を行きます。やがて朱の色も神さびて見える神橋の畔に出ます。岩を嚙んで流れる大谷川の溪流は水晶を溶かしたやうです。老樹は森々と茂つて居ります。浮世を離れた此の仙境の入口で先づ私達は身の引締るを感じました。坂道を上つて名高い陽明門に辿り着きます。門の何處の部分にも有名な彫刻ばかり、その一つ〱を觀賞してゐても日が暮れませう。天井には狩野探幽の筆になつた昇降龍があります。之は天下の逸品ださうです。正面神殿の間は一段と美しく、尊く感じます、恭しく神前に額づきました。アクセントの妙な案內人の說明を聞きながら次々と拜觀する建物などの何れもが地上のものとは思はれない精巧な美麗な、そして莊嚴なものばかりであります、德川全盛期を物語るものであります、珍しいものとして名高い殿居の士が切りつけた化燈籠、左甚五郎の眠り猫は左まで私達の注意を引きませんでしたが鳴龍は實驗して見ました。實際に鈴のやうな音を出すので不思議に思ひました、が然し音の反響といふ事に依つて說明されさうにも思はれました。自然の美と人工の美と調和された日光はほんとうに日本の誇りであります。「日光を見ずに結構を言ふなかれ」とは眞實であると思ひます。雨も幸ひ大降りとならずに濟んで、煙のやうな春雨の日光は又格別の趣きがあります。大東京の夜が訪れんとする七時頃宿に歸り着きました。今夜の夢は日光か、はた大東京か？分りません。

大連讀物調査會推薦の學習參考書と兒童讀物一種

日本橋圖書館內大連讀物調査によつて研究調査された兒童圖書次の如し（第二回發表）

▼きつと優等生になる算術の學習（小穴武男、古川正義共著）尋五用國定教科書に準據して編纂してある、類題難題を多く取り入れてあるのはいゝ、算術の學習參考書としては適當なものと思ふ、印刷鮮明活字の大きさも適度、定價六十錢少し高過ぎるやうだ

▼學習と受驗算術新研究（高等小學一年用）材料の配列は教科書に準據し基礎問題には一々說明を附し各問題毎に二、三の補題を載せてある。表紙は何だか安つぽい、印刷は鮮明、製本普通定價三十五錢立川書店

▼考へ方解き方を伸ばす算術の新研究（學習研究會編）兒童の學習參考書でなくて教師や父兄のための參考書である。尋常一年の子供の算術の指導をどんなふうにしてよいかわからないで困つてゐるお母樣方のいゝ參考書である、活字は小さいが父兄の參考書としてはこれでいゝと思ふ。定價四十錢駸々

▼少年愛國物語（本地正輝著）古今東西の志士の面影を描き愛國心を涵養せんとするもの、材料の取扱ひもよく少年の讀物として好適のものである。定價は幾分高い感がある、製本、用紙、印刷いづれも可、定價一圓二十錢金の星社發行

文理科大學に女子五名入學

本年度から大學に昇格した東京廣島の兩文理科大學はいよ〱來る四月二十日から授業を開始することになつたが女子に對しても男子と同樣の資格が認められてゐるので志望者も相當に多く之等入學志望女子の中成田しも、西田松代、赤木志津子、加藤とき、趙慶喜の五名が入學試驗に合格した

關東廳主催 支那語講習會

關東廳の主催になる第二回支那語講習會は既報の如く初歩の者と稍心得あるものとの二部に分ち本月中旬より大連朝日小學校及伏見臺沙河口兩公學堂の三ケ所に於て毎週月水金の日に午後七時より開講されることゝなつたが講師は小學校の支那語教師及び北京人が之に當り入會資格は老幼男女を問はず何人にても隨意申込期限は今十三日より十五日まで三日間であるが、入會希望者は當該學校當て至急申込まれたいと

教育漫言

◇ 兒童生徒のための教育である筈の學校教育がともすると教師の御都合主義のものとなつたり、學校の便宜のためのものだつたりする。

◇ 若し學校のため教師の利便のために兒童生徒の幸福が破壞されるやうなことがあればそれは實に學校教育の邪道であり教育の末世である。 二

◇ たとへそれが公立の學校であり私立の學校であるにしても少くとも學校と名のつくものである以上そこに行はれる教育は教師の生計の手段であつたり一私人の營利事業であつたりしてはいけない。

◇ 東京あたりによくある例であるがたいていの私立學校は財源が生徒の入學金や授業料であるため往々にして教育が邪道に陷ることがある。

◇ 願はくば教育は飽くまでも兒童生徒のためのものでありたい。

童謠 草の芽

村山草風

草の芽芽ん芽
チョッピリ
青い芽出した
芽ん芽の草は
ヒョックリ
青い空見てる
そよ風吹けば
ニッコリ
芽ん芽で笑ふ
草の芽芽ん芽
春の
風に芽出した

新刊教育書紹介

▲主任訓導界（四月號）教育評論は主任訓導界と改題せられた本號は主任訓導活躍號とし最近思潮及論說、最近主張及研究、文藝、等フレッシュな教育評論が滿載されてゐる（定價四十錢東京府西巢鴨町宮仲高路社）

▲問題解義號（考へ方臨時增刊）昭和四年度の各種專問學校高等學校入學試驗問題に對する解義を網羅してゐる（定價一圓二十錢東京市神田區一つ橋通考へ方研究社）

▲愛兒と家庭（四月號）本號から表紙が變へられた、私の教育觀（越川直作）尋一の教育（佐藤、田邊、永島）過去一年の夢ものがたり（森田サワエ）吾が親への要求（島田二郎）愛兒の入學（百田燕）初步の算術と手指使用について（武田辰二）家庭と學校の聯絡について（今永茂）其の他文藝兒童の作品等（定價二十五錢大連奬學會）

▲大連スカウト（四月號）宣誓について、健二の手柄（阿左見刀水）スカウト物語山男追跡（松尾忠風）石川先生の御靈をお送りして（村田浩）等（一部五錢大連少年團）

御婚約勅許の 高松宮と喜久子姫

皇太后宮の御思召で 東御所で御對面

高松宮殿下御歸京を待せられ 喜久子姫を御召

【東京特電十二日發】高松宮殿下と喜久子姫との御結婚は十二日勅許になつたので皇太后陛下には殊の外御滿悦になり目下滿洲御視察中の高松宮殿下御歸京を待たせられ四月廿七、八日頃殿下を東御所に召され喜久子姫と初の御對面の機を作らせられる思召と洩れ承る、御席には喜久子姫の母堂みえ子未亡人、秩父宮妃勢津子殿下等極めて少數の御出席に止まる模樣で姫が皇后陛下に御內々の拜謁は其後となる由と承る

今秋十月から 新御殿造營

それまで御二方は 現在の御殿に御住

【東京特電十二日發】喜久子姫との御目出度き御婚約勅許となつた高松宮殿下には來る廿五日未明軍艦榛名にて橫濱へ御入港當番勤務であらせられぬ限り當日夕刻には御歸邸遊ばされる豫定である御結婚後にお二方が住まはれる御殿は既報の如く現在の御殿に二三室を御增築なる筈で廿五日御歸京になると直に內匠寮にて目下設計中の御圖面を御覽に入れ御內意を拜した上直に御造營に着手し遲くも九月中には完成申し上げ十月よりは同じ高輪の御料地に新築される新御殿御造營に着手さるゝ筈である

歐洲御巡遊 明年初夏御出發

御歸朝は同年十月

【東京特電十二日發】高松宮殿下と喜久子姫の御結婚は明春を以て賢所大前に千代の契を結ばせられるが、明年春には海軍砲術學校に御入學更に海軍大學に御進級遊ばされるので御渡歐の期を明年初夏の五月に御繰上られ旁新御殿御完成までを御巡遊に過ごさせられ同年十月御歸朝の御豫定である

姫の御學友 大喜び

明るい御方

【東京特電十二日發】喜久子姫が高松宮殿下と御婚約のこと勅許となつた由を聞いて女子學習院初等科から同窓であつた男爵池田醫學博士令孃ちか子(一七)さん、男爵川合豐吉氏令孃たえ子(一七)さんたちは大喜びで語る

御在學中もさういふ御噂を伺つて居りましたがこんなに早く御決まりにならうとは思ひませんでした、私達のクラスには朝香宮、北白川宮の兩女王樣も在らせられましたが御直宮樣の妃殿下の出られますことはほんとうに光榮と存じます、喜久子樣は御活潑でソレはお明るい御性質でいつも敬慕の的となつてゐられました

石川別當謹話

【東京十二日發電】高松宮と喜久子姫の御結婚勅許を拜し之まで宮家と德川家の間に御使者として往復した石川別當は左の如く謹話した

私は大正四年から奉職致して居ります、當宮家と喜久子姫との御緣談の事に就きましては世間で御噂申上げてゐた以上には存じて居りませんでしたが、昨年秩父宮樣が御結婚遊ばされたので次は當宮樣の御緣談を世間でも頻りに御噂さ申上げる樣になり最近に至り姫の女子學習院御卒業を機として此の度具體化するに至つた次第で宮家と德川家有栖川宮家の御關係を考へますると眞に此の上もなく御目出度い次第と存じます

弗詢之謀勿庸

弗詢之謀勿庸

歷代市長の玉條たる 後藤伯揮毫の額面

我植民地行政の創始者として特に滿洲、滿蒙の開發に多大の貢獻をなした後藤伯薨去の報に石本大連市長は悄然として市長室の壁上に揭げられた額面を指しつゝ

此の額が後藤伯です、大正四年大連に初めて市制が施行された時私が初代市長として伯の來滿を迎へたとき座右の銘を頂戴したいと云つて揮毫を願つたのがこれです、前市長が應接室に置いてゐたのを市長室に移したのです「弗詢之謀勿庸」とありますが之は畏れ多くも明治大帝の萬機公論に決すべしといふ御詔と同樣で歷代市長の玉條とすべきものだと考へてゐます、もうそれから十五年にもなりますが、若い時から厚顧を受けた方としてばかりではなく、此の偉人を失はんとすることは實に感慨無量です、國內の政情安定せず外憂多き今日此の偉大なる人物の重態を聞くことは國家のため憂慮に堪へませぬ

フル・マラソン競走 競技參加者決定

健脚に固い自信を持つ二十五名

愈よ明十四日に迫る

本社主催のフル、マラソンは全市の興味をこゝに集めていよ〳〵明十四日午後正一時より擧行されることゝなつた、締切當日までに參加を申込んだ選手は團體として遞信俱樂部一、個人は總員廿五名でこれらの人々は已に走路たる蔡大嶺市中間を屢次往復して充分の練習を積み、各自己の記錄を高むることに腐心してゐる、參加決定者は左のごとく、申込者の數は必ずしも多いとは言へぬが、本年の參加者は從來の經驗によつてマラソンレースの實質をよく味はひ、解氷以來二ケ月近くに亙つて、孜々營々血の滲むやうな練習を積んだ固い自信を有する眞面目な健脚家のみを網羅したもので、號砲を合圖に本社前をスタートしてから、決勝點たる本社前に歸着するまで終始接戰を續けることであらうと豫想されてゐる

個人競技者

(上の活弧內は胸番號)

(1)岡田 正(滿鐵消費)
(2)川崎 一郎(無)
(3)村上 英壽(大民水道係)
(4)宮本平次郎(體育研究所)
(5)中本 忠利(遞信俱樂部)
(6)周 武達(大連商業)
(7)栗山 徹雄(沙河口工場)
(8)松本丈太郎(遞信俱樂部)
(9)緒方 東(學生)
(10)寄野 昇(沙河口青年)
(11)渡邊 逸(大連驛)
(12)八軍垣榮次郎(鐵道事務所)
(13)鈴木熊次郎(遞信俱樂部)
(14)山田 一二(滿鐵社員)
(15)中江 一男(店員)
(16)木下 儀利(遞信俱樂部)
(17)佐藤 昌平(會社員)
(18)諸姿 哲則(無)
(19)志水 政市(遞信俱樂部)
(20)笠松 常(大民水道係)
(21)松本喜代次(沙河口工場)
(22)岩佐 勇一(大連商業)
(23)田中 竹雄(無)
(24)花田 一彥(滿鐵地方部)
(25)山田 盛一(旅順一中)

團體競技者

遞信俱樂部

(5)中本忠利 (8)松本丈太郎 (13)鈴木熊次郎 (16)木下儀利 (補缺)志水政市

選手通過時刻

正午後一時 本社前出發
一時五分頃 常盤橋通過
一時三十分頃 星ケ浦東門通過
一時五十分頃 小平島口通過
二時十分頃 蔡大嶺引返點
二時卅五分頃 小平島口通過
三時 星ケ浦東門通過
三時三十分頃 常盤橋通過
三時卅五分頃 本社前到着

應援者の注意

出場選手應援のため自動車、自轉車、オートバイ其他の方法を以て選手に附添ふて走る事又は走路に立入り他の競技者の妨害となる可き行爲に出づることは競技の反則行爲である、若しさう云ふ反則行爲があつた場合には折角奮鬪して居る選手が除外されることになり甚だ氣の毒な結果になる、應援の各位は特に此の點につき注意されたい

競技者へ注意

競技に參加を申込んだ競技者諸君は當日正午迄に滿洲日報社に參集、更衣、胸番號受領、着衣其他の保管を本社係員へ申出づる等萬般の處理をなし、競走開始時刻に遲れ競技より除外されぬ樣注意されたく、着衣を一纏めにしたものは保管に應ずるが貴重物を預かることは御斷りする

救護班設置

競技者が競技中負傷若くは急病を發したる際の救急處置を遺憾なからしむるために自動車を以て救護班を組織し、大連醫院醫員丘田侃三氏及び看護婦二名之に乘込み競技中の事故に對しては敏速に應急手當を願ふことにしてあるから、競技者は遠慮なく申出でられたい・但し競技終了後に於ての責任は別である

滿場を唸らした 決勝五番拔

昨日の艦隊對抗相撲

黃塵萬丈のなかにファンを熱狂せしめた昨日の艦隊相撲——その白眉ともいふべき大、中、小の五番勝拔き取組は全く息づまらせうならせる大取組であつた、今度の對抗競技は今年に入つての最初で選手の席次を定める本場所ともいふべきものであつたのと對抗の得點が東西各二十五點の無勝負となつたゝめに五人勝拔きは彌が上にも緊張した、小五番からねれ出し三四番までは幾度か續いたが仲々決せず中五番の如きは遂に一番切り落して四番としたなど素人角力の極致的大取組を見せて結局

小五番 西方 比叡 三苫
中五番 東方 陸奧 堤
大五番 西方 青葉 石井

の三氏優勝夫々本社の銀牌を授かり獲り手のなかつた梵天は大五番優勝力士西方青葉乘組の石井長門君が獲得した

昨夜入船町で 油草燒く

損害約五千圓

十二日午後九時ごろ市內入船町海岸に野積中の油草から發火約十萬斤を燒失し各消防署員の必死の努力で漸く十時鎭火したが、何分油を取つた草のことゝて火焰物凄く仲々の騷ぎであつた、同草は舟から揚げた許りのもので所有者は不明であるが損害は約五千圓である、原因取調べ中

出火頻々

十一日午後四時頃大連淺間町一六滿洲起業會社倉庫番人苦力魏謝鑫かたより出火一棟二戶約四坪を燒いたのみ同三十分ごろ鎭火したが原因は爐の火の不始末より延燒したもので損害約三十圓▲同五十分からは監部通り九五飲食店陽玉田かたより出火、二戶半燒の後同五時十分に鎭火したが原因は附近賽耀かた煙突の飛火より點火延燒したもので損害七十圓▲同日浪速町二丁目天盛與と聖德街三丁目より出火の報あつたが何れも誤報と判明した▲十二日午後二時十分源盛百八十五番地上方の山腹から出火したが約五坪を燒いたので鎭火、原因は山遊び人の煙草の吸殼らしく損害は幸ひ少かつた

慶應大勝す

【東京十二日發電】慶應對同志社の野球戰は十一日神宮球場に擧行八アルファー對零にて慶應大勝

明大軍勝つ

七對五にて 荒谷野球團に

【カリフオルニア、サンタマリヤ十一日發電】米國遠征中の明大野球團は本日當地で荒谷野球團と試合し七對五で明大快勝した

議會暴行事件

【東京十二日發電】議會の亂鬪事件に關し桝谷、松田(竹)工藤の三代議士は公務執行妨害の罪で起訴され豫審に附されてゐたが、十二日午前十時半秋山豫審判事、松阪檢事の一行は議事堂に臨み當時の模樣につき詳細に實地檢證を遂げた

兩替店に 二人組强盜

主人を卽死せしめ一名捕る

【安東特電十二日發】十二日午前六時支那街興隆街兩替店盛喜號へ二名の强盜押入り主人に拳銃を突付け金を强要したが、之に應ぜぬので射擊し三發のうち二發は主人の頭部と胸部に命中し卽死せしめた、物音に驚いて馳せつけた近隣者や巡警のために目的を果さずその場から逃走を企てたが、惡運つきて兇賊の一名劉明山は巡警に逮捕されその片割れである孫敬山は遂に行方を晦ました

隧道天井墜落

工夫八名下敷

【長崎十二日發電】十一日午後一時五十分頃長崎縣北松浦郡今福村伊佐鐵道御峰隧道南入口より十一間奧で突然天井の岩面墜落し工事中の工夫八名が其の下敷となり三名は救助されたが殘り五名は目下救助作業中

師團司令部 事務引繼

きのふ完了

【遼陽特電十二日發】遼陽駐箚第十六師團長松井中將は幕僚を從へ十二日午前五時八分到着した驛頭には宮地第十四師團長以下多數將校を始め官民の出迎へあり數臺の自動車に分乘司令部にいり事務引繼ぎをした、而してそれより第十四師團司令部は午後二時三十八分發急行で離遼した、日支官民多數停車場に見送り一路平安を祈ると共に別れを惜んだ

巡查の失敗

自轉車と衝突

十一日午後四時四十分頃大連署巡查山本耕介(二七)は署のオートバイに乘り桃源臺方面搜查の歸途文化臺電車通りに差し蒐つた時前方より青雲臺九六物品行商郭篤端(二三)が天秤棒に籠を下げ車道を歩いて來たので之れを避けんとした刹那その後から自轉車稽古のため續いて進行して來た近江町ハルビン號店員孫立祥(一八)および初音町二七八無職徐榮(一六)兩名に衝突しオートバイを小破し行商人郭に約六圓ハルビン號自轉車に約七圓の損害を蒙らしめた

馬の眼を潰す

十一日午後五時十五分ごろ大連千代田町三七番地先十字路に於て土佐町五五太陽タクシー運轉手王正一(二三)の操縱する自動車と香爐礁一區一〇一車夫聶運成(三〇)の馭する荷馬車と衝突し曳馬一頭眼を潰して不具者になつた

足袋橫領は感違ひ

大連西崗街一一五無職李恩波(二七)が初音町一三八足袋類販賣業馬場仲次郎より奉天春日町萬(合)商店宛送附した足袋類の中十三箱價格二千二百五十一圓餘を橫領しハルビンに賣飛ばした廉により馬場より告訴され大連署に逮捕されたが、その後大連署に於て取調べた結果右は馬場と萬谷との連絡に周到を缺いだことから馬場の感違ひより李が橫領したもの如く誤信し告訴した事判明、犯罪不成立で李は十一日放還された

大連署射擊會

大連署では十三日午前八時より春日池畔射擊場において第一習射擊會を開催するが十三日は乙部、十四日甲部の二日に亙つて行ふと

けふのラヂオ

昭和四年四月十三日(土曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)
自午後零時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニュース
自午後六時 一、ニュース
自午後六時二十五分(內地中繼)
二、趣味講座(櫻の名所)「吉野山」 花の週間第六日 吉野山 JOBK
三、清元(幾菊蝶初音道行)忠信 淨瑠璃清元梅太夫、同清元□太夫、三味線清元和三造、上調子清元扇次
四、筑前琵琶(吉野山)唐澤筑瑞
四、箏曲(吉野天人)箏 本手 鈴木大勾當、同 替手 青木大檢校、尺八 紙屋白山
六、料理獻立(以下自局放送)
七、天氣豫報

飛行機を使って 魚群を搜す

六月頃から着手する

朝鮮全南鯖網業組合の試み

【京城發】朝鮮漁業界に一大革新を行はんと寄々同業間や本府水產課にて種々協議中であつたが、最近漁業に飛行機を利用するとが計畫されこの程にいたりこれが愈具體化し慶南、慶北、全南の鯖網業者で組織してゐる鯖巾着網業組合代表者大庭理事は九日午前十時本府當局を訪問し西尾航空研究所長同所山崎常務並に松本水產課長、秋山水產技師等と會談し約二時間に亙り同案につき種々具體的協議を遂げるにいたつたが同組合に於て飛行機を利用せんとする主眼は鯖の魚群を廣い範圍に於て早く發見する卽ち經濟的見地から計畫したもので現在同組合には漁期に這入れば八、九十艘の鯖網や運搬發動機船數百艘とを使用するのであるが斯くの如く從來の方法では魚群を發見するまでには多大の消費油と相當の時間を要ししかも一日數千圓の費用を空費して不漁に失敗する事少くない、然るに飛行機に漁業家が一名同乘して高き所より海面を俯瞰して魚群を發見し直に陸との一定地點に信號をもつて報じやれば海岸に出漁を待つて居る漁夫等が魚群の進路に向つて出動するので時間の短縮と消費油とに多大の經濟的有利を得、且出漁者の勞苦をば省くことが出來る譯である、同組合では同案により信號所及其方法着陸場等の設備について考究中であるが、本年六月頃迄には開始の準備を整へ春鯖の盛漁期には全南莞島の鯖漁場で實行したいと云つて居る

漁獲に飛行機の應用は朝鮮では最初であるので漁業界の爲め大革新であると云はれてゐる

水雷校殉難者に 御菓子料下賜

【東京十二日發電】畏き邊では十一日水雷爆發の椿事を聞し召され十二日午後零時四十分今村御附武官を水雷學校に差し遣はされ死傷者に對し御菓子料として金一封を御下賜あらせられた

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝 (99)

瀬野皓太作　淺枝次朗畫

砂丘のかげ(三)

三時間あまり汽車にゆられた彼は、いつしか砂に覆はれた海邊近くを走りつゝあるのに氣づいた。茅ケ崎はもはやその前にあつた。

驛を出ると、直に俥をかつて海邊に近い南湖に向つた。

田舍道ながら相當の廣さがあつて、立て込んだ別莊村に迄、坦々として續いてゐた。

砂丘は、その別莊村を包んでゐる。砂丘のかげには、松の樹が幾群となく林を作つてゐた。

漁夫の子供らしい十歳ばかりの男の子を擱まへて、藤村子爵の別宅をたづねると、すぐに判つた。

それは、海岸に一番近かつたし、松の林は特に繁く密生してゐた。取りまかれた無雜作な圍ひが廣い庭園を包んでゐた。

歩きにくい砂原を踏みながら、彼はその玄關に刺を通じた。

執事は、豫ねて言ひつけられてゐたもの如く、叮嚀に彼を迎へた。

「只今、東京から電話がありまして、殿樣はどうしても外せない急用が出來ましたので、夕景まで御歸り遊ばさないさうで御座いますが、御差支へがなければそれまで御待ちを願ひたいと、さうあなた樣に申上てくれとの事でございます」

勢ひ込んで玄關に辿りついた彼は、輕い失望に似た心もちを感じたけれ共、彼は夕景まで待つ事にきめたのであつた。

「では、お待ち申上ます」

執事は氣の毒さうに彼に言つた。

「殿樣は非常に御多忙で御座いますので、めつたにお早く御歸りになる事はないので御座います。それではどうぞお上り下さいまし」

多少近いとは言つても、その日は茅ケ崎には珍しいほどの風のない暖かい日であつたし、彼はまだ太平洋を洗ふ波の音を聞いた事さへなかつたので、二三時間、その近所を歩きまはる事にした。

「私は少し歩いて見たいと存じますから、ほんの二三時間」

「左樣でございますか。それでは誰か御案内をつけますで御座います」

「いやく、それには及びませんよ、海邊を散歩するだけですから」

「あゝ、左樣でございますか。それでは、どうぞ」

彼は、氣樂にその門を出樣とした。

そのとたんに、藤村別邸の前に俥がつけられて、一人の若い婦人が下りたのであつた。

彼は何げなく、彼女をみつめた。

「あつ」

彼は、全く大膽を上げる所であつた。

その婦人は、かつて、彼が東京に賑いて間のない頃、街頭ですれ違つた、かのひなげしの花にも似た婦人ではなかつたか。

彼女も、思ひなしか、少しばかり吃驚した樣であつた、けれ共、彼女は、たゞ靜かに彼に目禮をして、門をくゞつて了つた。

內村信策は、すつかり心をどぎまぎとさせてゐたのではあつたが、かの婦人は一體何ものであるか、ひよつとしたら藤村子爵の夫人ではないのか。

そんな樣な氣がした。けれ共、彼女は、藤村夫人にしては、あまりけばくしかつたし、彼女の持つてゐる魅力は、むしろ人の妻のではなくて、まだ犯されない處女の持つそれであつた……

それでは、何故、かの妖艷なるひなげしの花が、この人目の少い冬の茅ケ崎を訪れたのであるか。

彼は、何故か心の中に不思議な疑惑を抱いたのであつた。

彼は、しかし間もなく、海邊に近づいてみた。

一夜にしてその位置を全く變へてしまふと言ふ風の烈しい海邊ではあるが、その日は波さへも、おだやかに打ちよせてゐるのだ。所々に、砂丘が、彼の姿をくらゐは包んで了ふ樣な砂丘の波が、何とも言へない、なつかしく暖かい感じを彼に與へたのであつた。

滿日文藝

滿日柳壇

「緣談」　藤原可居選

五　客

熊岳城　四方手

二人口は食へるものさと說伏せる　奉天　自由

實付ける樣に緣談進めて居　大連　としろ

緣談と共に住んでる意氣地なし　沙河口　溪厓

緣談へ娘不束者にされ　大連　若葉冠

緣談を聞く娘に塵埃のない疊

人　位

大連市能登町三丁目　好賀

緣談で母の財布がからになり

地　位

熊岳城朝陽鎮南街　舟田李堂

緣ばなし娘は路夫へ出てしやがみ

天　位

旅順　春山

良緣へ女醫になるのを思ひ切り

軸　吟

緣く噂からかへば娘の頰紅

川柳募集課題

◇「上と下」　編輯局選

◇「撃」　藤田榮影子選

◇「春氣分」　石原青龍刀選

▽各題五句必ず別紙に認むこと

▽本月に限り各題共十五日限

滿日社文藝係

新刊紹介

▲療養成生(四月)自然療法宣傳號　神奈川縣小田原自然療養所

▲滿洲の農業(四月)　大連紀伊町　滿洲農事協會

▲朝鮮(四月)　京城朝鮮總督府

▲文藝戰線(四月)　東京杉並町高圓寺町勞農藝術家聯盟內文藝戰線社

▲講談倶樂部(四月)　音樂界の大先達原六郎翁の「想起する生野の旗擧」長岡外史中將、金子堅太郎、矢野子等の感銘深き秘話四五篇を加へた特別讀物をのせてゐる（東京本鄉駒込坂下町大日本雄辯講談社）

▲佛陽內文學(四月)　滿日書特輯號　東京非荻町上荻窪青娥社

▲土上(四月)　東京牛込若松町土上社

御婦人方の夜の藥……

コシケを止める外用ヲギナ球

コシケは斯うして手輕にワケなく治療が出來ます

血肉を削るコシケ

◇コシケは子宮內膜の爛れから排出する膿汁で、恰度腫物や疵口から腐つたウミが出るやうに血も肉も腐つて下りる。つまりコシケの下りるのは子宮病に罹つてゐる何よりの證據で、捨置けば子宮ばかりか身體各所に影響して生命をも奪はれます。元來『子宮は女の急所』と言はれる程の大切な場所でありますから、之に故障が起れば忽ち全身に波及して種々の症狀を呈し、

▼下腹部が張り、痛み▼腰が痛み▼膣部が痒く▼身體の節々が痛み▼內股が釣り▼肩が凝り▼月經不順▼顏赤く▼目蓋が黑くなり▼身體が倦く▼憂鬱となる等、斯うした容態が即ち本病の特徵で、病勢は絕えず亢進を續け、日々に惡化して終に內臟諸機關までも侵すに至り、取返しのつかぬ大患に陷るのであります。

◇然るに『コシケは女に附物だ』などゝあなどり、手當もせずに放任してゐる人もありますが、コシケ其物は何んでもないにせよ、コシケの下りる子宮障害は想像以上に損傷甚だしく、一度患部を御覽になれば、自分ながら身顫ひする程恐ろしくなるに相違ありませぬ。

コシケは黴菌作用

◇コシケの原因は、淋菌其他各種の有害菌が膣內に附着し、子宮に侵入して炎症を伴ひ、粘液即ちコシケを排出する。元來婦人の性器は恰も『細菌の培養器』とさへ言はれるくらひ其溫度や濕度が黴菌の繁殖に適して居りますため、一度淋菌其他の有害微生物が附着すれは非常な勢ひで蔓延し、子宮の內側が腐蝕せらるゝ狀態……譬へば食物等が黴菌作用で腐敗する時の如くに、子宮の腐りゆく膿汁の排泄が即ちコシケであります。

コシケのいろく

◇コシケは、其病氣の性質又は病狀の輕重によつて種々と異り、水の樣に透明なもの、卵の白味の樣なもの、又膏味がゝつた鼻汁の樣なもの、血の混つたもの等、そして多くは異樣な惡臭を放ちますが、中には全く臭氣の無いものもあります。又コシケが時に多くなつたり寡くなつたり、或は全く止まることさへありますが、其間と雖も病勢は絕えず增惡するのみでありますから、少しも御油斷なく、一時も早く治療を施す事が肝要であります。

コシケと外科手術

◇コシケ子宮病治療に、內服こしけ藥を用ゆるのは迂遠の骨頂で、內服藥は全身的の障りを癒す効果はあつても、局所的には是非とも患部直接の治療が必要且つ極めて有効とされて居ります。それには……術といつて子宮の內側を搔きむしる外科手術や、腹部を切開して子宮の一部又は全部を切取る開腹手術もありますが、これ等は專門醫師の外素人には出來ず、そこで一番確かな簡易療法として、子宮の患部に直接藥劑を作用せしむる局所直達療法こそは、現代唯一の理想療法として推奬せらるゝ處となりました。子宮挿入藥『ヲギナ球』は即ち此理に基き創製せられたもので、現に東京帝國大學病院をはじめ各婦人科專門病院に於ても、手術を厭ふ御婦人方には皆本療法が應用せられ、非常な好成績を收めてゐるのであります。

夜の藥『ヲギナ球』

◇局所直達療法としての『ヲギナ球』はありふれた膣球坐藥の類と異り、專門醫學大家數氏の實驗證明ある安全此上なき無刺戟無異の速効藥でありますから、どなたも是非安心してお用ひが願ひ度い。

【使用法】は至極簡單で、夜分すべての用事を終へてから、靜かに一球を膣內に挿入し置けば、安眠中に藥劑が溶解して子宮患部に浸潤し、殺菌、消炎、鎭痛等の微妙な作用を遂げ、一夜のうちに大効を斷ずるのであります。挿入中も何等の氣障りにならず、心地よく安眠の出來る御婦人方の『夜の藥』として、今や一般御婦人間に盛んに賞用せらるゝに至りました。

◇コシケが恐ろしい子宮損傷の膿汁であり、一刻も捨置けぬ危險症狀である事にお氣付のお方は、僅かな手數を吝む事なく、スグにも『ヲギナ球』をお用ひなされて病氣を根切り、元氣に愉快に、おすごし遊ばすやう切にお勸め申上げます。

【試驗藥發送】未だ一度もヲギナ球をお用ひにならぬお方は、試に早速「二回分」御實驗なされて其速効をお知り下さい。二錢切手廿枚封入お申越しあれば『ヲギナ球』三日分を秘密に送つて差上げます。

◇『ヲギナ球』は滿鮮有名藥店に取次販賣して居ります、品切の節は直接本舖へ御注文下さい、もし萬一近い店で他藥を賣付けますとも必ず『ヲギナ球』と御指定下さい。

價　三日分四十錢、八日分一圓、十七日分二圓、廿七日分三圓

美本無代進呈

◇尚、本舖は世の子宮病者救濟の一助として、子宮病自宅治療法を解り易く詳述した八十頁の美本をお求めになると否とに拘らず、どなたにも無代進呈致しますから、ハガキ又は此新聞に帶封し五厘切手をはり、遠慮なくお申越下さい。

東京市京橋區新榮町四ノ一　ヲギナ球本舖　笹岡省三藥房

大阪市北區中崎町二十四

泥棒には犬をお飼ひなさい
健康には赤玉ポートワインをおのみなさい

913

美顏術＝御婚禮御着附貸衣裳

振袖半振袖
詰袖及附屬品一式

何卒御用命の程伏して願上候

愛知美容館

大連市浪速町三丁目(天金横)　電話四九二七番

森ぎん

婚禮用品

小間物　半ゑり　いろく

本年の新らしい品豐富に取り揃へました　ぜひ御用命を願ひます

浪速町　今中洋行　電話五四〇九番

何?!

待ちに待つた新車の發賣は愈よ切迫しました

それは四氣筒車相當値段の六氣筒車です

ゼネラル・モータースは四年間の實驗の後漸く此新車を完成しました

刮目して發賣の日をお待ち下さい

日本ゼネラル・モータース株式會社

井上醫院

大連浪速町一丁目　電話五二六〇番

性病（梅毒　淋疾　軟性下疳）
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

內科專門

大連市駿河町滿銀横

志摩醫院

電話七八六九

婆產

ミネ　トヨ
烏山　下內

電話（夕九良二〇三）

能登町六拾七番地

大阪商船出帆

●門司神戶(大阪行)午前十一時出帆
亞米利加丸　四月十四日
うらる丸　四月十七日
●香港丸　四月廿日
ばいかる丸　四月廿三日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
盛京丸　四月廿一日
長沙丸　五月三日
●福建丸　五月十四日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸　五月四日
●北米シャトル、タコマ行
(上海神戶四日市横濱經由)
ろんどん丸　四月廿日
●紐育行(神戶四日市横濱經由)貨物船
客お斷り
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船
あるぐん丸　五月七日
客お斷り
あむうる丸　五月一日

大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番

專屬船客案內所滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電四二三一番
乘船切符發賣所　大連市伊勢町ジャパンツーリストビューロー
大連案內所電五五五四番

專屬荷客扱店(大連市山縣通)
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番

大山通り切符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行內電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
華山丸　四月十四日
唐山丸　四月廿二日

代理店　大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番

專屬荷客扱店(大連市山縣通)
國際運輸株式會社
電話三一五一番

日本郵船出帆

●歐洲行
りま丸　四月十五日李浦行
但馬丸　四月廿四日漢堡行
豐岡丸　五月二日李浦行

代理店　大連支店

專屬荷客扱店(大連市山縣通)
國際運輸株式會社
電話三一五一番

近海郵船大連出帆

●長崎、神戶、大阪、横濱行
淡路丸　四月十八日
相模丸　五月九日
●横濱行
勝浦丸　四月廿七日
玄武丸　五月三日
相模丸　六月八日
●天津牛莊行
勝浦丸　四月十九日
玄武丸　四月廿五日
淡路丸　五月十日
●基隆、高雄行
第二蓬老丸　五月二日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行
會寧丸　四月廿七日
●仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸　四月廿三日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
水路圖誌(海圖)販賣所
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候

朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番

專屬客荷扱店　監部通(吾妻橋)　丸二商會

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間定期船
●芝罘行
壽丸　四月十三日午後六時
●安東縣行
松浦丸　四月十四日後六時

代理店　大連加賀町三〇　鹿玉軒記
電六一一七・三八五一

政記輪船出帆

有利號　四月十三日龍口行
得利號　四月十三日龍口行
廣利號　四月十四日威海衞行
達利號　四月十四日煙臺香行
永利號　四月十四日芝罘行
昌利號　四月十四日沙頭行

政記輪船股份有限公司
電話四一二四番

大連汽船出帆

●青島、上海行
大連丸　四月十四日前十一時
天津丸　四月十七日前十一時
榊丸　四月廿日前十一時
●天津行
長平丸　四月十五日前十一時
濟通丸　四月十八日前十時
●登州府、龍口行
龍平丸　四月十四日後六時
●香港、廣東行
龍鳳丸　四月十七日
老虎丸　四月廿二日
煙臺丸　四月廿八日

大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番

專屬荷扱店(大連市敷島町)
永和公司
電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

●鹿兒島長崎門司行
泰東丸　四月
●青島行
南都丸　四月
●福州より黑崎行
福勢丸　四月十三日
●鹿兒島那覇行
福壽丸　四月
●龍口行
龍山丸

大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所
電話七四一八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
鮮海丸　四月廿一日
長成丸　五月四日
大成丸　五月十六日
●香港地鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟行
●敦賀伏木新潟行
●各船客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店　大三商會
電長四七一一・三四八二・六二二二

阿波共同汽船

●芝罘威海衞青島行
第十六共同丸　四月十三日後七時
●芝罘、威海衞、青島行
第廿六共同丸　四月十七日後七時
●芝罘、威海衞、青島行
第廿一共同丸　四月十六日後七時
●鎮南浦行
長山丸　四月十七日前十二時

汕頭とは貨物連絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電話(六八九)・五〇〇一番

肉彈相搏つ壯觀に土俵を圍み熱狂

綺麗な仕切と活潑な立合に陶醉 艦隊對抗相撲競技

大連市並に本社主催の第一艦隊第二艦隊相撲選手對抗競技は十二日午前九時三十分より中央公園保健浴場横に特設の相撲場に擧行されたこの日朝來

烈風 猛烈に吹き荒れ海上波濤高かつたのにも拘らず、兩艦隊五十餘隻の艨艟より選り拔いた選手百名並に檢査役行司其他百四十名は、相撲副委員長神通副長堀江中佐以下三十名の將校に引率されて八時前後に上陸、保健浴場內に於いて兩艦隊委員將校により兩艦隊選手東西に分れ人員の點呼を行ひ、終つて堀江副委員長より海軍用語の相撲方案即ち競技の方法に關する詳細の

說明 があり、次いで小數賀市助役開會の挨拶を述べ、競技に入つた、十時過ぎから曇天の間から微な陽光が輝きはじめたが强風はますく加はり砂塵は雨の吹雪のごとく舞ひ狂ひ、時に天地晦冥の感を呈したのに、艦隊側市民の觀覽者は續々と詰かけ土俵の周圍に黒山を築いて埋め盡したいよく競技が始まると海軍式の綺麗な仕切り、活潑な立合、稽古の積んだ相撲振りは職業力士には到底見られぬ

眞劍 さに滿場の觀衆、齊しく肉彈戰の妙味に陶醉、土俵上の立合と觀衆の意氣とは渾然として融合ひ、番組の取進むにつれ緊張の度を加へ、飛つき三人拔から五人拔と進み戰蹟は左の如し

三人拔 曾我(陸奥)
同 佐々木(山城)
同 北島(比叡)

東(第一艦隊)	西(第二艦隊)
×大關牛窓	○信時
○中神	×石井
○小結笹生	×豐島
○龜山	×阿部
○中村	×白石
○仲保	×小川

○堤 ○阿部 ×北垣 ○山崎 ×平山 ○松田 ○坂井 ×田中 ×金山 ○押田 ×船越 ○宮田 ○中山 ×諏訪 ×江崎 ×松本 ○中矢 ×來田 ○山信 ○仲崎

×和田 ×栗山 ○木原 ×池田 ○三藤 ×加苫 ×武藤 ○山本 ○田村 ×藤本 ○根岸 ×高橋 ×前野 ○北島 ○小端 ○岡 ×小池 ○秋元 ×立石 ×竹田

○佐々木 ×小笹 ○戸毛 ×大久保 ○村瀬 ×佐藤 ○德永 ○伊藤

×渡邊 ○池田 ×大西 ○山本 ×藤原 ○三浦 ×戸田 ×淺沼

尚一時終了後武田本社員の閉會の辭あり次いで保健浴場に於て准士官以上は階上下士は階下にて冷酒を酌み辨當を開いた

雜觀

角力選手はさすがに海軍式に訓練を積んでゐるだけ土俵上の態度は實に堂々たるもので、劍ケ峯での立禮・立合とも規律正しく行司の差違ひ、同體流れの物言ひのつきさうなにも一切抗議しない▲何しろ三萬人からの壯者から選り拔いた力士だけに何れも筋骨隆々、一々土俵上で所屬軍艦名と姓名の名乘りを揚げるが、軍艦陸奥の曾我五郎といふのが出て相手を負かした時は「なるほど」と見物が喜ぶ▲見物席には婦人も大分見へて埃りを眞ツ白に頭に冠つて却々歸らうとせぬ熱心さ、には役員一同驚いてゐた

高松宮と喜久子姫の御婚約勅許

本日宮內省發表 【東京十二日發電】

高松宮宣仁親王殿下と德川喜久子姫との御婚約は十二日正午勅許あらせられたり

けふの艦隊對抗相撲

寫眞は綺麗な仕切と土俵の周圍に埋め盡した黒山の觀衆

紅涯子海岸に不思議な井水

約一千噸の水量湧出 龍が棲むと土民の傳說

金州から馬車路に沿ふて馬家屯會前楊家屯紅涯子の海岸に出ると黃海の押し寄せる波がヒタヒタと長山列島に制せられ長汀曲浦の岸邊を洗ふ、其處に不思議な井水の湧出してゐることを關東廳土木課の水源調査委員が發見した、滿潮の時は其の湧出は判らぬが干潮時になると玉を成す甘露の淡水が沸々と湧いて來るのであるが調査の結果によると約一千噸の水量を湧出するさうである

曹達灰工業に約二千屯の給水を必要とすればその半分は右の井水で間に合すことができるので滿潮の時にも汲み出すことのできるやう土工を起さうと土木課が手を入れかけた處、土工に傭はれやうとする支那人が一人も出て來ない、原因を糺してみると昔から龍が棲息し清水を汲めば直に疫痢となり病氣に冒されるとの迷信的傳說が村人等に信じられてゐたのであつた、清水技師は近く其の水量を試驗する筈である

滿洲電話界に自働式時代

十ケ年計畫が進捗し順次沿線各地も改革

電話交換の時代から解放されて滿洲の主要都市は今や自動電話の最新式通話機に一變しつゝある、關東廳遞信局の

方針 では大正十二年に完成した大連の自動式から起算して十ケ年計畫で全部滿洲を自動化するために改革の手を盡しつゝあるが、撫順は既に開通し炭礦の電話も合併することに決定し、奉天は昭和四年度に事業を終り五年五月頃には開通の見込で、長春は本年度から二ケ年繼續事業として豫算三萬圓が計上された、其次は旅順で昭和五年度には三萬圓の

豫算 を以て舊市場に新築されるであらう

其れからは――現在の狀勢からみると安東が一番可能性あり、其の次は開原、四平街、公主嶺、遼陽、鐵嶺、鞍山と云ふ順位になる

尚大連にあつては滿鐵の沙河口埠頭及び本社が全部本年度に自動式となる上に星ケ浦附近一帶の市編入による

合併 が百口あり、沙河口をも包括することになつてゐるから市の發展と相俟つてやがて一萬臺突破の時代が來るのも近い內である、旅順としては關東廳內の交換が自動に改められることは三年度の豫算によつて決定してゐるので五年度には全部自動式と改められるが、都市の性質から急激な加入者數の增加は望まれぬらしい、いづれにしても滿洲の電話が自動式に改革される時代は餘り遠いことではない

營口のラヂオ熱

講習會開催

滿鐵沿線各地のラジオ熱に比し幾分立遲れの狀態にあつた營口では最近ラジオ研究會が組織され熱心に研究を續けてゐるが來る十四日(日曜)午前九時から同地滿鐵社員俱樂部で右研究會主催水道電氣株式會社及滿洲ラヂオ普及會等の後援の下に會員三十餘名が五球ニユートロダイン受信機の組立講習會を開催し尚外に聽講見學者も多數ある見込で遞信局に講師及技術者の派遣を依賴して來た遞信局では之に應じ局員を派遣の上技術及び聽取手續き等に關する講話をなし、又實地組立の指導を爲すことに決定した

第十四回 關東州野球大會

十四日午前十時 入場式、優勝旗返還式
同午前十時半より 國際運輸對滿鐵々道部
同午後三時より 旅順工大對南滿工專
(以上一勝戰)
場所 中央公園滿俱球場(入場無料)
主催 滿洲日報社

美術家協會展覽會

五月下旬開催

去る二月下旬全滿美術家が大同團結した滿洲美術家協會は事務所を紀井町中日文化協會內に置き、そのモツトーとするところの滿洲美術界發展のため種々の事業を計畫して居るが、まづ其第一着手として五月廿四日より五日間大連の三越で一大展覽會を開催することに決定した

同會は滿洲に於ける日本畫洋畫版畫彫刻工藝等各方面の專門家を殆んど網羅し現在會員五十名を超えそれ等の人々が着々出品製作に取りかゝつて居り開會の曉は三越ギヤラリー全部を使用しても到底陳列し切れさうもないので會員外からの出品は今回限り採らず會員の作品も各科目二點幅六尺以內の制限を附してゐる

風浪で自動艇あはや沈沒

けさ港內でひと騷ぎ

十二日午前十時過ぎ朝來の烈風に煽られて大連埠頭廿番バース近くで一隻のモーターボートが波の爲浸水浮き沈みしつゝあるを發見した水上署平安丸がロープを投げ救助せんとしたるも何分波荒きまゝに目的を果さず積載の砂糖は波に浚はれる始末に一同不安の念にかられてゐたが、附近の小蒸汽協力の上漸く廿四番バースまで引寄せ事なきを得た

明大軍敗る

【加州サンタマリヤ十日發電】十日當地に於て明大軍對サンタマリヤ軍の野球試合は六對一で明大軍の敗となる

撞球名手來る

東京の撞球界で聞こえた株式會社「玉臺の小原」の取締役小原重次郎氏は今回同社調査役元アマチユア選手權保持者村儀豐氏及專屬選手で近く渡米する廣野選手を連れて十二日來連したが、數日間滯在の上、滿鐵社員クラブ其他市中の球場まで同好者のためにコーチを行ふ豫定であると

朝來の烈風に怯え人足の少い軍艦觀覽者

艦隊はあす出港

艦隊出港期が明日に迫り行らずの嵐が十二日は朝のうちから滿洲特有の黃砂で大連市中を覆ふた、風速十五米突北東の强い風で港內外が

白波 を織る樣にうねらせてゐる流石この日は埠頭も人足が少い、今日一日許されてゐる軍艦見學團も僅か彌生高女の女生徒三百六十餘名が奉天丸で沖に向つたのみだ、これとて只泊中の軍艦の周圍を旋回するに過ぎない乘艦は到底不可能である、折角軍艦觀覽に來た者も白頭をふりたてゝゐる波浪を見ては尻込みする始末である

一方 艦隊は愈々十三日出港することに決定各艦においては出港準備に忙殺の形である第一艦隊は旗艦陸奥を初め日向山城以下三十二隻、第二艦隊は榛名比叡以下三十隻が夫々碇泊七日間の名殘を惜んで出て行く

第一艦隊は午後三時半頃より五時頃迄に秦皇島に向ひ、第二艦隊は午前八時頃より十時頃迄に仁川に向ひ

拔錨 の筈で出港に先だつて陸奥よりは藤岡警務局長、田中民政署長、石本市長その他有志等は陸奥に谷口司令長官を訪ひ別辭を交す事になつてゐる

艦隊出港で近海警戒

水上警察署で

大連水上警察署にては十三日艦隊出港に先だつて港內外をみだりに航行中の戎克舢板等が艦隊の航路にあるは頗る危險であり且つは交通上支障を來すとの理由から當日は早朝より署所有船渤海丸平安丸兩船をもつて近海を警戒すると

本社相手に告訴提起

立川雲平氏が

大連市長選擧に絡はる某事件に關して頻りに自らの立場を辯明しつゝある立川雲平氏は本社長及發行編輯、印刷人を相手取り名譽毀損の告訴を十二日大連地方法院檢察局に提起した

理由は去る四月四日本紙朝刊第二面「石本市長選擧に絡ける○○被疑で檢察局活動」と題する記事中「立川、石本兩派の合流には石本派より立川派に對し(中略)の噂が疑惑を濃厚ならしめ云々」とある一項を以て同氏の名譽を毀損したものであるとなし其後同氏が演說會を開いて辯明したに拘はらず一行も報道しなかつたのは怪しからぬといふ理由であるといふ

共產派を利用し露國が北滿問題を解決

來月の大會には片山氏出席

【哈爾賓十一日發電】信ずべき筋の情報に依れば露國は差當り北滿問題を有利に解決せんとする見地から支那の左傾派を使嗾し率天を窮地に陷らしめんとしつゝある もの、如く、一方日本、朝鮮、支那の共產黨を統一するためにめハバロウスクに極東共產大會を開くことゝなつたが、日本からは片山潛氏も之に出席す ある

巡回施療日割

日本赤十字社大連支部では、例年通り四月十五日より春季巡回施療を開始するが、成るべく多數傷病者の來診を歡迎すると日程は左の通りである

施療施行日程表

四月十五日(月)老虎灘、同十六日(火)轉山屯、同十七日(水)傅家庄、同十八日(木)石道街、同十九日(金)寺兒溝、同二十日(土)寺兒溝、同廿一日(日)北岡子、同廿二日(月)香爐礁、同廿三日(火)金家屯、同廿四日(水)西沙河口「自午前九時至午後四時」同廿五日(木)濱家屯「自午前十時至午後四時」同三十日(火)河東屯「自午前九時至午後四時」五月一日(水)西黑石礁、同二日(木)小平島、同三日(金)欒家屯、同四日(土)下劉家屯、同五日(日)岔溝、同六日(月)畢家屯、同七日(火)周水子、同八日(水)周家屯、同九日(木)大平溝子、同十日(金)革鎭堡、同十一日(土)革鎭堡、同十二日(日)棋盤屯、同十三日(月)南關嶺、同十四日(火)大房身「自午前十時至午後四時」同十五日(水)前關屯、同十六日(木)劉樹屯、同十七日(金)海貓屯、同十八日(土)甘井子「自午前九時至午後四時」なほ施行當日天候其他の事由を生じたる爲診療不能の場合は最終の翌日に於て施行すると

天神町に痴漢出沒

十五日の拘留

大連天神町六六滿鐵社員仁太郎三女木村愛子(假名=(二〇))は九日午後五時三十分ころ勤務先たる遞信局より歸途但馬町五十二番地附近に差しかゝつた時一見ボーイ風態の怪漢が尾行し來り天神町十八番地附近で人影なきを奇貨とし極めて橫柄な態度で「おいコラ一寸待て、何故待たぬか」と呼び止め同女に近づき指を以つて愛子の頰を突き戯れかゝつたので愛子は恐怖のあまり夢中になつて逃げ歸り斯くと家人に訴へた屆出により大連署において犯人搜査中、天神町六六辨業館澤福禎かた傭ひ鮮人金泰根(一九)と判明、十一日吉永巡査に逮捕取調べの上拘留十五日に處せられた

苦力奇禍

山東省膠州生れ當時市內霞町九四原組使用苦力收容所內苦力王起治(二四)は十一日午後一時半頃西山街香爐礁第一區一〇五番地に於て原組の請負に係る電車軌道工事土石運搬のトロ作業中トロと衝突し王は腦汁血及肺臟創傷にて同三時死亡した

乙科生見學

旅順警官練習所乙科生八十名は平光教官引率のもとに十四日來連、同署に配屬の上實務見學を爲し翌十五日は監獄場、油房、檢疫所、滿洲日報社等を見學すると

旅館協會總會

滿洲旅館協會では十五日午前十時から大連ヤマトホテルで總會を開く

◇……フオツクス社撮影隊がカメラに納めた田中首相お得意の撥聲映畫は五月下旬にアメリカから逆輸入され日本にお目見得する筈である【東京電】

◇……南北統一で京奉鐵路は平遼鐵路と改稱されたがその後平遼鐵路となり今回又復北寧鐵路と改稱された【奉天發】

◇……羅馬法王ピアア六世は明年歐洲のカトリツク國全部を巡遊すると【ウインナ發聯合】

◇……春季リーグ戰の對日大、國大戰のスケジユールは十一日左の如く決定した【東京十二日發電】

日付	對戰
四月十八日	慶大對國大
四月三十日	明大對日大
五月八日	法政對日大
五月十六日	帝大對國大
五月二十一日	早大對國大
五月二十二日	立教對日大

◇……麗かな春陽の訪れと共にそろく空巣狙ひの盜難が增加して來た これから花見時になれば一層この種の盜難事件が頻發し一日の行樂に疲れて歸宅すると家財全部を浚はれて泣きの涙で警察に屆け出る前に外出時は戸締を嚴重にして近所の人に依賴する等充分に警戒すること

撫順の出炭制限を石炭聯合會より要求
近時上海市場の荷捌きつかず 炭界の不況著し

石炭需要期が過ぎた最近の撫順炭は山元一日の輸送八百車から九百車が六百車前後に減少し、滿鐵販賣課は頭痛の態である、これは南支方面一體が依然として日貨排斥を持續してゐる關係上上海市場の荷捌きが極度に悲觀狀態にあり、また内地の水力電氣が發電用に使用してゐた石炭も解氷から水勢の増量により需要薄となり、從つて内地炭界も夥しいオーバーストックを生じ石炭聯合會では目下出炭制限に對する協議中であるが、近く五分の出炭制限(四年度)を決定し、滿鐵の輸出炭に對しても其の制限方を申込む模樣がある、この五分出炭減で内地は一ケ年五十萬噸減となるが滿鐵としても約五萬噸減を見ることゝなるので、相當大きな影響があるものとして目下その前後策につき攻究されてゐる

預金も貸出も増加を示す
預金は殊に著しい増加 三月末組合銀行狀況

大連組合銀行三月末における預金及び貸出高は左の如くである(單位千圓)

	預金高	貸出高
金勘定	一〇五、一三四	一〇〇、七六六
銀勘定	一六、三八〇	一三、三二一

卽ちこれを前月に比較すれば

金勘定 にありては預金千十四萬圓、貸出高は三十八萬九千圓と何れも著増を示し銀勘定は預金七十九萬二千圓、貸出二十三萬五千圓と各増加を告げた、さらに前年同期に比すれば金預金四百四十二萬八千圓、貸出二千五百九十二萬三千圓の激減、銀勘定では預金千九十九萬七千圓減、貸出五百四十四萬九千圓の増加である、而して本月末に於て貸出高より

預金が 著しく増加を告げたことは最も注目すべき現象で、有力銀行筋の意見を聞けば左のごとくである

特産出廻りも一段落を告げ資金回收の時季に入つて貸出減少、預金増加の傾向を著しくならしめることは毎年の例に洩れないが、本月末の如く預金が貸出高を凌駕するといふやうな例は餘りなく奇異な現象である、これは事業界不振のため恰好の放資口がなく資金が預金と變つて銀行に集中して來たもので一般事業界の不振を雄辯に物語つてゐるとの觀測を下してゐるが、ことに有力銀行に此傾向が甚しい、卽ち

鮮銀に 於ては金貸出より預金の方が六百七十二萬三千圓凌駕してゐるを筆頭に正金は九十四萬二千圓、正隆三百十六萬六千圓

		金勘定	銀勘定
鮮銀	預金	三〇、七一三	三八〇
	貸出	二四、〇四九	五四

		金勘定	銀勘定
正金	預金	九、七七〇	六、三四二
	貸出	八、六二八	六、七〇一
正隆	預金	四、八八八	一、四九四
	貸出	一、六九二	八〇二
滿銀	預金	一七、一六九	八〇一
	貸出	一〇、四八八	一、一九九
商業	預金	一、一八一	―
	貸出	二、〇九二	―
中國	預金	一九九	三、二〇二
	貸出	一〇四	一、二三九
滙豐	預金	二三三	一九
	貸出	一、八七三	一、二八〇
花旗	預金	八〇〇	六二四
	貸出	九九九	一、五八〇
交通	預金	一三三	八六一
	貸出	一四八	四一〇
金城	預金	四五	二、六一六
	貸出	六四	七三三
麥銀	預金	―	―
	貸出	三五	五
合計	預金	一〇五、一三四	一六、三八〇
	貸出	一〇〇、七六六	一三、三二一

又復排日貨
上海救國會の活動に 重光總領事抗議す

【上海十一日發電】新設日支通關業者に對して上海救國會は當地支那側通關業者に對して日貨取扱禁止に關する脅喝文字を並べ立てた傳單を配布すると同時に蕪湖、九江、漢口の各地の救國會に對して日貨抑留方打電したゝめ各地の日支取引全く杜絶し支那側大恐慌を來し本日重光總領事は支那側に嚴重なる抗議をなしたが要領を得ず若し國民政府が此のまゝ放任するに於ては既に動き出してゐる日貨數百萬兩に危害及ぶべく其成行重大視さる

粟の需要激増す
昨今需要期に入りて 相場も漸騰歩調を辿る

【京城發】三年度の米不作の跡をうけた丈けに相當の需要はあるものと一般に見越された粟は、米價低迷せるために一般需要者も從來の如く米を賣り粟を買ふ必要を認めず一向賣行捗々しくなく相場も從つて米價に押されて前年より各品共一、二十錢安を辿りつゝあつたが、昨今需要期に入り殊に前年不作の甚だしき地方より需要急増し、相場も漸次引締り鐵嶺物十二圓八十錢と前年同期より五六十錢高唱へにて目先農家の手持米漸減と米價の立直りと相俟つて相當の賣行きを見るべしとて各商店共各産地に買付けつゝあるため本年の需要最盛期は前年より一、二ケ月遲れの五、六月頃なるべしと見られてゐる

五品取引所 下半期決算
廿七日總會附議

大連株式商品取引所では來る廿七日午後三時から同所階上會議室に於て定時株主總會を開催、三年度下半期決算の承認を求める筈であるが當期利益處分案は左のごとくである(單位錢)

當期利益金	二〇、一二〇、六六
前期繰越金	三三五、六〇一、八四
合計	二四三、八三一、五〇

これが内譯は法定積立金一千百圓株主配當金七萬四千圓にて一株につき金三十七錢即ち年六分配當である、而して後期繰越金は十六萬八千七百二圓五十錢である、さらに當期損益計算は左の如くである(單位圓)

損益計算

△收入

賣買手數料	二六、三八九
株式記名換手數料	五三七
雜收入	一六、六二五
預金利息	一三、八八八
有價證券利息	三、八六六
合計	六一、一〇九

△支出

取引所營業税	四、三五七
諸税	一、七六六
俸給報酬及諸給	一〇、三一〇
營業費	二五、七四四
差引利益金	二〇、一二〇
合計	六一、一〇九

九日現在の埠頭在貨
昨年同日より二萬五千噸増

本月九日現在の埠頭貨物出入狀況は繰越高四十二萬九千六百三十六噸、入庫高一萬三千六百二噸出庫高一萬三千三百六十四噸で現在高四十三萬二千八百七十四噸であるが之を前年同日の四十四萬五千五百九十三噸に比すれば七千七百十九噸の減少である、其の現在高内譯を示せば左の如し

穀類及種子	二四五、六九三
肥料及油	三二、八五二
飲食物	二三、九三九
酒類	一、四九
綿糸布類	六、九二
貴金屬及び製品	―
建築材料	一〇、一五二
雜品	六、六二七
合計	四三二、八七四

尚未荷捌き船舶陸上貨物四萬三千八百九十六噸石炭三萬四千八百十八噸で之に前記の現在高を加ふれば總計五十一萬一千六百卅九噸であり前年同日の四十八萬六千三百二十七噸に比すれば二萬五千三百十二噸の増加である

三年度の通關小包
告知價格五十五萬餘圓

昭和三年度中大連局取扱に係る内地宛小包郵便物は累計十二萬三千六百三十四個に達してゐたが其の通關成績は、課税數八千三百四十三個(總數の約八分)でその税額は二萬六千七百八十圓となつてゐる、なほ大連通關小包を差出地別にすると州内發六萬八百六個、州外發三萬九千五百二十箇でその包有品の告知價格は總額五十五萬三千五百四十二圓となつて居る

株取組合總會
役員の改選

株式取引人組合總會は十一日午後二時から取引所階上會議室に於て開催の結果、組合經費の承認を得役員任期滿了で無記名投票の結果小林、山田、橋本、伊藤(政)三谷の五氏當選し前役員の岡村、千田伊藤(久)の三氏は互選に洩れた

四洮線の連絡
橋脚修理の開通

去る二十七日一果樹、鄭家屯間の木橋々脚が流水に渡はれ四洮線が不通となり僅かに徒歩連絡をなして居たが漸く修理なり十三日から開通することゝなつた尚同線の滯貨は現在一萬二千噸である

南滿三港の昨年度貿易
前年度より四千八百萬圓増加 總額六億千四百餘萬圓

昭和三年度に於ける南滿三港の貿易概況は左の通りである(單位千兩×印減)

◇外國品

	三年度	前年度比較
外國より輸入	一七九、一六六	二六、二〇八
支那より移入	一六、九七七	×一、四〇一
外國へ再輸出	二、〇一九	×三一〇
支那へ再輸出	五、四八八	一四一
外國品の純輸入	一八八、六六六	二六、九五五

◇支那品

	三年度	前年度比較
支那より移入	六一、〇四一	二、一〇一
外國へ再輸出	四、九五四	×一、四〇三
支那へ再移出	一一一	三三
支那品純移入	五六、九一四	三、五三一
外國へ輸出	三三三、四四七	二四、一九八
支那へ移出	八五、九三三	×二、七四三

更に之を汽船貿易、戎克貿易別に示せば(單位千兩)

▽汽船貿易

	三年度	前年比較
輸移入	二六八、三二五	一八、八六六
輸移出	三九一、三三九	二二、〇四五
再輸移出	一二、六〇四	×一、三五八
計	五八〇、二〇九	四六、六〇四

▽戎克貿易

	三年度	前年比較
輸移入	八、一六六	×三六九
輸移出及再輸移出	一六、〇四二	六二五
計	二四、二〇九	二六五

右總計は

輸移入總額	二七六、四九一
輸移出及再輸移出總額	四二〇、一八五
計	六一四、四一八

愛知縣見本市

愛知縣輸出協會主催の見本展示會は來る十八日より六日間の豫定で大連商議階上に於て開催する、なほ來る二十日には市満鮮觀察團二十九日には長崎商工觀察團が來連する

經濟眼

事業益旺盛 金利高の米國で (上)
海外經濟事情解說

ニューヨークのコール・マネーが去る三月廿六日二割になつたので、アメリカの金利高が今更の如く世人の耳に强く響いた。尤もコールは株式資金の需要につれて飛び上るものであるからこれを以て一般金融市場を律することは出來ないがタイム・ローンも次の如く昨年の下半期から著しく高率になつて來た。

◇タイム・ローン(九十日)

昨年一月中	四・二分一―四・四分一
三月中	四・四分三―四・二分一
六月中	五・四分三―五・八分五
九月中	七・二分一―六・二分一
十二月中	七・四分三―七・―

本年は一月からずつと七・半乃至七・四分ノ三である。

◇アメリカの金利高は右の如く昨今俄に起つた現象ではなく、既に可なり長い間續いて居るのである。そして本年二月六日に聯邦準備局から警告が出たり、又來る四月十五日に開かれる特別議會には投機資金の貸出を抑制する法律案が出るといふ話もあるが、それにしても金利は容易に下るまいと見られてゐる。

金利が高く 株も亦高い

コールが二割にもなれば株も一時は下るが、大體に於て金利も高く株も高いといふのが昨年來の現象である。金利の高い原因はいふまでもなく、株式資金の需要激増である、ブローカース・ローンと稱せられる株式資金の貸出が明かにそれを示してゐる。

◇ブローカース・ローン(ニューヨーク株式取引所發表)

	百萬弗
一昨年一月卅一日	三、一三九
十二月卅一日	四、四三三
昨年一月卅一日	四、四二〇
三月卅一日	四、六四〇
五月卅一日	五、二七四
六月三十日	四、八九八
九月廿九日	五、五一四
十二月卅一日	六、四四〇
本年一月卅一日	六、七三五
二月廿八日	六、六七八

◇何しろ、株が天井知らずに上るのであるから、支配人も株を買ふ。タイピストも百姓も勞働者も株を買ふ。ラヂオ株の如きは一年か一年半の間に、四十ドルから五百ドルになつたのである。それ故に借金して株を持つても損はないといふ譯で金利が高くても採算を無視して株が高い。然しさすがに昨今は聯邦準備銀行の利上説にかされて暴落を演ずる。

◇株の景氣が好いから右の如く新資金が容易に募れるのである。そ更に二月は九億ドルの巨額に達してゐる。

	ドル
一九二六年	三、〇七〇、四二一、四〇〇
二七年	五、九七〇、二七〇、〇〇五
二八年	七、二〇三、一八二、五一三

本年に入つては一月に六億ドル更に二月は九億ドルの巨額に達し

一般景氣に如何響くか

金利が高ければ、事業が興らないといふのが普通の見方である。所がアメリカに於ては新事業資金の募集が次の如く多いのである。

◇新事業資金募集額(ジャーナル・オブ・コンマース調査)

しても株を買ふ人の心理は配當や利子を目當にして居るのではない全く證券そのものゝ値上りを期待して買ふのである。從つて一般金利に對し配當が低率でもそんな採算は頭から無視してかゝつて居るのである。斯樣な次第でアメリカの金利高は事業界に資金難を漏さない。株が天井知らずに何處までも上れば之れで差支へないが一朝頭を打つたらどうするか、更に急轉直下したらどうなるか、それは今後の問題である。或人は大恐慌が起ると云ふ。又他の人はそんな心配はないと云ふ。

黄塵

◇…滿蒙開發の功勞者である後藤伯逝去の報は悲し。

◇…伯後藤が幾多の創始、幾多の計畫をなした中でも、其結果を最も氣遣つて居たと謂はれて居るは滿蒙の經濟的經營。

◇…隨つて其十分なる結論を見ずして逝つたのは、最も心殘りの一つであらう。

◇…山本滿鐵社長が伴食で甘んずる人なら、喜んで拓殖相になるのもいゝ。

◇…伴食も伴食、自分の抱負も政策も殆ど實現する可能性のない拓殖相になる程なら、いつそ格を下げて關東長官か樺太長官になる方がいゝ。

◇…とは當地某實業家の揶揄、山本關東長官說は笑はせる。

市況

特産 一般に平調 人氣不引立

今朝の定期は依然差したる材料もなく一般平調を辿るに過ぎず相場も左したる變動を見ず、區々の保合を辿り、三等大豆は出來不申・豆粕は手仕舞もあつて三等大豆は亦區々の保合を示し高粱も區々を辿り要薄の折柄强弱區々を辿る

◇定期前場(銀建)

▲大豆(區々保合)

限月	寄付	高値	安値
四月末	六〇〇	六〇〇	[illegible]
五月末	六〇八〇	六〇八〇	[illegible]
六月末	六一〇〇	六一〇〇	[illegible]
七月末	六一一〇	六一一〇	[illegible]
八月末	六一一〇	六一一〇	[illegible]

出來高 九十九車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)

限月	寄付	高値	安値
四月限	二〇一〇	二〇一〇	[illegible]
五月限	二〇一五	二〇一五	[illegible]
五月末	二〇四〇	二〇四〇	[illegible]
六月限	二〇三〇	二〇三〇	[illegible]
七月限	二〇三五	二〇三五	[illegible]

出來高 八萬三千枚

▲豆油(區々保合)

限月	寄付	高値	安値
四月限	一五二〇	一五二〇	[illegible]
五月限	一五三〇	一五三〇	[illegible]
六月限	一五三五	一五三五	[illegible]
七月限	一五五〇	一五五〇	[illegible]
八月限	一五六五	一五六五	[illegible]

出來高 一萬一千五百

▲高粱(强弱區々)

限月	寄付	高値	安値
四月末	三四三〇	三四三〇	[illegible]
五月末	三四八〇	三四八〇	[illegible]
六月末	三四八〇	三四八〇	[illegible]
七月末	三四六〇	三四六〇	[illegible]
八月末	三四五〇	三四五〇	[illegible]

出來高 七十二車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付
混保・袋込	六〇〇〇
大豆・裸物	―

出來高	三十車
三等大豆・裸物	五九六〇
出來高	一車
豆粕	二〇一五
出來高	三萬枚
豆油	一五二〇
出來高	六千箱
高粱	三一八〇
出來高	十車
包米	出來不申

雜穀出來値(十一日)

▲包米(新城子)三、七〇(通遼)三、五〇(太平川)

定期喰合高(十一日)

		前日對比較
大豆	三七四五車	×
高粱	一〇二一車	×
豆粕	二四四四千枚	
豆油	二三三五百箱	八〇

錢鈔

前場(保合) 今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十六分の十五と(十六分の一高)先物二十五片十六分の十五と(十六分の一高)紐育は五十七仙八分の一と(八分の一高)滙申は七十二兩〇七五、滙申は七十二兩〇七五、英米は八十五仙三十二分の十九と(同事)英米は六十二分の五高金は三百五十五兩三と寄付き當市の銀…

◇定期取引(單位…)

期	寄付	高値	安値
近期	九九〇	九九〇	九九五
遠期	九九七	九九〇	九八〇

出來高 近期百五十… 遠期二百四十…

◇現物取引(單位…)

	銀對金	銀對洋
九時	九九八五	一三三五
十時	九九七〇	一三三〇
十一時	九九七〇	一三三〇

株式

新株依然なく 五品は氣迷

前場(氣迷)

内地株式界の依然たる不振を反映して當市場の株價は一向に活氣を呈せず…

商品

前場

市場電報

銀塊及爲替 / 棉花 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戸豆粕 / 横濱生糸 / 印度麻袋

株

奥地市況(十二日前場)

特産 ▲大豆 / ▲高粱 / ▲小麥

	寄付	大引
開原 四月限		
長春 四月限		
公主嶺 四月限		
哈爾賓 四月限		

手形交換高(十二日)

定期	一〇八〇枚	
現物	一一五〇枚	
合計	一二三〇枚	

上海爲替情報

【上海十二日發】材料添はず氣迷ひ寄鼻より支那人爲替買氣あり日本銀行筋閲約二百萬ポンド三十萬賣り標金志豐永の賣りに銀强かりしも引前大連筋よく買つた

◇上海標金

寄付	三五四兩九
高値	三五五兩七
安値	三五四兩六
大引	三五五兩一

爲替相場(十二日正午)

◇正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀百)… 同十五日拂(同)… 上海向參着賣(銀百)… 倫敦向電信賣(銀一)… 紐育向電信賣(金百)… 同二ケ月拂(同)…

◇正金(金勘定)

倫敦向電信賣(銀一)… 米國向電信賣(百圓)… 信用付二ケ月拂… 同九十日拂(同)… 孟買向參着賣(同)…

◇鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣… 同二ケ月拂… 紐育向電信賣(金百)… 上海向電信賣(金百)… 日本向電信賣(銀百)… 同十五日拂(同)…

金剛呪門 (207)

山中峰太郎作　小田富彌畫

魔薬

まともに短銃を差突けられて、ハツと立ちすくんだお京、
「待つて!」
と、たゞ一言、絶命の思ひで叫んだ。
否めば引金を引く萩原の蒼ざめてる眞劍さに、思はず一言、叫びながらも、
「なぜ? なぜそんな手荒なことを……」
と、咄嗟に相手を撫だめようとする、お京は右手を、それとなく自分の胸にあてた。
「手荒なことではない。死ぬか縁ひを果すか、お京さん!……」
と囁ぎながら前に詰めよせた萩原、ツと左手を伸ばすと、お京の右手を不意に握りしめた。
「返事を! 返事を聞かして! お京さん、今こゝで!」
「あゝそれは、無理といふもの……」
「何が無理? おれは覺悟をきめてるのだ。早く! 先生がこぬうちに早く!」
「まゝ待つて!」
「何を待つ? さ!」
と、握りしめたお京の右手を、放すや否や肩を抱きかゝへた萩原が、喘ぎながらグイと引寄せた。
途端に顔をそむけたお京、抱きしめられながら、抜きだした右手に、下から握りしめた短刀を、
「エツ!」
かすかな氣合と同時に、上へ向けると身を沈めた。
不意に掴まれた萩原、カツとなると、
「何をツ!」
上を向いた刀尖を、下へ振返さうとする瞬間に、身を沈めたお京
「エイツ!」
放した右手は萩原の脇腹を、突いた刹那に横へ身を廻した。
のけぞつた萩原、忽ち引金をひいた。響きと共に、彈は向ふの戸襖を貫いて、煙りの下に身を倒したお京、捨身の足さきに、萩原の膝をすくツて、
「あゝツ!」
反りかへツたそのまゝ萩原はドツと後へ倒れた。
咄嗟に身を起して杉戸へ走つたお京、逃れ出る廊下に、バツタリと出會つた玄昌、
「お京さんか!」
「先生!」
「どうしたのだ?」
と、玄昌、立ち止まつたまゝ、ジロリと凄くお京を見すえた。
「萩原さんが……」
と、お京は後を振り返つた。
その一瞬に、後からお京を羽がひしめに、ピタリと抱きしめた玄昌、
「動くな!」
「あツ……」
身をもがくお京、兩腕ともに強く締めつけられて齒ぎしりした。
「萩原! 萩原! 注射器を、モルヒネでやれ!」
と、玄昌は部屋の中へ聲をかけた。
その聲によろめきながら出てきた萩原、短銃を片手にひかへすと、直に小形の注射器を持つて現れた。
もがくお京は身を反らせた。
「やれ! 着物の上から!」
と、お京を抱きしめたまゝ言ふ玄昌、
「早くやれ! 萩原!」
「ハツ……」
激しく喘ぎながら、傍へ寄つてきた萩原、短銃を帶へ挾むと、身もだへするお京の左腕へ目がけて注射器の針を打込んだ。
痛みを思ふ隙もなく、注射されたお京、
「あゝツ、あツ!」
叫ぶ唇へ、萩原は右手で蓋をした。
「今暫くだ」
と、玄昌、なほ強くお京を抱きしめたまゝ、
「萩原、どうしたのだな、この女が?」
「……怪しい目明しの手先らしいので、何か探らうとする氣ぶりなので」
と、萩原、一方の手の甲で額の汗を拂ひながら、そこに持つてる注射器を、ジツと透かして見た。
「……皆、入れたか……?」
と見かへると、お京は、玄昌に抱きしめられたまゝウツトリと瞳を閉ぢだした。

◇◇劍俠亂舞◇◇ 〓マキノ御室作品時代劇中島寶三脚色監督 河津清三郎、南光明、中村東之助、櫻木梅子、泉清子共演で情熱渦巻く幕末捕物帖【寫眞中村東之助の目明し文吉と新見映郎の河童雷】

映畫 みたまゝ
男裝女劍客
浪速館上映中

この映畫は決して綜合藝術がどうの、第八藝術がどうのといふ映畫ではない、一日の暇の疲れを休め樂しむ映畫である、比較的日本人が好きさうになれる美人型のビーブ、ダニエルスが男裝していとも爽快に痛快にダグラスそつちのけで良い氣持で活躍するのを同じ氣持ちで見る者も彼女と共に飛び廻り喜び笑ひさへすればよい
この映畫は難しい理窟抜きにして見て失望するといふ事はない、中篇物の喜活劇として上々のものがある
女が男裝して髭をつけて敵をとつて大の男を向ふに廻して飛び廻る、そこにナンセンスな面白味がある
それに此の映畫はイツトがある、ナンセンスでエロテツクで「娘十八」ものでお馴染のダニエルスものとして一番面白い作品である

(日刊) 昭和四年四月十三日 THE MANSHU NIPPO (土曜日) 第八千二百三十二號 (一)
滿洲日報
監修 東京帝國大學教授 理學博士 坂井英太郎 東京高等師範學校教授 理學博士 國枝元治
會員募集
新しい親切な數學の入門講座
晩近初等數學講座
全十二卷
我日本は今や模倣の殻を破つて新科學勃興の機運にある。其先驅をなす者は既に名を爲したる先輩であらうか。然らず、それは將に發展の途上に在る青少年諸君でなければならぬ。本社は嚢に諸科學、學術の基礎をなすべき資料として晩近高等數學講座を開設し、絶大なる好評を博したが之は直に青少年諸君のものと云ふことは出來ない、本社は茲に思ふ處あり、將來總ての階級に雄飛せられんとする諸君の爲め、全宇宙、諸現象の根底たる數理思想を確實に培ふ資料として本邦斯界の錚々たる權威者に請ひ更に本講座を開設することゝなつた。是れ一つに將來を期待する諸君に、極めて簡易に、優秀にして且つ最良なる指導書を提供し、以て國運の發展に貢獻せんとする本社の微衷である。冀くは此擧をして有終の美をなさしめよ。
科目と講師
初等數學概要 國枝元治
數學史叢話 三上義夫
算術及び代數 岩間繁郎
平面幾何 杉村欣次郎
立體幾何 秋山武太郎
平面三角法 鈴木一郎
高等代數學階梯 阿部八代太郎
幾何學餘講 柳原吉次
高等數學概要 坂井英太郎
統計學初步 成實清松
工業數學一班 久末啓一郎
商業數學一班 小幡孫二
用器畫法一班 佐藤良一郎
力學初步 渥美正
雜錄 科外講話・問題解答・英和數學用語集
本講座の特色 質問券を附してあるから解らぬ所は自由にたゞせる 基本は特に叮嚀にし、應用方面に力を入れてある 講義は平易にして簡明に、趣味、實益に富む高等數學入門の手ほどきになる
締切 五月六日
各地書店ニアリ 内容見本 無代進呈
入會規定
東京・駿河臺甲賀町四 振替東京四六〇七四
共立社
學年別
小學生の學習全集
新學期始まる
大切なものを忘れてはいませんか
小學館
生氣一新
繁忙な仕事の合間に一本の煙草を召せ 慰安の泉となる煙草
オーシス
これ! 坊やの母ちゃんよ
カルピス
良い醬油は
キッコータツ
丸辰醬油會社
安田經營 上海火災保險
滿洲總代理店 國際運輸 保險部
大連市山縣通り 電三一五一
沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ
大連市信濃町岩代町角 三根眼科醫院
大連市愛宕町(大金前) 内科專門 櫻井内科醫院 電話七〇〇〇番
美味滋養 蜂ブドー酒
若き…… 血と肉と力の創造者 即ち蜂ブドー酒の一杯
近藤利兵衛商店
最新刊
コクトオ詩抄
昭和三年史
人生詩集
水野十郎左衛門
人生哲學
裸體の人間
健康法
趣味の草花園藝
英語三ヶ月獨習
支那經濟物語
美術概論
國際聯盟年鑑
アインシュタインの新學說
支那交際上の習慣
獨歩詩選
暮鳥詩選
啄木詩選
透谷詩選
大阪屋號書店
最新刊
杜詩
民間療法
ロダンの言葉
野菜の栽培調理
價格と獨占
運動年鑑
國語指導書
綾衣繪卷
國民に訴ふ
萬葉長歌
川波
外遊心境
佛蘭西語

伊東伯を訪ふて極力諒解を求む
岡崎、高橋兩氏不戰條約問題で政府の苦衷を述ぶ

【東京特電十一日發】政府は不戰條約御諮詢を出來るだけ速かに仰ぎたいため樞府部內に於て最も强硬な意見を有すると見られてゐる伊東巳代治伯に對し極力諒解を求めてゐるが、岡崎邦輔、高橋光威の兩氏は十一日午後二時田中總理の意を受けて永田町の私邸に伊東伯を訪問し、先づ伯の意見を聞いたうへ政府の苦衷を述べて適當の留保附にても批准手續きを了したいと會談約二時間に亙り五時半辭去し、直に兩氏は田中首相に會見顛末を報告した

樞府での釋明 又復問題となり
首相ら善後策を協議

【東京十一日發電】十日の樞府本會議で田中總理が陳謝釋明中に本問題に就ては陛下に拜謁の際恐懼の旨申上げ御詫びを言上して御許しを得たから樞府に於ても諒承され度い と傳ふるものあるにつき政府は事態を重大視し田中總理、小川鐵相、鳩山書記官長、前田法制局長官は十一日官邸に會見し田中首相より事は上奏の內容に觸れるから絕對に發表すべきものではないが、紛くも自分は十日の樞府會議席上斯る言辭を以て諒承を求めた覺えはない と之が善後策につき協議したが事實の取消を爲すには矢張り一面上奏內容に觸れることゝなる爲め政府としては昨日の會議內容全部の取消を求める外なしと云ふに決定した

樞府の空氣緩和に苦心
高橋光威氏談

これに就き高橋氏は語る
會見內容は絕對に云へないが不戰條約は一週間か十日位迄に諮詢手續を取らねばならぬし、首相も樞府の空氣には相當心配してゐる、この際到底原文の儘ではいかぬが政府はなんとか緩和すべく苦心してゐる

米買上げに申込者殺到

【東京十一日發電】政府の米百萬石買上は十一日東京、大阪、神戸、名古屋、門司、仙臺、小樽等各地で開始されたが、一般が待ちわびた買上とて買上げ價格低廉なるに拘らず第一日申込數量は一般申込十二萬五千俵、農業倉庫信用組合、共濟組合、諸官廳生產者、地主及び各團體等優先者の申し込は十二萬八千俵と何れも豫定數量に達して午前中に申込受理を締切るの盛況を呈した

內地買入米

【東京十二日發電】(農林省發表)四月十二日內地買入米決定數量十二萬五千俵(五萬石)

爲替市場軟調

【神戸十二日發電】對外爲替市場は氣配軟調を示し對米四四弗二分の一にて四月物に一萬弗同四四弗八分の五にて十萬弗の各出會ひあつた

排日貨禁止 正式命令

【南京十一日發電】國民政府は嚢に行政委員長譚延闓氏の名で排日命令を出した手前濟南事件解決せる今日も反日中止命令を出し難き事情らしく、日本側再三の抗議に依つて濟南より派遣軍撤退完了を機とし排日貨禁止の正式命令を發するに決したと

依然排日繼續

【上海十一日發電】各地の排日狀況を綜合するに各地反日會は中央黨部の指揮を受け國貨提唱會、國民救國會等と看板の塗り替へを行ひ乍ら排日を繼續し上海、蕪湖、九江、蘇州、福州、漢口、杭州その他各地とも日貨の賣行不振となり當業者は領事館に抗議方を請願してゐる

上海臨時法院は年末に回收
外交司法聯合會議で協議の結果正式決定

【南京十二日發電】上海臨時法院回收に關する司法院と外交部との聯合會議は十一日午後開會、王正廷氏以下關係官約十名出席し協議の結果
一、上海臨時法院は各國との協定期間たる今年末を以て斷然回收す
二、司法院設立協定條項に基き支那側に回收の意思ある事を六月三十日前に各國に對し公式文書を以て通達す
と云ふ事に正式に決定、直に右各國通告文の草案を終り法院回收に關する一切の辦法を決定し夜に入つて散會した

皇軍撤退に先だち 孫良誠氏が訓令を發す
日本側と誤解の發生を惧れて

【北平十一日發電】山東支那當局は日本軍撤退に依る警備交替時に日本側と誤解の發生を惧れ昨日孫良誠氏の名を以て部下軍隊及び各機關に左の如き訓令を發した
一、如何なる場合に於ても日本軍に對し事を釀すべからず
二、日本居留民保護は國家の爲めなれば公人としては何事をも忍ぶべし
三、如何なる場合に於ても日本軍に對し發砲すべからず携帶せる銃丸は後で調査する
四、日本人一名を助くるに支那人十名を殺すも已むを得ず
五、日本軍と誤解發生の場合日本軍が銃を要求せば直ちに引渡し捕虜にせんとせば捕虜となるべし

今後の蔣馮關係注目さる

【漢口十一日發電】蔣介石氏の歸順勸告に服從せず沙市方面に集中した胡宗鐸、陶鈞等の武漢軍は約五萬であるが、蔣介石氏は同軍が北上して馮軍と合同せん事を嫌ひ夏斗寅軍の一部を沙市方面に向はしむると同時に、湖南省公安、石首方面より譚道源軍を北上せしめ四川省の劉湘軍にも急行せしめて三方より武漢軍を包圍攻擊して武漢を自派の掌中に收め、飽くまで馮玉祥氏に湖北分贓の口實を與へざらんと努めつゝあるもの如く、夏斗寅軍が武漢軍と馮軍の睨みあひつゝある安陸、石牌鎭を目標として進みつゝあり、今後蔣、馮兩氏の間は非常に興味を持つて見られつゝあると

馮軍續々山東方面へ移動

【北平十一日發電】武漢進出を停止した馮軍は山東への進出を續け河南、山東、安徽、江蘇四省々境方面に約六個師を集中し、尚續々輸送中の事實がある、之に依つて馮氏が山東の地盤を確保せんとする意壯なる事が明瞭となつたものである

十一日陸奥のアツトホーム
下は水兵さん達が餘興の相撲

飛行機を使つて魚群を捜す
六月頃から着手する
朝鮮全南鯖網業組合の試み

【京城發】朝鮮漁業界に一大革新を行はんと寄々同業間や本府水產課にて種々協議中であつたが、最近漁業に飛行機を利用するとが計畫されこの程にいたりこれが愈具體化し慶南、慶北、全南の鯖網業者で組織してゐる鯖巾着網業組合代表者大庭理事は九日午前十時本府富島を訪問し西尾航空研究所長同所山崎常務並に松本水產課長、秋山水產技師等と會談し約二時間に亘り同案につき種々具體的協議を遂げるにいたつたが、同組合に於て飛行機を利用せんとする主眼は魚群の漁群を廣い範圍に於て早く發見する即ち經濟的見地から計畫したもので現在同組合には漁期に這入れば八、九十艘の鯖網や運搬發動機船數百艘とを使用するのであるが斯くの如く從來の方法では魚群を發見するまでには多大の消費油と相當の時間を要ししかも一日數千圓の費用を空費して不漁に失敗する事少くない、然るに飛行機に漁業家が一名 同乘し て高き所より海面を俯瞰して魚群を發見し直に陸との一定地點に信號をもつて報しやれば海岸に出漁を待つて居る漁夫等が魚群の進路に向つて出動するので時間の短縮と消費油とに多大の經濟的有利を得、且出漁者の勞苦をば省くことが出來る譯である、同組合では同案により信號所及其方法着陸場等の設備について考究中であるが、本年六月頃迄には開始の準備を整へ春鯖の盛漁期には全南莞島の鯖漁場で實行したいと云つて居る 漁獲 に飛行機の應用は朝鮮では最初であるので漁業界の爲め大革新であると云はれてゐる

六百の村民大亂鬪
區有財產問題で

【鹿兒島十一日發電】鹿兒島縣吉田村にては區有財產村有引直しに端を發し過般來紛擾中、十日村會を開きしに傍聽者殺到し午後は特に會場を小學校內に變更開會せるが、六百名の群衆利害關係上より議場に闖入し大亂鬪を演じ村長以下村會議員四名重傷その他輕傷數十名を出し格鬪一時間に及びし爲め議事は遂に中止となつた、急報に依り當局は徹宵取調を行つてゐるが引續き續々檢束されつゝある、原因は六十年前に端を發してゐると

高松宮に寫眞帖獻上
本社が謹寫した芝罘旅大の御動靜を納む

今回聯合艦隊の入港に際し第二艦隊旗艦榛名に御乘組御來連遊ばされた高松宮宣仁親王殿下には軍務御多端の折柄にも拘らず御寸暇をさかれて御上陸旅順、大連、金州等を親しく御見學遊ばされたのみならず特に本社其の他の主催に係る各種の催しに御台臨を給はつたについては主催者側は勿論一般市民が無上の光榮として感激おく能はざる處であるが本社は芝罘より旅、大への御動靜を謹寫せる寫眞帖一册を謹製し十二日午後六時總田整理部長、武田社會部長兩氏不在中の山崎社長代理として御乘艦に參候、鮫島御附武官を經て之を獻上し且御台臨の御禮を言上した處御附武官から御嘉納遊ばされた旨傳達あつた(寫眞は獻上した寫眞帖)

滿鐵社員會 陣容整ふ
五月評議員會 改組案を附議

滿鐵社員會では十日午後社員俱樂部に於て幹事會を開催、席上幹事常任幹事を互選したがその結果市川健吉、中西敏憲、富永能雄、西田猪之輔、宮崎正義の五氏が當選した、之によつて新社員會の陣容も整つたので五月開催豫定となつてゐる評議員會議に於て、前幹事當時より懸案中である社員會組織改正案が附議される模樣である

盛會だつた 「陸奥」のアツトホーム
三百餘名を招待して

十一日午後二時より聯合艦隊旗艦陸奥で催されたアツトホームには大連各方面の人々三百餘、その中には婦人、小兒等も交つて賑々しく開かれた、これよりさき陸奧においては市長、民政署長、滿鐵重役を招じて午餐の宴を張つてゐたが盛況裡に散會し、再び三百餘の人々を迎へて艦內は和氣に滿ち溢れてゐた、一同は先づ案內將校によつて三團體に分けられ艦內を見學し終るや三時十分より後部甲板にしつらへたアツトホームに、谷口司令長官は開宴に先だち今回艦隊の入港に當り大連市各方面より寄せた 歡迎を 謝し、これに對し小數賀市助役參列者を代表し厚意を述べて、宴に移り快く會食し賑やかにざわめく、この軍樂隊からは行進曲「一青年と一長唄」「越後獅子」或ひは「ベルシヤの月光」等が間斷なく奏せられ感興を添へる、かくて谷口司令長官は大連市の爲めに三唱、これに對し小數賀助役は艦隊側の萬歲を一同と共に唱和し宴を閉ぢ、續いて艦內の東西對抗相撲試合を見て一同は同四時すぎ陸奧を辭した

唐生智氏來平

【北平十一日發電】唐生智氏は昨夜密かに唐山より來平した、氏は今後閻錫山氏に服從し奉天軍と協力し一致逆軍潛入を阻止せんと語つてゐる

關東廳辭令(十日附)

任關東廳女學校教諭 島崎和
關東廳女學校教諭 深村岩美 依願免本官

人 來

▲谷江長氏(神戸會社員)十一日午後八時半着列車で來連ヤマトホテルへ
▲西松菊次郎氏(同)同上
▲遠藤眞一氏(同)同上

後藤伯の死を悼んで
滿蒙權益の基礎を固めた人
多くの重大使命を果してゐる 首相、生前の伯を語る

【東京特電十二日發】後藤新平伯は京都に於て十二日遂に客死したが田中首相は語る
「後藤伯が旅行先きの京都で逝去したと云ふ報に接し自分も驚いてゐる次第である、伯は去る四日岡山に行く途中車中で 發病 したのが因となりこう云ふことゝなつたのであるが、當時自分は修善寺にゐた爲め報告を受けるや取敢えず人を派して見舞ふた次第だ、病臥以來僅かにして逝去したことは國家の爲め且つは多年親交のあつた先輩として寔に深く惜しみ悲しむ次第である、伯が政界に於ける先輩として重視されて來たことは夙に世間の知悉してゐる所で各方面から 人氣 があり才氣煥發計畫的才能の豐富であつたことは震災內閣に內相として東京市の復興計畫を企圖した例を以てしても明かである、伯の今日あるは兒玉臺灣總督の下に民政長官として重用され更に滿鐵總裁として現在の滿蒙權益の基礎を固めたのがその初めで、爾來官にある時、野にある時、國家の爲めに席温まる暇もなく東奔西走し彼のヨツフエ氏を 日本 に招いて日露國交の橋渡しをしたこと吾等の記憶のあるところである、現內閣に於ても伯は自ら進んでモスクワに使ひして日露親善のため重用なる使命を果されたこと、その他對支問題に就いても色々意見を寄せられたことは自分の深く敬服するところである、最後に會つたのは議會後の去る二十八日外相官邸で濟南事件 解決 に就き話した時であつたが今計報を手にして返す〲も痛惜に堪へぬ次第である」

子供のころから小生意氣だつた
然し熱心は買つてやらねば…… 幼友達の齋藤實子談

後藤とは少年時代からの友だ、その後進む道が違つてゐたが、しかし竹馬の仲であつたから自分にはあの男が世間で云ふ程偉くも思へぬが、兎に角異色のある人間だつた、十三、四の頃から後藤は 政治 は須く公明正大でなければならぬ等と小生意氣な口をきいて吾々を煙に卷いたが晚年政治の倫理化等夢中になつたところを見ると三つ兒の魂百迄もの通りだつた、彼は奇策縱橫色んな案をつくつたがいざ實行となると何時も押され氣味だつた、しかし熱心なことは驚くべきことで事の可否は別として其の點は買つてやらねばなるまい、世間では 彼を 大風呂敷と云つたやうな惡口を云つてゐたがしかし彼はこの點でも無邪氣に己の考へ通りやつてのけた迄で、自分等はあの男が何をやり出しても驚きもしなかつた代りに感服もせず相變らずやつてゐるな位に考へてゐた、しかし彼にも小さなところに氣を配るところ、即ち小心翼々と云つた所があつたし、又その一面には一つの意見をたてゝ押し通すところもあつた、そんな事から 世間 に誤解され通しであつたが、自分はあの男の氣質を知つてゐるから氣の毒だと同情してゐたものだ、政治家は馬鹿な者だと考へてゐる自分には後藤の政治上の意見等は別に問題にもしてゐなかつたが、只彼が日本の政治をもつと向上させねばならぬと云ふことは絕えず本氣に考へてゐたらしく、そして偉大な人間に政治をやらせたいと 口癖 に云つてゐた、自ら偉大な人物を以つて任じてゐたかどうかは知らぬが

安田相子

後藤伯が出世の糸口は岐阜に於ける板垣伯遭難事件である▲當時愛知縣立病院長であつた伯は板垣伯の遭難に際し內藤魯一氏から至急來診するやうに賴まれたので縣知事に其承諾を求めると當時は政府に反對する自由黨を國賊のやうに考へてゐた時代とて容易に許可をせぬ▲ソレで伯は癇癪を起して無斷で岐阜に赴き板垣伯のラツコのチヨツキをメスで切つて居列ぶ壯士連の度膽を拔いだ▲暫くすると陛下から御見舞の勅使が參向した、之は自由黨にとつても政府側にとつても實に意外のことで板垣伯は端座して感泣した、又はじめ後藤院長の往診を拒否した知事はこれでスツカリ面目を失墜したとは伯がよく人に語つた一節である

本日廳報及廳報目錄を添ふ

後藤新平伯(上)
柳 絅

◇我政界の一大巨星たりし後藤伯は、旅行の途次病んで遂に京都に客死した。日頃「俺は樂隱居をしたくない」といひ、「疊の上では死なぬ」と言つてゐた伯のことであるから、地方遊說の途次に斃れたことは、或は本望に近いものであつたかも知れない。筆者の推察を以てすれば一昨年の冬、伯が病餘の老軀を押して入露するに當り、伯の周圍は其の健康を慮つて、切に之を諫止したのであるが、伯は最後の御奉公なりとして自ら深く期する處あつたやうである。其の途次來連した際、白皙の風貌いよ〱血色褪せ、擧措頗に衰へを見せた老伯に接して、伯が、果して無事に歸朝し得るや否やを疑つたものは單り筆者のみではなかつたであらうと思ふ。此に、伯の晚年に於ける焦燥があり、不滿があつたことを想像せずには居られない。

◇本文の筆者は東都に十餘年を政治記者として過ごしながら、狷介にして不精なる、自ら求めて政界有力者に接近するの心勞を避けた中に、纔かに知遇を得推輓を受けたものに、野田大塊翁あり、後藤伯があつた。既に大塊翁去り、老伯亦逝く。そゞろ凋悵の感深からざるを得ない。

◇伯は大正十五年の春、第五十一議會に於ける朝野兩黨の亡狀に痛憤し、蹶然起つて政治の倫理化運動を志し、先づ東京に於いて政界廓淸の第一聲を揚げた後、約半歲にわたり北は北海道より、南は薩南に至るまで殆ど全國の樞要地を單獨に遊說し以て人心の覺醒と作興とを圖つた。筆者は伯の依囑により其の大半の行旅に附隨すると共に、其の間日夜、伯自身の經歷談を聽き、政界裏面史を數へられ、當面の時務に對する批判を耳にした。伯の壯年時代を彩る板垣伯遭難事件の如き、更に政界に入つては臺灣、滿鐵時代の植民地行政の創始、桂、寺內兩閣時代の活躍の如き、又近くは對露交涉經過の如き、頗る細微にわたつて聽かせられたのであるが、筆者の健忘にして不用意なる、其の全部を記錄し置かなかつたことを今日に於て悔ゆること切なるものがある。

◇伯は常に所謂大風呂敷、脫線家てふ世評を受けて常に斯く言ふのであつた「俺を大風呂敷といふのは、ハンケチに包むほどの見識も持ち合せぬ連中のいふことだ、臺灣、滿洲を見よ、東京の復興計畫を見よ、今日に於て世人は漸く我輩の意圖を諒解したであらう」と、又「我輩は常に大中至正の中道を行つてゐる。之を脫線だなどゝいふ奴こそ自ら脫線してゐるのだ」と。伯は又鐵道廣軌論の主唱者であり、現在の我鐵道が狹軌によつて少からざる損失を招いてゐることを切論し「我國民多數の頭がナーローケージだから何を言つても駄目だ」と痛罵してゐたものである。

特產

◇定期後場(前後場)

▲大豆(强保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十二車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(區々保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三萬四千枚

▲豆油(强保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

錢鈔

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 [illegible] 銀對洋 [illegible]

神戸特產物(十二日)

品目	値
大豆現物	七五〇〇
先物	六五〇〇
豆油現物	二一九〇
先物	四六六〇
滿洲小麥	六六〇〇
荳油現物	二五〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	二三八〇〇	二三八一〇
五月	二三六二〇	二三六〇〇
六月	二三五四〇	二三五四〇
七月	二三五〇〇	二三五七〇
八月	二三五九〇	二三六一〇
九月	二三六〇〇	二三六三〇
十月	二三六一〇	二三六四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九六六〇	九六九〇
大紡新	八六四〇	八六七〇
鐘紡新	二六九七〇	二七〇一〇
鐘新	一四〇九〇	一四一三〇
日糖	不申	六八九〇
郵船	不申	六七七〇
東新	一五一二〇	一五一四〇

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一五九九〇	一五九五〇
東新	一五〇一〇	一五〇四〇
五品	不申	二四八〇
中	不申	二四八〇
先	二四九〇	二五〇〇
新	不申	不申
中	一九一〇	一九一〇
先	一八七〇	一八七〇
豆信	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	東	新
寄値	二四六〇	二四九〇
引値	不申	二五二〇
高値	二四八〇	二五二八〇
安値	二四六〇	二四九〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二九一八	二九一五
五月	二九八〇	二九七九
六月	三〇五四	三〇五四

滿洲日報

居住往來及び營業の自由

居住、往來、營業の自由は滿蒙における我が既得權益の一なるに、支那の當局官憲はこれすらも認めざらんとし、敎化において、哈爾賓において、洮南において、日本人の居住に種々の迫害を加へてゐる。敎化では日本人に向つて公然と退去を要求したと傳へられたが、その迫害の多くは例の如き間接射擊的のもので、日本人に家屋を貸與す可らずと嚴命し、これに從はざる家主を拘留その他の處分に附し、又は家主をして不法に家賃の値上げを爲さしむるなど、例によつて例の如くその手段は陰險にして卑劣である。

◇

一九一二年十月の露蒙協約附屬議定書第一條によつて、ロシア人は外蒙古の何れの處に在りても、居住、往來、營業の自由を獲てゐるのみならず、更にその第六條によりて、建物の建設および土地の所有又は賃借をなすの權利を有つてゐる。我國が大正四年の日支條約によりて滿洲における日本人の居住、往來並びに營業の自由、土地商租および建物建設等の權利を獲得したのは當然であつて、今日の滿洲における日本人は租借地關東州、滿鐵沿線附屬地、商埠地等の限られた地域以外に自由に發展し得るのである。然るに支那の當局官憲は外蒙古におけるロシア人の自由發展を默認しながら、等しく條約によつて得たる日本人の滿洲における居住、往來、營業その他の權利を蹂躙せんとするが如きは、不都合千萬と謂はなければならぬ。

◇

或は言ふであらう、條約によるも日本人の居住、往來、營業の自由は南滿洲に限られてゐるから、吉林および黑龍江省の北滿洲地方はこの限りでないと。條約上の條文を楯にすれば斯うした理窟も立つであらう。然るに新日本人たる朝鮮人は北滿地方にも居住し、その多くは農業に從事してゐるから、已にこれを認めた以上、朝鮮人以外の日本人の北滿洲における居住、往來および營業の自由を阻害するのは矛盾してゐる。土地商租權を始めとして、鐵道敷設權も、その他の滿蒙における日本の既得權益をも、成るべく之を實現せしめざらんと種々の手段を弄しつゝある支那の當局官憲であつて見れば、北滿地方における日本人の居住、往來、營業の自由を阻むのは寧ろ當然であるかも知れないが、日本としては默過し去るべき事でない。

◇

關東州租借地、滿鐵沿線附屬地、商埠地等には日本人よりも支那人の方が多く居住し、日本人の比較的多數居住する大連市においても、支那人の人口數が多きを占めてゐる。彼等は是等の地域に居住して極めて平和なる生活を營み、農工商業に從事し、經濟的、社會的に日本人と殆んど異ならない待遇を受けてゐる。この點から云つても、支那の當局官憲に幾分にても國際的良心があるならば、區々たる法理論を振廻して北滿地方における日本人の居住、往來、營業の自由を故意に阻害することは出來ない筈であるが、それを敢てすると云ふは、國際道德の蹂躪であり、日支の關係を惡化するものであり、又は日本人への敵對行爲であると考へる。

◇

支那の當局官憲に國際的良心がなく、日支の關係を善化する誠意もなく、故意に陰險卑劣なる手段を弄して日本への敵對行爲を敢てするならば、之れに對して日本は別個の措置に出づるの外ない。若し北滿地方における日本人の居住、往來、營業の自由を阻害する事について、支那の當局官憲に何等かの正當なる理由あらば、堂々とこれを示せ。日本人以外の外國人の居住的自由についても併せてその理由を示せ。理由を示さずして陰險卑劣なる手段を弄するが如きは、今に始まつた事ではないと云ひ乍ら、吾等の斷じて許容する能はざる所である。」

英皇室の御特使 グラスター殿下（四）
雄辯家、陸軍の宮、スポーツの宮

士官學校を御出まし後直にローヤル・ライフル・コーア（英國施條銃隊）附少尉に御任官、それから一九一九年十月ケンブリッヂ大學トウリニテイ・カレッヂに御入學、本校に於てはロレンス敎授を主なる指導敎師とし同敎授及びペツトラー敎授より歷史と經濟學を御修得遊ばされた、御在學の期間は三學期間である、ケンブリッヂ大學御在學中運動の御熱達は顯著なものであつて、御名譽の記錄が多く遺されて居るが、今一つ丈けを左に揭げて見やう

◇

日本で此の種の遊戲か行はれて居るかどうかは知らぬが英國では乘馬家の間にテント・ペンギングと云ふ競技を時々やる、テント・ペツギングとは「天幕の杭拔」と譯すべきもので、乘馬家が全速力で馬を走らせつゝ槍を以て天幕の杭を拔くのである

◇

一九二〇年五月二十五日バース祝祭記念に倫敦オリンピヤでオツクスフオード大學の士學養成科學生とケンブリッヂ大學の同科生の對校運動會が催された、其の種々の競技が行はれたが、其の中で觀衆を唸らせたものはヘンリー親王殿下のテントペッギングの御技であつた、槍を以て杭を拔き上げさせられる其の見當の的確なことは唯驚嘆の外なく他の競技者は最善を盡して漸く殿下の三分の一の成績を擧げ得たるに止まると當時同運動會に參加したる者が語つて居る、同運動會はケンノリッヂ側の勝利に歸した、殿下を味方に仰いだケンブリッヂ側が如何に强味を感じたかも察せらるゝのである

◇

一九二〇年六月ケンブリッヂ大學を御辭去になつた殿下にはそれよりオールダショットの野營地に向はせられ愈殿下の眞の軍隊生活が始まつたのである、オールダーショットは我國では習志野のやうな所で英國で一番大切な軍隊訓練地である、英國に一朝事ありて軍隊出動となる時には先づオールダーショットの兵士を遠征隊として出すことになるので常に最も精銳な軍隊が備へられて居るのである、ヘンリー親王殿下には初め此處の輕騎兵第十三聯隊附を命ぜられ給ひ、後オールダーショットの司令官カヴアン伯御輔導の下に幕僚の職務を御習ひ遊ばされた

◇

英國では男女滿廿一歲を以て成年と認められる、其の年の誕生日には所謂カミング、オヴ、エーデと云ふ特別の意味で大きな祝をするものである、ヘンリー親王殿下の御成年到達期即ち一九二一年三月三十一日には英國朝野を擧つて殿下の御健康と御幸福を御祝申上げたのである、新聞は勿論演說に祝辭を揭げ殊に倫敦市では當日殿下の御成りを仰ぎフリードム、オヴ、シテイ、オヴ、ロンドンと云ふ御名譽稱號を捧呈した、此のフリードム捧呈式の際市で催した盛大な祝祭と行列それから殿下が市民に向つて爲された感激に充ちた御演說は今日に至つても未だ市民の記憶が消えないのである、

（野外御逍遙中の殿下）

穀類押收問題は 長官の命令で解決
日本向の約二百車 輸出を許可せらる

【哈爾賓特信】既報ボクラニーチナヤにおける輸出穀類抑留問題に關し當地日本總領事館の情理を盡した交涉の結果、路警處當局においても一應目下赴奉中の張景惠行政長官に訓令を仰ぐことになつてゐたが、十日正午張長官より同處に宛て

日本人の發送に係る穀類にして現在ボクラニーチナヤに抑留せるもの及び目下輸送の途中にあるもの並に既に取引契約濟みのものにして日本仕向けを證明し得るものに限り輸送を許可すべし

との解禁訓令が來たので、總領事館蔵本書記生は直に右證明に關する具體的辨法につき更に路警處當局と打合す處があつたが、結局各荷主から發送穀類の種類、貨車番號、證券番號、發着地、袋數などを詳細記入した上商業會議所にてこれを取纒め十一日總領事館を經て長官公署に提出し、同署から直接解除の手續をとらしめることになり茲に問題は一段落を告げた、尚今回解除されるものは光武で、佐加、三井、日淸、千葉、福田、三菱などから日本へ仕向けられた小麥、麵、小麻子、蕎麥、小豆などの穀類約二百六十車で、右以外の今後更に仕向けられる東行ものに對しては更に辨法が設けられる筈ので、又支那人並に外國人扱のものは依然路警處は交涉に應じない模樣である

佛亞銀行が 滿洲に進出
哈爾賓及び奉天に 支店を設置に決定

【哈爾賓特信】巴里に本店を有する佛亞銀行は滿洲進出のため二千五百萬フランの資金をもつて哈爾賓及び奉天に支店を設置すべく同行理事レーンデル氏を滿洲總支配人として九日派遣し來り來る五月中旬頃までには營業開始の豫定で元の米支銀行の建物を借入れるなど目下着々準備中である、元來この佛亞銀行は最近巴里において有名な財界の巨頭ウエルソン、ゾーエルバフ氏と銀行業者ベナール氏及びその他數氏の共同出資に係るもので第一回の拂込金二千五百萬フランを先づ滿洲における支店資金として投資されるものである、而して同行滿洲總支配人として來任したレーンデル氏は元當地露亞銀行重役として露支交涉成立前後北滿財界を縱橫に切り廻すとゝもに東支鐵道を中心とする露支兩國葛藤の間に介在して權謀術數を行ひ

辣腕を 振つた有名な人物であるので或る一部では右佛亞銀行の滿洲進出並にレーンデル氏の來滿は曩に流布された東支鐵道の佛國讓渡說と關連して露國との間に或種の默契があるもので若し支那側が飽くまでも東支の回收を迫つてくるが如き場合は尚東支鐵道の所有權を主張し得る根據を有する目下整理中の露亞銀行を支持せしめもつて支那側を牽制せんとする反感苦肉の策を

秘藏し てゐるのではないかと見てゐるものがある、尚總支配人レーンデル氏は哈爾賓支店監査役カルデリアーク氏並に顧問ブヤノフスキー氏を帶同行政長官公署に政務廳長蔡廳氏を訪問支店開設について挨拶をした

朝鮮人民會長 聯合會議
龍井公會堂で

【間島特電】間琿十八ケ所朝鮮人民會長聯合會議は五日午後二時より龍井公會堂に於て十六民會長列席の下に開催、議長に當選した龍井朝鮮人民會長李庚在氏は本會議は間琿在住四十萬朝鮮人の爲め極めて深い意義がある、故に諸氏は忌憚なく提案すると共に之を愼重に審議し且つ議事の圓滿を計られたいとの意味を述べて開會を宣し、左記議案の討論に入つたが會議は七日まで三日間續行した

間琿同胞生活安定の根本策解決の件△産業振興策講究の件△金融部增資の件△敎育普及の件△免稅品證明取扱に關する件△聯合會に關する件△朝鮮博覽會に關する件その他

毛織物・毛皮・人絹類
純ドライクリーニング
アカシヤ洗布所
電3807・5751
KOダイオーク
電7936

電信電話の 改善と擴張
力瘤を入れる關東廳 將來の發展期待さる

關東廳遞信局の電信電話改良及擴張費として昭和四年度に計上された額は四十二萬一千四百四十五圓であるが、其のうち主なる工事費總額は三十九萬二千圓で

區間	金額
新臺子鐵嶺間	七〇一五一圓
鞍山遼陽間	七八一七〇圓
双廟子四平街	五〇〇〇〇
渾河撫順間	五六二三〇
得利寺萬家嶺	一五四一六

大連、長春間の電話線增設工事に十二萬二千六百二十五圓が計上され 愈 長、大間の增設工事は本年度から着手し實現することに決定した、其他遞信局所管の主なる事業は

電信電話交換事務開始一萬一千四百九十三圓、大連中央電話局電話交換機增設七萬三千圓、電話加入增設二十四萬八千二百圓、大連市內專用電話增設七千五百圓、請願電柱移轉三萬二千圓、奉天郵便局電話交換裝置費五十九萬七千圓、長春郵便局電話課新營費三萬圓（自動電話交換裝置のため）

其他電信電話營繕費として四十六萬八千七百六十九圓、其うち工事費四十四萬八千〇九十三圓、大連無線電信局固底通信裝置擴張のため七萬五千九百圓が計上された

關東廳 の電信、電話はこれがため將來著しい進步をみるであらうが、事實遞信局は豫■の其れよりは豫算其他に關して上位にあると云ふ、地下ケーブルの實現も餘り遠くないであらう

山海關に 鐵工車配置

【奉天特信】張學良氏は山海關一帶の警備を嚴にするため東北鐵工車隊第一大隊長吳調堂に命して鐵甲車十二輛、機關銃十二挺、小銃十二萬、迫擊砲十門、同彈九五百發を携行十一日夜出發せしめた

奉天總商會 委員制に改正

【奉天特信】兼ねて委員制に改めらるゝ議のあつた奉天總商會は今回右に決定せると同時に丁會長、張兩副會長はいづれも辭職し、委員長として北平の金哲忱氏が就任せる由

國民黨第三次 代表大會の宣言
大會終了に方て發表（六）

斯の如き人民の實際的要求は唯一つ三民主義の建設に待つ外ない、右述べたる處で全國人民は本黨自身一致の苦痛經驗は皆一既に歸する事を知るであらう、即ち既往の苦痛は三民主義を確信せず實際建設に努力しなかつた結果で今後の生路も亦三民主義の建設に努力する事によりて開かれるのだ、若し能く一致目前の障礙を除いたならば建設の先決條件としてはどうしても全國人民に救國自救の能力あらしめ革命主義を奮つて行ふ決心を起させねばならぬと確信する

◇

民衆の宣傳組織及び訓練には更に努力を加へ建設實施の前に於ては主として革命勢力の統一を保持し、革命で得たる政權を鞏固にし、國民政府の政令を齊一し、各地の土匪を鎭定して社會の人心を安んじ全國に混雜せる軍隊を整理して軍民を安息させこの趣旨に從はざる悍將暴民あらば政府を督責して制裁を加へしめ以て革命建設の前途を安からしめ全國人民を痛苦より救はねばならぬ。

◇

今回の大會は全國統一訓政開始の時に舉行されたがこれは又革命の元氣が漸次恢復した時でもあつた。本黨內部に就いて云へば三年以來艱難痛苦を經過したが、これは總理遺教の下に一致集合し人民の痛苦を除くため努力するに非ざれば過去において犧牲となつた先烈に申しわけがないのだ。國家の環境に就て云へば急速に三民主義の建設を實現し、帝國主義の覊絆を根絶し封建勢力の再燃を防遏し中國民族獨立自由の目的を達成しなければならぬ

◇

此大會中全國同志はその使命の重大を悟り前途を見て奮起し總理の遺敎を承けて博く衆議を採り加ふるに愼重なる討論考慮を以てし黨務政治、軍事、敎育、訓政實施綱領に關する決議案を制定し本黨今後努力の方向を宣誓し以て全國々民のため盡すことになつた

◇

願はくば全國々民此の訓政時期の初めに方り總理が著せる建國大綱に遵ひ本黨を援助し本黨に效忠宣力の責任を盡し擧國一致勇往直前以て國民革命の完成に努力せん事を望む、謹んで爰に宣言す（終り）

滿洲日報 地方版

奉天

雨量少なく作物の植付不能
三月の降雨量〇、五で 大正五年の記錄を破る

公設市場設置 當分見合せか

工科職工の同盟罷業 全部解職さる

地方事務所聯合打合會

奥地行旅商團

……查委員を擧げ調査中の處十一……他に鑑み未だ尙早なりと見做されたらしいと

奉天商工會議所主催第二回奥地行商團に就ては其後原藥房、三記洋行、森洋行、順洋行、佐藤廣濟堂、西尾洋行、豐記洋行、順和洋行、大草行、越後屋、寺庄洋行、井上商事十一日午後七時より會議所に集合の上團長並に幹事役員等に就き協議を遂げたが會議所に於ては下の爲め所員一名が出發する筈で一行の出發期は來る二十日頃の豫定であると

モヒ中毒癮者

……日朝支那乞食かと思はれる見すぼらしい姿で奉天署の保護を受けてゐる一人の邦人があつた、右は原籍熊本縣菊地郡原水村現住所無職古庄藤市(二三)と稱し數年前渡滿したがその中モヒの中毒になり實兄なる東支鐵東部沿線烏沙……住藤吉の許で治療を受けてゐるしかしモヒ中毒になつて全然治癒の見込みがつかぬことを知つて……吉は殆ど藤市を顧みずその中藤市は實兄夫婦に棄られ奉天赤十字病院の施療患者として來奉したのである、奉天署でも大に同情し郷里熊本へ歸らしめるため斡議……

拳銃射擊成績

毛皮を盗む

……が押入の中から右品物の入れる二個の麻袋を發見しその筋に屆け出たので奉天署では直に現場に出張臨檢の上一先づ現品を本署に押收した、この犯人は同露人雜貨店の內情をよく知れるもの〻如く十一日容疑者三名を引致し目下取調中である

町の便り

奉票の相場は愈地に落五百元臺を突破したが今後幾分回復するやうな事があつても結局は漸落步調を辿り六千元の新値を現出するのも近い內であらうといはれてゐる

……警察側では出來るだけ慘落せしめ……程度で奉票の回收を圖るためであると云つてゐるが全くあてにならぬ

◇

錦州櫻町仲島方抱酌婦伊井永俊(二)は兄と諜し合せ十日夜奉天方面に逃走したといふので奉天署へ取押へ方手配があつた

◇

大連市吉野町高橋德夫は十日夜奉天驛待合室にて現金卅五圓その他相當多數入りの折鞄を竊取さる

◇

十日午後六時半頃大西關朝鮮料理春興館に一名の支那人來り一人の鮮妓をあげて一時間遊興中情交の事で口論を始め憤怒の結果屋外に出で拳大の石を投げ表硝子二枚を破壞し何れにか逃走した

◇

奉天驛で自殺を企てた某女(一七)は內地より實父赴安し十日同女を伴ひ歸奉した

◇

奉天春日公園內の杏花は頃日漸く綻び初めて來たが十四日の日曜には滿開とならうと

人事

▲櫻井遞信局長 十日夜長春より過奉歸連

▲市川薫氏(奉天郵便局郵便課長) 今回鐵嶺郵便局長に榮轉することゝなつた同氏は十一日各方面に離訪挨拶を述べ十二日赴任した

▲鶴見三三博士 十日夜大連へ

▲福岡縣豐津中學生一行百卅五名 十四日大連より來奉撫順往復瀋陽館投宿十五日京城へ

海外ニュース

フーバーは利發でなかつた

……の撮影やらに引つ張り出され大もての態だが、お孃さんも……子の就任式を目のあたりにて何よりも滿足し長時間の可なり退屈な式にもめげず最初から終りまで誰よりも熱心に我子の樣に喜びながら眺め入つてゐる。

◇

このお孃さん決して今を時めく大統領のために作り事までしてお世辭はいはない、田舍の朴さをその儘に正直な所をいつてのけたから益々偉い。曰く「それは私はフーヴアーは好きでしたよ、その後だつてもずつと好きですとも、フーヴアーが……運動で……昨年の夏……スト、ブランチに來た時誰かがフーヴアーに「貴方はモリー、ブラウン孃を覺えて居るか」つて訊ねたんですよ、フーヴアーは笑つてかう云つたんですつて「モリー孃を覺えてゐるかつて?誰が忘れるものか」つて、フーヴアーですか?決して利發な子供だとは思ひませんでしたよ、それは正直で良い子ではありましたさ、そして勤勉で從順で可憐な全く良い子でしたよ、だから私は大好きだつたんです、併しそんなに利發だとは思ひませんでしたよ、全く

斷髮は伸びる

【ペンシルヴアニア發聯合】一九二九年の斷髮は何處へ行く?美を生命とする婦人達に取つて最も重大な關係を持つ此質問に答へるものは目下當地に開催中の全米美粧師大會の意見であるが、出席した米國第一流の美髮師達の殆と一致した意見は斷髮が從來の樣な思ひ切り男の子見たいな短さから再び昔の樣な長目な形に復活し殊に夜會などの爲め種々の變化を工夫する餘地のある程度の斷髮が再び流行するだらうといふ點であつた。

◇

殊にその道の權威オツペンハイム氏の意見では後頭部で細かく捲いた長目の斷髮が益々米國婦人の注意を惹くに至るべきだがそれには專門家たる美髮師が今少し簡單に素人にもやれる髮形を工夫すべきだと述べてゐる、この點など徒らに手の混で素人の企て及ばない樣なものを流行させたがる日本の美髮師などとは大分違つてゐる樣だ。

◇

又スロ氏の意見では男子風の短い斷髮は最早永久に廢つた、今後は次第に自由なウエーヴを施した女らしい斷髮が益々優勢となる傾向であると述べてゐる。その他出席各家の意見も略同樣であつた。

英國國歌の起源

【ロンドン發聯合】英國の國歌「ゴツト・セーヴ・ゼ・キング」は今や全世界に歌はれ英帝國民なら三ツ子でも知つてゐるけれど其の起源は未だに判明しない。

◇

一般にこの國歌は十八世紀の中頃ロンドンに住んでゐたジエームス・オスワルトといふ人がウインゾル教區の教會で歌ふために一七六九年に作つたものであるといはれてゐる。然しグローヴスの音樂辭典には一七四〇年にヘンリー・カレーが作つたと書いてゐる。けれども又一六一九年にジョン・ブル博士が書いたと云はれる歌が今日の國歌そつくりなのでブル博士が英國國歌の原作者であると信じてゐる人も多い。

◇

然し起源は何れにしても國歌が今日傳はつてゐる形で一般に歌はれるやうになつたのは一七四五年以後のことである。この年に始めてドルリ・レーンやコヴエント・カーデン等の劇場で國歌として歌はれたものでその時の音譜(アーン博士作)が今も大英博物館に殘つてゐる。

旅順

渡船解船業者の命令條項を改正
渡船と解船とを區別す

旅順警察署にては渡船及び解船營業者に對する命令條項の改正を發令した、これまでは解船業者の取締條項はあつたが渡船營業としてのよるべき命令條項がなかつた爲めに渡船營業の

許可

を申請して來てもよるべき根據が無かつたが、其點が今度明かになつたのである、其れによると

下ノ關埠橋から老虎尾半島に至る定められたコースに營業するものを渡船業者と稱し、碇泊船其他と自由に交通し一定のコースを有せざるものを解船業者とするにあり

兩者共人又は貨物の運漕はするが營業者は規定の賃銀以外に要求をしてはならぬ又乘船を勸誘し故なく乘船を

拒む

ことは出來ない、また解船業者は白木綿地に解と記した旗と標燈を揚げねばならぬ等が取締上に於ける改正の要點で兩者共當署の檢査を受けねば營業を許可されないことは同一であるが、改正の目的は下の關、老虎尾半島間に人又は貨物を運搬する從來の解船が碇泊中の船と交通し不確實であるために渡船業として一定のコースを採る營業者を設けたのであつた、其の命令條項は十二ケ條より成り

これ

を聞いたこれまでの解船業者三十三名中二十七名は渡船業者として商賣替への屆出をした

師範學堂生內地見學

旅順師範學堂本科第三學年生一行約三十一名は教諭堀田富太、日田大郎兩氏引率に二十三日の日程を以て來る十七日午後一時五十分旅順發、大連を午後十時出發し十九日京城、南大門、南山、博物館、總督府、師範學校其他を參觀一泊、釜山、下關廿一日八幡製鐵所見學、別府溫泉に入浴し廿二日紅丸便乘瀨戶內海の風光を觀賞して大阪、二日奈良、桃山、京都三日間、廿九日東京着、五日間の滯在五月六日神戶から乘船九日旅順歸着の豫定である

鎭海灣に記念塔を建設

日本海々戰第廿五回記念日は來る五月廿七日に相當するので聯合艦隊の根據地であつた鎭海灣に一大記念塔を建設し往年の戰勝を永遠に記念すると共に國民精神作興に資するため朝鮮總督府の援助を得て寄附金を各地から募集することになり建設會長慶尙南道知事須藤素氏から關東廳地方課に右寄附金の募集斡旋方を依賴して來た、一般市民からの寄附は大連及旅順の兩市役所で取扱ふが、學校方面は州內は關東廳學務課で纏めることになつた、學生々徒は一錢以上此際奮つて寄附されたい

漁業協議會

例年農林省に於て開催される支那東海航海漁業協議會に全國の水產試驗場主任が會合するが關東州水產試驗場からは別府技師が出席することに內定した、開期は四月卅日及び五月一日の兩日である

八角網を使用

旅順八島町居住の漁業家高崎鶴松氏は水產會旅順支部に八角網の使用方を許可されたいと申請した、八角網を使つて漁場を開拓することはこれが嚆矢で昨年も一名の出願者があつたが權利を得るに止まり實現しなかつた、本年は是非實驗してみたいと目下資金其他を調達中であると云ふ、目的はサハラスズキの漁獲で老虎半島の第二白色標が第二漁場とされ城頭溝が第一漁場で其間一萬一千三百七十五間が漁區となつてゐる

孫娘の捜索願

行方不明になつた一人の孫娘を搜して下さいと哀れな手紙を送つて來た老婆がある、原籍は千葉縣山武郡松尾町水梁金剛こよとあり、一人の息子に娘はあつたが先立たれ杖とも柱とも賴るものはない心細い生活をしてゐるので是非一人の孫が旅順にゐたことがあるから搜査して下さいと記してある、其の孫は金剛初枝(二三)で昭和二年八月から本年の一月まで前關東廳に奉職してゐた良夫に添ふて生き別れ奉天方面へも初枝は行つた樣子で若し所在が判つて旅費が無ければこちらから何とか工面して送金するから是非歸國さして下さいと細々と記してゐる

堺滿鮮視察團

堺商工會議所會頭森本豐三郎氏を團長とする滿鮮視察團の一行廿七名は本月十日大阪を出發し陸路朝鮮を經由し二十日大連着廿一日旅順の戰跡を見學し便船にて歸阪する豫定であるが一行中には南海日々新聞社主筆玉山住定氏も加はり關東廳では自動車を用意して歡待すると

小野山警視未亡人歸國

貔子窩警察署在任中殉職した小野山警視マツ未亡人は遺兒長男良一、三男準二兩君と共に十日關東廳各課及旅順警察署其他を歷訪し良夫生前の謝意を述べ同夜大連へ引返へしたが郷里福岡に十一日歸國すると

市井片々

昭和園は本年四月から野口、木下、池田、山田の五氏が一ケ年間の契約で經營することになり、連日活動寫眞の映畫で活動フアンを吸集してゐるが、十一、二の兩日は浪界の權威敷島大藏、大洋州呑海の合同浪曲の口演會で盛況

◇―◇

第二尋常小學校で毎月十日發行してゐる靈南敎育紙に、四月の卒業期だけに紙面は全部卒業生の狀況を報道し古賀校長の戒告辭、小川教師の卒業する諸氏の戒訓、子供のページ欄は中六年男植田一男、小坂一、武熊宗民、楠出繁、六年女堀井篤子、黑田美佐枝、高木房子、寺田渥子、內藤泰美、芥川澄子、岡崎勝子、草薙貞子、植木彥次郎、藤田篤雄、井上聰、高棠、三宅、篠原夫、勝江菊次郎諸君の卒業に對する感想文で充たされてゐるがいづれも母校を去る悲哀に滿ちてゐる文章で、寫生畫中特に六男藤出篤雄君の軍艦は美事に畫かれてある、岡崎勝子さんの一年から六ケ年までの代表的寫生畫も仲々優れてゐる

◇―◇

仲村町の豆腐屋孫成方の自轉車を明治町の楊心芳が借りた儘行方不明で所在搜査の屆出

◇―◇

自動車運轉手の試驗を受けて旅順で合格したものは海軍無線電信所の西貞雄君が甲種其他川野溜、石川甚平、岡本榮、孫長恩の四君が乙種にて免許された

◇―◇

乃木町三丁目井本三郎氏が金側腕卷時計を紛失したが去月馬車夫が拾得したものと判明し十一日下附された

◇―◇

大連の快樂から松葉に轉衾して來た藝妓松菊事中村ヤスヤは十八歲の美形、前借一千五百圓とある

◇―◇

櫻の蕾が青い芽を出した、春陽うらゝか、連山生氣滿つ

◇―◇

人力車馬組合役員の改選期近づく戰跡見學團の來旅で忙しくなるだらう

◇―◇

旅順郵便局の新築敷地は舊市場跡に決定したさうだ、八島座跡は他に使用の計畫がある

反射鏡

除隊兵が滿州に居殘つて活動する傾向の段々增加して來たことは喜ぶべき現象だ▲が其等の多數の希望者を容れる土地は廣いが職業が少いのには一寸困る▲殆ど大部分が滿鐵關係の鐵道或は炭礦以外に出られぬのは仕方がない▲横山第九驅逐艇司令の曰く「陸軍の方は其れでよいが海軍のうちにも乘艦中に就職口を搜し途中で軍隊生活を止めるものが多いのでネ」と▲陸海軍の兵士等も全部が終身勤務者でないから除隊後の計を立るのは當然だ▲然し社會は軍隊を絕緣體と見做してゐるから除隊後生活に窮しないものは別として仲々容易に就職ができない▲これは一般的社會生活難の風潮だが國家的見地から除隊兵の就職問題に就いて考へねばなるまいテ▲在勤中に海軍の如く就職口を漁られては軍の士氣に關係する處も多からう▲陸海軍は畏くも陛下直屬の大任を負ふものだ▲社會政策上からも愼重考慮を要する重大問題である

京都への旅 (上)
旅順支社 秋山生

故鄉を去つて其れから一昔、十年を經過した、內地の土を踏むは滿洲生活十有餘星霜の私にとつて名狀すべからざる懷しさを感ぜしめた

京都の姿は全く其の間に總てを一變してゐた、桑海の變は文字通りで、私の胸底に潛む感激は色々の形相をして犇々と迫つて來た

どうしたことか私自身ですら解らない、其意味すら意識することのできぬのにとめども無く眼には熱い淚が湧いて來るのを覺えた、語るには餘りに時代は私の生活と隔絶してゐることに氣がついてホツとした

碁盤目の町筋に王城の地として三府のうち山紫水明を誇つたこの地は比叡、愛宕の連峰のみ屹として聳立し舊態を改めぬが東山山麓一帶に擴がり過ぎて行詰つた結果平安朝時の京洛としての都市に還しつゝあり町は西京、西京へと伸びて方形の市街美は破壞されつゝある

十年前は一坪二圓ばかりのものが電車の開通と人家の增築で一躍七八十圓に暴騰し太閤秀吉が聚樂第を設け萬一の場合に防禦陣地とするため移植したと傳へられた仁和寺から西南方に縱走する竹藪は跡形もなく微塵に一掃され朱雀、花園の各村は次第に家屋のため埋もれ野中の一軒家として狐狸の巢窟であつた地藏尊堂が浮び出て日本シートル株式、自動車研究所のエンヂンの音に都會生活の仲間入りをしてゐる

牧野プロダクションの專屬俳優が御室仁和寺、花園妙心寺嵐山一帶に活動寫眞映畫の撮影に男女優立ち混じつて大袈裟なフイルムの原料を作りつゝある一方、肥桶を擔いだ若い村の青年が夜になると遊興したカフエーにエプロンの女給を捕えて「道頓堀――」を口すさんで矛盾した都會近接の文化情調に陶醉してゐるのである

紋紙型に精巧なる機織をみせ特殊の技能を日本織物界に與へ其の名聲をはせた西陣の職工連が普選の施行されて公民權を得た爲めに居酒屋で勞働問題を談じ社會問題に議論の花を咲かせ國政を批判し、はては山本宣治の暗殺を說いて語る處一廉の社會主義通を振り廻す、其半面に「實は私等の如きものは選擧の投票に甲議員の演說を聽いて感心し乙議員の反對演說を聞いては其れにも贊成し結局イザ投票する場合甲、乙の取捨選擇に迷ふ」と語る、慌たゞしい思想上の危機!が到來しつゝある

雲、霙、雨!三月中旬の梅花に見舞はれた京都に、斯うした天候が連日續いて七條驛に蝟集した各地方よりの團體者は步行に惱まされつゝも御大典諸儀式の跡を拜觀するため續々として御所へ詰めかける

各國からの修學旅行見學團の學生も日一日と激增して行く

三月上旬から下旬まで京都に滯在してゐた私は全く疲勞れきつて仕舞つた、精神的に糧を得やうとするには餘りに時代の潮流は早瀨である、一ケ年七十餘萬の人口增加を幾何級數的に解決をする食糧問題はいまだ徹底的に發見されてをらない、ことは其れが、我々の惱みである

京城

高松宮殿下十五日夜御入城
各方面を御視察遊ばす

高松宮殿下御乘組の旗艦以下の第二艦隊の艦艇二十八隻は十四日仁川入港十九日拔錨の豫定であるが殿下には御入港の翌日御上陸直に特別列車にて京義道水原に御成りとなつて勸業模範場を御視察の上同夜同列車にて御入城朝鮮ホテルに御一泊翌朝平壤に向はせられ御滯在中平壤、鎭南浦、兼二浦等の御視察を遊ばさるゝ御豫定になつてゐる

哈爾賓

放火か
九道街の火事

十日午前九時頃當市埠頭區中國九道街(ウルスカヤ街)十三號地支那靴店裏の石油倉庫から出火し同家を全燒十一時鎭火した、原因並に損害は目下調査中であるが右倉庫には三井火災保險へ三萬圓の保險が附けてあるので或は放火ではないかといはれてゐる

市會始まる

當地市會は十日から五月末まで繼續開催されるが本期會議には日本側議員から目下係爭中の市稅問題が提出される筈で重大視されてゐる

開原

昌圖の强盜捕はる

去る三日昌圖附屬地昌圖大街四維……貨商□汝文方に四名組の强盜侵入し時價金二百三十圓餘の金品を强奪逃走した事件は既報した處であるが爾來當局にては鋭意搜索中の處去る九日午後四時半頃同地福順大街二葉子商管明升方附近を徘徊中の擧動不審者を誰何し管方へ逃げ込んだのを格鬪の末逮捕取調べの結果同人は開原縣孫家臺住所不定李富(三三)と稱し前記管方へ侵入せる犯行事實を自白した

碁會

大連棋院主坂口義一氏の來開を機とし同好者及び開原新聞社發起にて十一日午後一時より滿鐵俱樂部に於て同棋伯の指導を受くべく碁會を開催したが盛會であつた

三田院長歸開

開原滿鐵醫院長三田泰三氏は仙臺市に開催の內科學會に出席中の處十一日歸任した

遼陽

社會係に家庭部
五月一日から

遼陽地方事務所社會係では本社の認可を得て新年度から社員家族の爲め家庭部を設くることに杉本社會主事が專ら斡旋中であるが、同部の計畫はミシン部廿名裁縫部廿名の會員を募集專門の指導者を傭聘する外幼兒部を設け、廿五名迄收容し得る設備をなし保姆及助手を傭ひ入れ小學校の幼稚園に入る前の幼兒の保育をなすと、會費各部共一ケ月一圓、五月一日から開始する豫定、尙同部では時々手藝や料理の講習會も開催すると

遼奉聯合謡曲大會

鞍山鐵鳴會の主催で十四日午前九時から鞍山修養團會館に於て奉天鞍山遼陽聯合の梅若流素謠大會開催につき遼陽からの出席者は▲寶生山、永野、田川、宮城、吉武▲忠度、福田、田島▲鵜飼、栗谷川、奧中、山本▲杜若、奧中、清水

領事知事招宴

遼陽吉井領事代理は十三日午後一時から官邸に新任知事石秀如氏を主賓に日支官民有志を招待すると

送別謡曲會

沙河口工場技師長に榮轉十三日離遼赴任する田島鶴治氏の爲め梅若流素謠會員廿餘名は十日夜遼塔ホテルに於て送別會を催した

人事

▲杉浦熊男氏(新任遼陽工場長) 十一日朝來遼田島前工場長との間に事務引繼があつた

▲久下治鞍山署長 十日來遼

▲藤飯煙臺炭坑庶務主任 同上

白塔だより

屋外運動のシーズンになつた、警察や滿鐵のコートも手入中多忙りで運動不足は大人も子供も同樣遊べ遊べ屋外に出て

×

數日前公園コートで青年を殘く中老組の庭球戰に福井鮮銀(前)中村電燈(後)組、白島(後)新井(前)兩博士組、竹波署長(後)田中驛長(前)組田川院長(前)宮城軍會正(後)組は一勝一敗の頗る緊張白熱したが、領事の宴會時間で中止したので近日決勝戰を催すと

長春

自分に大部分の責任あるを認む

平和になれば何とか決心　笠井商議會頭語る

長春商議の紛擾に關して結局現會頭が辭任して責任を明かにせねば解決つかぬことは殆ど一致した輿論であるが、關東廳側に於てもこの際補助金を增額し笠井氏に花を持たせて自發的に辭任せしむる意嚮であらうと見られてゐるが、笠井會頭が議員會席上

自己の 責任を否認したので同氏はひどく不利な立場に陷つたことは既報したが、右に關して當の笠井氏は縣訪の記者に語る

商議の紛擾問題に關しては自分に大部分の責任があることを認めます、然し今は會頭として商議の平和維持の爲め全力を注がねばなりませぬ、その目的が達せられた後には自分としても責任を感じて何とかする決心を定めました、最初言つた通り滿鐵が補助金を打切るぞと言つたのは丁度親が子供を叱つたやうなものであるから吾々は先づ第一に仲よくして補助金を貰はねばならなかつた、それにも拘らず

商議の 死活問題を他所にして爭を續けたのは遺憾である、現に公職を奪はれることは公人に對する最大の刑罰です、それを遮二無二會頭を止めろとか除名するとか言ふのは不穩當ではあるまいか、滿鐵としても紛糾さへなくなれば補助金は出すのであるから吾々は私怨をふくんだつまらぬ爭は止めたいものである、大浦氏の調停は私の不在中でしたからよく知りませぬが氏の主張は即時辭任せよと言ふ意味であつたらしい、それでは私として聽くことが出來ませぬ

補助金增額は關東廳の諒解ずみか

十日の商議々員會

長春商工會議所は十日午後三時より議員會を招集したが、又復反笠井派は一名も出席せずして流會となり午後七時から笠井派議員八名にて議員會を開き附加税問題に關する件、關東廳補助金增額議題に關する件、新會員二十名入會に關する件、庶民金融組合設立に關する件等を附議し異議なく可決したが、右の内關東廳の補助金增額の件に關しては笠井會頭が赴旅の際當局と折衝した結果略諒解を得た模樣らしく從來の二千圓を三千圓に增額して請願した、然し監督官たる永井領事には何等の通告なきらしく氏は

當方には何の話もないから全く知らないが、或は笠井氏が赴旅して或程度の諒解を得たものかも知れぬ、一兩日中に關東廳から何とか言つて來るでせう

と語つてゐた

鞍山

鞍山小學校　二學級增設

在校兒童九百

鞍山小學校では製鐵所の擴張に伴ひ人口激增したので二學級を增設する模樣であるが第二小學校を設立せねば到底滿足は出來ぬことであらうとみられてゐる現在の生徒を各學年別に示せば次の通りである

	尋一	尋二	尋三	尋四	尋五	尋六	高一	高二	家政本科	專科	計
男	八二	八四	六三	七三	四五	四七	二六	一四	〇	〇	四三四
女	一〇〇	一〇〇	七三	五一	四七	四三	一九	二七	一五	一四	四八九
計	一八二	一八四	一三六	一二四	九二	九〇	四五	四一	一五	一四	九二三

新區長初會議

十一日午後五時より地方事務所に於て新任區長の初會議を開催し神社總代任期滿了に伴ふ後任選擧につき協議した

除隊兵に記念品

鞍山守備隊除隊兵四十三名の慰勞方法打合せ會は既報の如く十一日午後三時より地方事務所に於て開催された、出席者は加藤實業協會長、石川地方委員副議長、堀事務相谷、片岡、門井、東郷、の各區長、足立庶務係、鮫島社會係等にて協議の結果「守備記念「鞍山市民」」と刻せる記念品カツトプラスの灰皿を一個宛贈呈することに決定し散會した

駐剳隊の製鐵所見學

駐剳第五十九聯隊下士卒四十五名は長谷部少尉引率の下に十一日午前十時四分着列車で來鞍し製鐵所各工場を見學した

僞造銀貨發見

十一日立山驛出札係に於て大正十四年の僞造五十錢銀貨を發見したが行使者は東北陸軍第五旅團第七十一團中尉龍思深で取調べの結果入封滿公利棧より釣錢として受取つたものであることが判つた

植林地の火事

十一日午前七時三十分頃石家峪東南山の苗圃植林地から發火急報に接し消防隊出動して同八時三十分鎭火した、原因は通行人が煙草の吸殼を捨てたによるものらしく損害は一年生松樹五百本一年生アカシヤ一千本にて約二十七圓の損害であると

野口牧師講演

東京キリスト敎の野口牧師は十五日來鞍し午前十時より社員倶樂部に於て一般婦人の爲め午後七時より一般の爲め講演をなすと

厚警部補轉任

既報鞍山警察署保安主任厚建記氏は去月東京警官練習所に入所したが十一日附長春署に轉任を命ぜられた、後任は瓦房店より警部補井上廣太郎氏に決定した同氏は以前鞍山署に勤務し内外の信任厚かりし人で期待されてゐる

人事

▲小別當海軍大尉、豐田同中尉、黑田同中尉は十一日午前十時四分着列車で來鞍製鐵所視察

鐵嶺

趣向のかぎりを凝らしての送別

軍隊送別會の手筈進む

鐵嶺駐剳軍の任期も餘す一週となつた、歩兵第二聯隊では後任聯隊との引繼も全部終り輸送品の梱包も大半終つて今や

出發 の日を迎えるばかりとなつてゐるが、出發の切迫と共に市中では之等將卒の行を盛んにし在任中の勞に酬ゆべく盛大な送別會を催ふすべく既報の如き計畫を發表すると共に餘興委員は趣向の限りを凝らして歡待せんと萬安、鐵嶺ホテル、松花ホテルの美妓連中を始め各料理店の美人連も別の一團を組織し安來節や鴨綠江節踊りなどの華やかなところを見せんと昨今連日に亘つて猛烈な練習を續けてゐる、從來幾多の聯隊を迎送した當地に於て今回の如く盛大な送別會を計畫したのは全く始めてで

市民 の意氣込みは頗る熱心なものである、送別會の當日は定めし華やかなものであらうと思はれ近く離鐵する將卒も最後の歡待に充分の滿足を感ずる事であらう

運動會の幹事改選

籠居から解放された各運動家は何れもボツ〳〵練習に取りかゝつてゐるが滿鐵運動會鐵嶺支部では此の季節始めに當り各部幹事の改選を行つたが新幹事左の如し

▲野球部棚橋馨、茅原義夫、田中海造▲庭球部酒井史、濱田延榮、御園生正二▲陸上競技部東海林太郎、池田辰藏、五十嵐金平▲水泳部倉田安太郎、重松正義、山田彌貴▲柔劍道部官福恒松、永淵吉次、下見雄藏▲弓道部松元松堆、藤枝岸四郎・古賀己回▲氷滑部山口季夫、鈴木好郎、山田彌貴▲馬術部橋口德治、岡部三二、森谷繼長

定期種痘成績

先づは良好

九日より開始された定期種痘は九十兩日にて鐵嶺市内附屬地居留地とも完了したがその成績は次の通りである

	附屬地	居留地	計
要種痘者	二二五	四八	二七三
事故不參	八	四	一二
無屆不參	一〇	一〇	二〇
種痘（定）	一〇七	三四	一四一

右につき宇野衞生主任は曰はく先づ概して良好とすべきである、懸念された支那人が進んで接種したことは滿足に堪えぬが之れに反し邦人中尚無屆不參のものあるは遺憾の至りである、それ等の人々は疱瘡が空氣傳染の恐るべきを知らず飲み食ひさへ氣をつければ子供は無事に育つていく位に考へてゐるものがありはせぬかと思ふと寒心の至りだ今回洩れた人々は是非來る十五六日兩日の檢痘日に種痘して欲しい

春季大賣出し

二十五日から

鐵嶺商友會では十日夜協議會を開いた結果恒例による聯合春季大賣出しを來る廿五日より廿八日まで四日間開催と決定し華々しく賣らしい賣出を催すことになつた、因に今月の輸入組合定期五分引廉賣會は下山理事が不在であり且右大賣出の期日と重複するので今月に限り五分引廉賣を中止すると

支那語講習會

いよ〳〵開く

最近鐵嶺の邦商間には支那人客の吸集法を種々研究し而もこれを着々と實行するの傾向あるは誠に喜ばしい事であるが支那人を顧客とするには先づ以て支那語に熟達する必要ありとし商工會議所で立案し支那語講習會開始の計畫あるは既報せるところなるが商友會でもこれに賛同し愈來る五月一日より商業會議所樓上に於て毎朝講習する事になつた、出席希望者は商工會議所宛申込まれたしと

種伏せを終る

鐵嶺背後地における農村部落の耕作物準備は既に過日來はじめられ二三蔬菜類は種伏せを終りたるが一般春蒔き蔬菜も今月下旬までには終了すべく各氣とも氣温順調なため發芽も良好なるべしと見られてゐる

兩警部補後任

過般退職せる北里、東兩警部補の後任には安東署より阿部勇吉警部補長春署より川島青次巡査警部補に任ぜらそ何れも鐵嶺署勤務を命ぜられた旨十一日通知あつた

滿鐵の補助金

商議より滿鐵へ稟請中であつた補助金前年通り三千圓と決定した旨通牒あつた

人事

▲市川賞氏（新任鐵嶺郵便局長）家族同伴十二日着任
▲北里源治氏（元鐵嶺署警部補）十一日急行にて家族同伴内地に歸還
▲土屋書記生　兵事會議出席の爲め十日夜行にて赴旅
▲富村須身男氏　同上
▲鶴見醫學博士　十三日午前十二時十分發列車にて當地通過北行

四月の衞生

病理と治療法（一）

花の頃に激增する腦神經の病

神經衰弱、ヒステリー　原因は多く鼻から

統計の示す所によると毎年家出人發狂、自殺者などの一番殖えるのは三四月の花頃から五六月までゞ一ヶ年全體の件數の大部分を占めると云つてもよい程である、其の中で最も多いのが神經衰弱を原因とするもので怖るべき腦の故障が如何に多くの人を惱ましつゝあるかを知ることが出來るのである。

見當違ひの療法は病勢を進ませる

現代病と云はれる神經衰弱症にも色々の差別があつて一樣に言ふことは出來ないが生殖器系統から來てゐるものや遺勢から來てゐるものゝ及び鼻から來てゐるものなどゝ最も多いさされてゐる、患者自身は原因に就いて判然たる自覺を有たぬ場合が多いので往々見當違ひの藥などを濫用し却つて病勢を亢進させることがあるから注意が肝要である。

鼻性反射神經症が一般に一番多い

普通には鼻の病氣から腦を刺戟して起る鼻性反射神經症が十中八九を占めてゐるので、さういふ人は鼻の方を治療すると神經衰弱症狀もズン〳〵治つて仕舞ふものである、であるから平生から頭痛がするとか頭が重いとか、記憶力が欠乏して困るとか、氣がイラ〳〵するとか不眠に困しめられるとかいふ人々は第一に鼻に慢性の故障がありはせぬかを調べる必要がある

膜一枚で隣合せの腦と鼻との關係

なぜ鼻の病氣がそれ程腦を惡くするかといふと鼻と腦との間は薄い膜一枚で隔てられ、その膜を神經が通つてゐるから鼻に故障が起るとその影響は直ぐ腦に及ぼすのである、一例を擧げると鼻かぜ即ち鼻カタルを起すと直ぐ頭痛がしたり眩暈を催したりする位でこれが他の鼻疾患つまり蓄膿症であるとか鼻茸であるとかいふ慢性的病氣であれば腦も慢性的影響を受けずには居られない、そして所謂神經衰弱症に陷るのである。

鼻に故障があつて明敏な人はない

婦人に特有のヒステリーは多く子宮疾患から來るものであるが時に鼻の疾患と合併して一層激しくなり遂に狂的狀態に陷ることが珍しくない、故に最近の醫學では神經衰弱を治療するに先づ鼻を檢査して異狀の有無を確かめるのである、事實上鼻に病氣のある人で頭腦明快元氣旺盛の活動家といふのは甚だ稀であるのを見ても判るのである。

現代耳鼻科の採る最も安全な療法

其處で問題は鼻の治療であるが重いものは勿論外科的方法によるの外はないがそれ程でないものならば外用藥の合理的使用によつて効果を收めることが出來る、最も進歩した方法は適當な藥を噴霧器で鼻腔内に送入し洗ふのが一番よいので現今の耳鼻科は皆この方法を採つてゐる。

自宅で實行される腦鼻液注入療法

醫師の手を藉らず自分でこの療法を行ふには腦鼻液といふのを噴霧器で靜かに鼻腔内に送入するのが最も理想的である。この藥は前に述べた鼻と腦との關係を充分研究して製られた一元療法藥で鼻の病を治療すると同時に腦を鎭靜せしめ神經衰弱やヒステリー、不眠、頭痛、記憶力減退等に卓効がある、藥價は五十錢壹圓武圓六圓の各種で噴霧器は一具箱入壹圓卅錢である、（六圓は噴霧器添付）東京日本橋の玉置合名會社發賣品で全國各地の藥店でも販賣してゐる。

進呈　頭腦を明快にする病原療法書は東京日本橋瀨戸物町一〇玉置合名會社へはがきで申込次第無代で進呈いたします。即刻！此新聞名を付記して御申込下さい。

教育欄

教育無駄話 視學制度に就て

青山生

◇關東廳の官制改正によつて學務課に視學官が設けられることになつた。抑〻視學なるものは夫々の地方に於ける教育の指導機關であつて教育の中樞ともなるべき最も重大なる機能である。

◇然るに關東廳に於ける從來の視學や民政署に配屬されてゐる視學は常に學事に關する末梢的事務に忙殺されてゐる爲めか學事視察はおろか教育の內容に觸れた指導的助言すら出來ない狀態にある。

◇視學が學事視察をすることなく教育を指導することなくして何のための視學ぞと言ひたくなる。

◇今度關東廳が新設せんとする視學官なるものは果して如何なる職權を興へられるものか知らないが、少くとも其の名が視學官である以上夫は教育のインスペクターであり教育の最高指導機關であらねばならない筈である。しかし若し視學が視學官と名稱が變へられても其の內容に於て從來の如き消極的機能より一歩も出でないものであるならばそれは改正でもなければ改善でもなく制度改變の遊戯にしか過ぎないものである。

◇さて今度新設される視學官が視學官としての機能を十分に發揮するだけの職權を興へられるものとして先づ第一に考へたいことは其の要職に當る人の人物如何である。苟くも視學官は其の地方に於ける教育の指導の中心となるべき重要なる職務であつて視學の人物學識如何によつては其の地方の教育がよくもなり惡くもなるのである。從つて視學官たるべき人の銓衡には最も愼重の考慮が拂はれなければならない、そこで先づ理想的視學としては

一、教育に最高の熱意を捧げ得る人
二、人格の高潔なる人
三、すべての學術に深い理解のある人
四、最も公平無私の人
五、現實社會に對し公正なる認識を有する人

等の條件を擧げたい。世の視學の中には徒らに爲政者の走狗となつて尊い視學の使命を忘れてゐる者もあるが斯の如き徒輩は其の職を汚すものであり、國家教育の進展をさまたげるものといふべきである

重松與八氏の『歐米の旅』を讀む

青山生

四五日前の事である。私が外出先から社に歸つて何心なく編輯室の私の机の上を見ると重松與八氏の近著「歐米の旅」が置かれてある。

「いよく出來たな」私は咄嗟にさう思つた。

手に取つて見ると四六版で裝幀も極めて氣の利いた品のいゝ書物である。

重松氏が早苗高等小學校の忙しい創立事務の傍「歐米旅行記」をせつせと書いて居たとは豫て知つてゐたが、いよく斯うして書物になつたのを手に取つて見るとあの忙しい中によくもこれだけのものを書いたものだと驚かずには居られない、全篇五百十一頁、先づ大正十四年十一月二十八日の鹿島立ちから筆を起し大正十五年八月十五日の大連歸着まで二百六十二日間に亘る行程一萬三千里の旅日記が細かい活字でぎつしり盛られてゐる。

重松氏が曩に書いた「歐米教育視察概要」は一つのリポートであつた。しかし今度の「歐米の旅」は標題の示してゐるやうに重松氏のプライベートな旅日記であつて全篇を通じて重松氏が躍如として居り、從つて潤ひもあれば味もある。然も此獨特の麗筆は旅行中のあらゆる見聞を完膚なきまでに描き盡してゐる

本年より開設された女子補習科に對する希望と抱負

南山麓小學校 柿野校長談

本年から女子の補習科を、いよく始めました。何しろ生徒募集を發表したのが非常に遲く、いづれも入學志望の學校を決定して了つたあとなので本年は僅か十五名しか志望者がありませんでしたからまあ殆ど豫定數に近

最初の

豫定は二十名い入學者を得たわけで先生も夫々立派な人が揃ひ中々調子よく進んでゐます。女子補習教育に對する私の意見としては將來獨立して生計を營んで行けるといふ程度の專門的な職業教育を施すといふことより家庭の主婦として必要な普通の知識技能を授ける外職業教育としてはほんの驗入り時期までに役立つやうな最も簡易な職業に關する知識技能の養成といつたやうな趣旨でやつて見たいと思つてゐます。それから私の最も力を注ぎたいと思つてゐるのは

讀書力の養成です。

讀書力は將來に於ける自己の生活を開拓し向上發展せしめる上に最も主要なる原動力となるものであつて、讀書の力と、讀書の趣味とそして其の習慣とさへあればたとへ上級學校へ入學はせずとも自分の心掛け一つでよりよき自己の發展を計ることが出來ると思ひます。今一つ私の望んで居ることは美に對する鑑賞力の養成です。女性は其の心情に於て飽くまでも優美でなければなりません。然して優美な

心情の

養成は美に對する態度の養成であり鑑賞力の養成です。斯うした意味で藝術教科に重きを置き、常に美意識を伸長せしむることに出來るだけの努力をしたいと思つてゐます。

母國見學旅行記 春雨煙る日の日光見學

彌生高女旅行團 市川すみゑ

今日は日光行の日であります。上野驛を發車したのが六時十五分です。生憎どんよりとした空模樣、降らねばよいがと懸念されます。日光と言へば私達が小學校時代から今日に至るまで幾度となく聞かされて居た所で、いろくと想像してはあこがれてゐるました。その日光に、愈今日は參拜するのであります。

私達の胸は躍ります。どんなに幸福感に充たされて居りますことか。

睡眠不足の眼をひろげて車窓の景を眺めながら先生から說明して頂きます。

兩側は一面の麥畑、今市から日光方面まで杉、檜などの鬱蒼たる森林が處々に見られます。どの山も靑々としてゐます、それは滿洲では見られない景色です。

その山や、森を霧雨がぼかしてゐる有樣は大家の手になつた淡墨畫を見るやうで、得も言へぬ趣きが有ります。

愈日光に下車します。

兩側に茶店や土產物の店が立ち並ぶ參道を行きます。

やがて朱の色も神さびて見える神橋の畔に出ます。

岩を嚙んで流れる大谷川の溪流は水晶を溶かしたやうです。

老樹は森々と茂つて居ります。

浮世を離れた此の仙境の入口で先づ私達は身の引締るを感じました。

坂道を上つて名高い陽明門に辿り着きます。門の何處の部分にも有名な彫刻ばかり、その一つくを觀賞してゐても日が暮れませう。天井には狩野探幽の筆になつた昇降龍があります。之は天下の逸品ださうです。

正面神殿の間は一段と美しく、尊く感じます。恭しく神前に額づきました。

アクセントの妙な案內人の說明を聞きながら次々と拜觀する建物などの何れもが地上のものとは思はれない精巧な美麗な、そして莊嚴なものばかりであります、徳川全盛期を物語るやうであります、珍しいものとして名高い殿居の士が切りつけた化燈籠、左甚五郎の眠り猫は左まで私達の注意を引きませんでしたが鳴龍は實驗して見まして實際に鈴のやうな音を出すので不思議に思ひました、が然し音の反響といふ事に依つて說明されさうにも思はれました。

自然の美と人工の美と調和された日光はほんとうに日本の誇りであります。

「日光を見ずに結構を言ふなかれ」とは眞實であると思ひます。

雨も幸ひ大降りとならずに濟んで、煙のやうな春雨の日光は又格別の趣きがあります。

大東京の夜が訪れんとする七時頃宿に歸り着きました。

今夜の夢は日光か、はた大連か？分りません。

大連讀物調査會推薦の學習參考書と兒童讀物一種

日本橋圖書館內大連讀物調査によつて研究調査された兒童圖書次の如し(第二回發表)

▼きつと優等生になる算術の學習(小穴武男、古川正義共著)尋五用國定教科書に準據して編纂してある、類題難題を多く取入れてあるのはいゝ、算術の學習參考書としては適當なものと思ふ、印刷鮮明活字の大きさも適度、定價六十錢少し高過ぎるやうだ

▼學習と受驗算術新研究(高等小學一年用)材料の配列は教科書に準據し基礎問題には一々說明を附し各問題每に二、三の補題を載せてある。表紙は何だか安つぽい、印刷は鮮明、製本普通定價三十五錢立川書店

▼考へ方解き方を伸ばす算術の新研究(學習研究會編)兒童の學習參考書でなくて教師や父兄のための參考書である。尋常一年の子供の算術の指導をどんなふうにしてよいかわからないで困つてゐるお母樣方のいゝ參考書である、活字は小さいが父兄の參考書としてはこれでいゝと思ふ。定價四十錢駸々

▼少年愛國物語(本地正輝著)古今東西の志士の面影を描き愛國心を涵養せんとするもの、材料の取扱ひもよく少年の讀物として好適のものである。定價は幾分高い感がある、製本、用紙、印刷いづれも可、定價一圓二十錢金の星社發行

關東廳主催 支那語講習會

關東廳の主催になる第二回支那語講習會は既報の如く初步の者と稍心得あるものとの二部に分ち本月中旬より大連朝日小學校及伏見臺沙河口兩公學堂の三ケ所に於て每週月水金の日に午後七時より開講されることゝなつたが講師は小學校の支那語教師及び北京人が之に當り入會資格は老幼男女を問はず何人にても隨意申込期限は今十三日より十五日まで三日間であるが、入會希望者は當該學校當て至急申込まれたいと

文理科大學に女子五名入學

本年度から大學に昇格した東京廣島の兩文理科大學はいよく來る四月二十日から授業を開始することになつたが女子に對しても男子と同樣の資格が認められてゐるので志望者も相當に多く之等入學志望女子の中成田しも、西田松代、赤木志津子、加藤とき、趙慶喜の五名が入學試驗に合格した

教育漫言

◇兒童生徒のための教育である筈の學校教育がともすると教師の御都合主義のものとなつたり、學校の便宜のためのものだつたりする。

◇若し學校のため教師の利便のために兒童生徒の幸福が破壞されるやうなことがあればそれは實に學校教育の邪道であり教育の末世である。

◇たとへそれが公立の學校であり私立の學校であるにしても少くとも學校と名のつくものである以上そこに行はれる教育は教師の生計の手段であつたり一私人の營利事業であつたりしてはいけない。

◇東京あたりによくある例であるがたいていの私立學校は財源が生徒の入學金や授業料であるため往々にして教育が邪道に陷ることがある。

◇願はくば教育は飽くまでも兒童生徒のためのものでありたい。

童謠 草の芽

村山草風

草の芽芽〻芽
チヨツピリ
青い芽出した
芽ん芽の草は
ヒヨツクリ
青い空見てる
そよ風吹けば
ニツコリ
芽ん芽で笑ふ
草の芽芽〻芽
春の
風に芽出した

新刊教育書紹介

▲主任訓導界(四月號) 教育評論は主任訓導界と改題せられた本號は主任訓導活躍號とし最近思潮及論說、最近主張及研究、文藝、等フレッシュな教育評論が滿載されてゐる(定價四十錢東京府西巢鴨町宮仲高踏社)

▲問題解義號(考へ方臨時增刊)昭和四年度の各種專門學校高等學校入學試驗問題に對する解義を網羅してゐる(定價一圓二十錢東京市神田區一つ橋通考へ方研究社)

▲愛兒と家庭(四月號) 本號から表紙が變へられた、私の教育觀(越川直作)尋一の教育(佐藤、田邊、永島)過去一年の夢(森田サワヱ)吾が親への要求(島田二郎)愛兒の入學(百田蕭)初步の算術と手指使用について(武田辰二)家庭と學校の聯絡について(今永茂)其の他文藝兒童の作品等(定價二十五錢大連奬學會)

▲大連スカウト(四月號) 宣誓について、健二の手柄(阿左見刀水)スカウト物語山男追跡(松尾忠風)石川先生の御褒美をお送りして(村田浩)等(一部五錢大連少年團)

御婚約勅許の高松宮と喜久子姫

皇太后宮の御思召で東御所で御對面

高松宮殿下御歸京を待せられ喜久子姫を御召

【東京特電十二日發】高松宮殿下と喜久子姫との御結婚は十二日勅許になつたので皇太后陛下には殊の外御滿悦になり目下滿洲御視察中の高松宮殿下御歸京を待たせられ四月廿七、八日頃殿下を東御所に召され喜久子姫と初の御對面の機を作らせられる思召と洩れ承る、御席には喜久子姫の母堂みえ子未亡人、秩父宮妃勢津子殿下等極めて少數の御出席に止まる模樣で姫が皇后陛下に御内々の拜謁は其後となる由と承る

今秋十月から新御殿造營

それまで御二方は現在の御殿に御住

【東京特電十二日發】喜久子姫との御日出度き御婚約勅許となつた高松宮殿下には來る廿五日末明軍艦榛名にて横濱へ御入港當番勤務であらせられぬ限り當日夕刻には御歸邸遊ばされる豫定である御結婚後にお二方が住まはれる御殿は既報の如く現在の御殿に二三室を御增築なる筈で廿五日御歸京になると直に内匠寮にて目下設計中の御圖面を御覽に入れ御内意を拜した上直に御造營に着手し遲くも九月中には完成申し上げ十月よりは同じ高輪の御料地に新築される新御殿御造營に着手さるゝ筈である

歐洲御巡遊

明年初夏御出發

御歸朝は同年十月

【東京特電十二日發】高松宮殿下と喜久子姫の御結婚は明春を以て賢所大前に千代の契を結ばせられるが、明年暮には海軍砲術學校に御入學更に海軍大學に御進級遊ばされるので御渡歐の期を明年初夏の五月に御繰上られ、旁新御殿御完成までを御巡遊に過ごさせられ同年十年御歸朝の御豫定である

石川別當謹話

【東京十二日發電】高松宮と喜久子姫の御結婚勅許を拜し之まで宮家と德川家の間に御使者として往復した石川別當は左の如く謹話した

私は大正四年から奉職致して居ります、當宮家と喜久子姫との御縁談の事に就きましては世間で御噂申上げてゐた以上には存んでしたが、昨年…宮様の御結婚遊ばされたのも御縁談を世間で御噂さ申上げる樣になり最近に至り姫の女子學習院御卒業を機として此の度具體化するに至つた次第で宮家と德川家有栖川宮家の御關係を考へますと眞に此の上もなく御目出度い次第と存じます

姫の御學友大喜び

明るい御方

【東京特電十二日發】喜久子姫が高松宮殿下と御婚約のこと勅許となつた由を聞いて女子學習院初等科から同窓であつた男爵池田醫學博士令孃ちか子（一七）さん、男爵川合豐吉氏令孃たえ子（一七）さんたちは大喜びで語る

御在學中もさういふ御噂を伺つて居りましたがこんなに早く御決まりにならうとは思ひませんでした、私達のクラスには朝香宮、北白川宮の兩女王樣も在らせられましたが御直宮樣の妃殿下の出られますことはほんとうに光榮と存じます、喜久子樣は御活潑でソレはお明るい御性質でいつも敬慕の的となつてゐられました

滿鐵少壯社員を召し滿洲事情を御聽取

十一日『榛名』艦上にて

約一週間旅大各方面の御見學を終へさせられた高松宮殿下には更にこの上「滿洲の眞實の姿」をお究めになりたいと云つた御熱心さから、目て學習院時代の御學友であつた滿鐵商工課の成田氏を通じて「滿鐵の若い人々と會つて話合つて見たい」と云ふ仰せで、成田氏は早速滿鐵會社内の新人連十餘名をすぐつて十一日午後一時半殿下の御乘艦「榛名」に伺候して約二時間在滿邦人の現況、農業移民の可否、鮮人問題、排日問題、その他滿鐵の現狀や邦人の進展に對する氣力と云つた事等を御下問になつたので、新人連もごく平易な調子で思ふ存分色々と御話し申上げたと

滿洲に對して御興味深く拜す

光榮の中西敏憲氏談

これについて中西敏憲氏は殿下の滿洲に對しての御熱心な御興味を拜したのですが、仲々鋭い御質問振りでした、新人連と云つても佐藤貞治郎氏とか千葉豐治氏、上村哲彌氏と云つたやうなところから若い人々合せて十六七名で、ごくオープンリーな調子でいろ〳〵御質問にお答へした次第です

と光榮に浴した愉快さを含めて語る

弗詢之謀勿庸

弗詢之謀勿庸

歷代市長の玉條たる故後藤伯揮毫の額面

我植民地行政の創始者として特に滿洲、臺灣の開發に多大の貢獻をなした後藤伯薨去の報に石本大連市長は悄然として市長室の壁上に掲げられた額面を指しつゝ

此の額が後藤伯です、大正四年大連に初めて市制が施行された時私が初代市長として伯の來滿を迎へたとき座右の銘を頂戴したいと云つて揮毫を頂つたのがこれです、前市長が應接室に置いてゐたのを市長室に移したのです「弗詢之謀勿庸」とありますが之は畏れ多くも明治大帝の萬機公論に決すべしといふ御詔と同様で歷代市長の玉條とすべきものだと考へてゐます、もうそれから十五年にもなりますが、若い時から眞顧を受けた方としてばかりではなく、此の偉人を失はんとすることは實に感慨無量です、國内の政情安定せず外憂多き今日此の偉大なる人物の重態を聞くことは國家のため憂慮に堪へませぬ

滿場を唸らした決勝五番拔

昨日の艦隊對抗相撲

黄塵萬丈のなかにファンを熱狂せしめた昨日の艦隊相撲――そのまゝ白眉ともいふべき大、中、小の五番勝拔き取組は全く息づまらせるゝならせる大取組であつた、今度の對抗競技は今年に入つての最初で選手の席次を定める本場所ともいふべきものであつたのと對抗の得點が東西各二十五點の無勝負となつたゝめに五人勝拔きは觸が上にも緊張した、小五番からもつれ出し三四番までは幾度か續いたが仲々決せず中五番の如きは遂に一番切り落して四番としたなど素人角力の極致的大取組を見せて結局

小五番	西方	比叡	三苫
中五番	東方	陸奧	堤
大五番	西方	靑葉	石井

の三氏優勝夫々本社の銀牌を授かり獲り手のなかつた賜天は大五番優勝力士西方靑葉乘組の石井長門君が獲得した

大連官民合同の聯合艦隊歡迎會

十一日夜盛大に催さる

大連官民合同の聯合艦隊歡迎會は十一日午後六時より滿鐵社員俱樂部にて開催、海軍側よりは聯合艦隊司令長官谷口大將、第二艦隊司令長官大角中將、幕僚各艦長始め准士官以上六百名、官民側として陸軍側、民政署、市役所、滿鐵、市中有志百數十名出席、石本市長大連市民を

代表し

帝國の精鋭五十餘隻が堂々海を壓して來航された事は大連が母國に接續したるが如き感あり市民の喜びは非常である、殊に當地は我海軍の思ひ出深き土地で往時の海戰を想起すれば我々の今日あるも當時の尊き犧牲によるもので感激に堪へぬ、將來も亦國家の發展のため御盡力ありたい

と挨拶し、谷口司令長官

在留邦人の歡迎は感激に堪へぬ殊に來航毎に滿洲の躍進的發達を見るは吾々の最も愉快とするところである

海軍も

亦之に劣らざるべく航空母艦隊、潛水艦、驅逐艦其の他十指に上る新勢力を以て重責に任ずるの用意を怠らぬ希くば各位と共に富國強兵の實を擧げたいと考へる

と答へ大連檢番、逢坂町藝妓の餘興にて盛宴を張り、田中民政署長の發聲にて海軍萬歲を三唱、谷口大將の發聲にて大連萬歲を唱へ午後八時半盛況裡に散會した

喜久子姫旅行

【東京十二日發電】德川喜久子姫は近く母堂實枝子未亡人と共に九州の旅に上られる筈であるが、姫は十二日午後二時四十分東京驛發列車で安藤家扶を伴なはれ葉山別邸に行き一週間滯在の豫定である

師團司令部事務引繼

きのふ完了

【遼陽特電十二日發】遼陽駐箚第十六師團長松井中將は幕僚を從へ十二日午前五時八分到着した驛頭には宮地第十四師團長以下多數將校を始め官民の出迎へあり數臺の自動車に分乘司令部にいり事務引繼ぎをした、而してそれより第十四師團司令部は午後二時三十八分發急行で離遼した、日支官民多數停車場に見送り一路平安を祈ると共に別れを惜んだ

常陸町の宵火事

十六戸を烏有に歸す

十一日午後五時市内常陸町七〇林福堂方より發火し附近は支那人家屋のこととて見る〳〵内に燃え擴がり吉野町三番地あたりまで約十六戸を燒失し午後七時鎭火した

馬賊相手の拳銃密輸團檢擧

大阪府刑事課の手で『ビスケット』を裝ひ巧に密輸

【大阪特電十一日發】鹿兒島縣出水郡米津町池田一男（三二）住所不定江崎鹿之助（三〇）同山田明（四〇）同人妻リエ（三三）の四名は共謀して大正三年二月以來奉天方面に巧に拳銃の密輸をしてゐたが、今回全部大阪府刑事課智能犯係りに檢擧されたが、前記池田、山田兩名は大阪東區船場町に居を構へ奉天居住の山田の妻リエに拳銃を送つて滿洲方面の馬賊に賣捌いたものである、發送方法は美しいビスケットのレッテルを貼つた一尺四方のブリキ罐に「ビスケット」入りと稱し一罐に拳銃二挺、實彈二、三百發をつめ梅田、天滿、玉造の各郵便局から小包として發送してゐたもので、去年七月大連郵便局にて不審を抱き罐の上取調べの結果、犯人取押へ方を移牒して來たが發送店名は何れも不明にて檢擧に苦心を要し大阪市内外の製罐工場を取調べた結果類似罐を發見しこれが注文主を突き止めて逮捕するに至つたもので實彈三萬、拳銃三百挺密輸したことを自白した

出火頻々

十一日午後四時頃大連淺間町一六滿洲起業會社倉庫番人苦力魏瑞鑫かたより出火一棟二戸約四坪を燒いたのみ同三十分ごろ鎭火したが原因は竈の火の不始末より延燒したもので損害約三十圓▲同五十分からは監部通り九五飲食店陽玉田かたより出火、二戸半燒の後同五時十分に鎭火したが原因は附近煙突の飛火より延燒したもので損害七十圓▲同日浪速町二丁目天盛興と聖德街三丁目より出火の報あつたが何れも誤報と判明した▲十二日午後二時十分沙源臺百八十五番地上方の山腹から出火したが約五坪を燒いたので鎭火、原因は山遊び人の煙草の吸殼らしく損害は幸ひ少かつた

慶應大勝す

【東京十二日發電】慶應對同志社の野球戰は十一日神宮球場に擧行一對零にて慶應大勝した

柿沼、犯罪事實を否認し他はすべてを認む

人目を惹いた欷歔の蔣未亡人

十一日午後の播磨町事件公判

大連播磨町殺人事件公判は引續き十一日午後一時より開廷、被害者蔣有珠の未亡人等も傍聽席に現れ時々涙を落して欷歔く等人目を惹いてゐた、裁判長は被告吉田より審理を進めたが吉田は裁判長の問に對し野砲兵曹長にして大正元年除隊後は支那革命に乘じて

一儲け

せんと南滿碼港に至り爆彈製造に從事し、同五年宗社黨事件勃發と同時に來滿し以來蒙古、吉林奥地、西伯利方面に轉々してゐた經歷の概略を述べ、川崎とは七、八年前より知遇を得たこと、現在では露領沿海州の獨立を企圖中計畫具體化しなめ軍用金として金五萬圓を調達すべく昨年十一月來連した處、偶川崎より張宗昌再起の計畫を訊き若し張にして將來東三省に號令する秋あらば沿海州

獨立の

計畫にも好都合なりと信じ賛成してその一味に加擔したと事實を素直に申立て、蔣の家には柿沼と田中を連行し川崎、秋田、西島より一足先に乘り込み大連署和田刑事の名刺を出して面會を求めた事、蔣が反抗して西島が持て餘し落さうかと云つた時、夢中で「落せ〳〵」と連呼した事を詳しく述べてゐた、次いで秋田柔道も極めて明瞭に犯罪事實を認めたが、柿沼宗則は極力否認し裁判長から「それぢやアンまり働いてもゐないぢやないか、ソレ位なら一緒について行かなくても好かつたらうに……」等と揶揄されて顏を赤くして

傍聽者

を笑はせてゐた

西島勝世は咽喉を締めた力が落ちる程度でなかつたのに落ちたのが不思議である、柔道の手で落ちる時は泡を吹くものだが蔣は泡も吹かなかつた、活を入れたが大男なので思ふやうに活も入らなかつた

と死亡原因の不審な點を擧げ田中幸はまた問はるゝまゝに犯罪の總てを柔順に認めてゐた、審理は之で一應打切り同四時半閉廷したが次回期日は追つて決定する由

覆面强盜の被疑者を引致

九日夜沙河口署管内の質屋を襲つた二人組覆面日本人强盜の搜査に就いては所轄沙河口署は勿論特別搜査班及び市内各警察が全力を擧げて引續き不眠不休の活動をつゞけた結果十一日朝に至り沙河口署は大連署管内より有力なる被疑者を拘引して極秘裡に取調中であるが當局者は「まだ緒がつかめない」と奔命につかれてゐる

馬の眼を潰す

十一日午後五時十五分ごろ大連千代田町三七番地先十字路に於て土佐町五五太陽タクシー運轉手王止一（二二）の操縱する自動車と香爐礁一區一〇一車夫馬連成（二〇）の馭する荷馬車と衝突し曳馬一頭眼を潰して不具者になつた

巡査の失敗

自轉車と衝突

十一日午後四時四十分頃大連署巡査山本耕介（二七）は署のオートバイに乘り株源臺方面搜査の歸途文化臺電車通りに差し蒐つた時前方より青雲臺九六物品行商郭篤㹅（二三）が天秤棒に籠を下げて車道を歩いて來たので之れを避けんとした刹那その後から自轉車稽古のため續いて進行して來た近江町ハルビン號店員孫立祥（一八）および初音町二七八無職徐榮（一六）兩名に衝突しオートバイを小破し行商人郭に約六圓ハルビン號自轉車に約七圓の損害を蒙らしめた

大連署射擊會

大連署は十三日午前八時より春日射擊場において第一習射擊會するが十三日は乙部、十四日の二日に亙つて行ふと

けふのラヂオ

昭和四年四月十三日（土曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式各地相場）

自午後零時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式各地相場）ニュース

自午後六時
一、ニュース
自午後六時二十五分（内地中繼）
二、趣味講座（櫻の名所）
三、清元（幾菊蝶（？）吉野山道行）花の週間第六日　吉野山　浄瑠璃清元梅太夫、同…太夫、三味線清元和三…
四、筑前琵琶（吉野山）唐…子清元扇太
四、箏曲（吉野天人）箏本…大勾當、同…青木…尺八紙屋白山
六、料理献立（…）
七、天氣豫報

本社懸賞當選小說（無斷上演）

人生の曲藝（99）

瀨野皓太作　淺枝次朗畫

砂丘のかげ（三）

三時間あまり汽車にゆられた彼は、いつしか砂に覆はれた海邊近く走りつゝあるのに氣づいた。茅ケ崎はもはやその前にあつた。

驛を出ると、直に俥をかつて海邊に近い南湖に向つた。

田舍道ながら相當の廣さがあつて、立て込んだ別莊村に迄、坦々として續いてゐた。

砂丘は、その別莊村を包んでゐる。砂丘のかげには、松の樹が幾群となく林を作つてゐた。

漁夫の子供らしい十歲ばかりの男の子を掴まへて、藤村子爵の別宅をたづねると、すぐに判つた。

それは、海岸に一番近かつたし、松の林は特に繁く密生してゐた。取りまかれた無雜作な園ひが廣い庭園を包んでゐた。

「左樣でございますか。それでは誰か御案内をつけますで御座います」

「いやく、それには及びません。海邊を散步するだけですから」

「あゝ、左樣でございますか。それでは、どうぞ」

彼は、氣樂にその門を出樣とした。

そのとたんに、藤村別邸の前に俥がつけられて、一人の若い婦人が下りたのであつた。

彼は何げなく、彼女をみつめた。

「あつ」

彼は、全く大聲を上げる所であつた。

その婦人は、かつて、彼が東京に着いて間のない頃、街頭ですれ違つた、かのひなげしの花にも似た婦人ではなかつたか。

一夜にしてその位置を全く變えて了ふと言ふ風の烈しい海邊ではあるが、その日は波さへも、おだやかに打ちよせてゐるのだ。

所々に、砂丘が、彼の姿ぐらゐは包んで了ふ樣な砂丘の波が、何とも言へない、なつかしく暖かい感じを彼に與へたのであつた。

歩きにくい砂原を踏みながら、彼はその玄關に刺を通じた。

執事は、豫ねて言ひつけられてゐたものゝ如く、叮嚀に彼を迎へた。

「只今、東京から電話がありまして、殿樣はどうしても外せない急用が出來ましたので、夕景まで御歸り遊ばさないさうで御座いますが、御差支へがなければそれまで御待ち致し願ひたいと、さうあなた樣に申上てくれとの事でございます」

勢ひ込んで玄關に辿りついた彼は輕い失望に似た心もちを感じたけれ共、彼は夕景まで待つ事にきめたのであつた。

「では、お待ち申上ます」

執事は氣の毒さうに彼に言つた

「殿樣は非常に御多忙で御座いますので、めつたにお早く御歸りになる事はないので御座います。それではどうぞお上り下さいまし」

多少近いとは言つても、その日は暖かい日であつたし、彼はまだ太平洋を洗ふ波の音を聞いた事さへなかつたので、二三時間、その近所を步きまはる事にした。

「私は少し步いて見たいと存じますから、ほんの一二時間」

彼女も、思ひなしか、少しばかり吃驚した樣であつた、けれ共、彼女は、たゞ靜かに彼に目禮をして、門をくゞつて了つた。

内村信策は、すつかり心をどぎまぎとさせてゐたのではあつたが、かの婦人は一體何ものであるか、ひよつとしたら藤村子爵の夫人ではないのか。

そんな樣な氣がした。けれ共、彼女は、藤村夫人にしては、あまりけばくしかつたし、彼女の持つてゐる魅力は、むしろ人の妻のではなくて、まだ犯されない處女の持つそれであつた……

それでは、何故、かの妖艶なるひなげしの花が、この人目の少い冬の茅ケ崎を訪れたのであるか。

彼は、何故か心の中に不思議な疑惑を抱いたのであつた。

彼は、しかし何もなく、海邊に近づいてゐた。

滿日文藝

滿日柳壇

「緣談」　藤原可居選

五客

二人口は食へるものさと說伏せる　熊岳城　四方手

緣談進めて居　奉天　自由

賣付ける樣に緣談進めて居　大連　としろ

緣談と共に住んでる意氣地なし　沙河口　溪聲

緣談へ娘不束者にされ　大連　若葉冠

人位

緣談を聞く娘に應挨のない曇　大連市能登町三丁目　好賀

地位

緣談で母の財布がからになり　海龍縣朝陽鎭南街　舟田本堂

天位

緣ばなし娘は路次へ出てしやがみ　旅順　春山

軸

良緣く女婿になるのを思ひ切り　吟

嫁く暮からかへば娘の頰染

川柳募集課題

◇「上と下」　編輯局選

◇「聲」　藤田紫影子選

◇「春氣分」　石原青龍刀選

▽各題五句必ず別紙に認むこと

▽本月に限り各題共十五日限

滿日社文藝係

新刊紹介

▲療養成生（四月）自然療法宣傳號　神奈川縣小田原自然療養所

▲滿洲の農業（四月）　大連紀伊町滿洲農事協會

▲朝鮮（四月）　京城朝鮮總督府

▲文藝戰線（四月）　東京杉並町高圓寺町勞農藝術家聯盟內文藝戰線社

▲講談倶樂部（四月）　音樂界の大先達原六郎翁の「想起する生野の旅事」長岡外史中將、金子堅太郎、矢野子等の感銘深き秘話四五篇を加へた特別讀物をのせてゐる（東京本鄕駒込坂下町大日本雄辯會講談社）

▲佛蘭西文學（四月）　東京井荻町上荻窪青郊社

▲土上（四月）　東京牛込芳松町土上發行所

御婦人方の夜の藥……

コシケを止める外用ヲギナ球

コシケは斯うして手輕にワケなく治療が出來ます

血肉を削るコシケ

◇コシケは子宮內膜のタダレから排出する膿汁で、恰度腫物や疵口から腐つたウミが出るやうに血も肉も腐つて下りる。つまりコシケの下りるのは子宮病に罹つてゐる何よりの證據で、捨置けば子宮はかりか身體各所に影響して生命をも奪はれます。元來『子宮は女の急所』と言はれる程の大切な場所でありますから、之に故障が起れば忽ち全身に波及して種々の症狀を呈し、

▼下腹部が張り、痛み▼腰が痛み▼膝部が痒く▼身體の節々が痛み▼內股が釣り▼肩が凝り▼月經不順▼顏赤く▼目蓋が黑くなり▼身體が倦く▼憂鬱となる等、所うした容態が即ち本病の特徵で、病勢は絕えず亢進を續け、日々に惡化して終に內臟諸機關までも侵すに至り、取返しのつかぬ大患に陷るのであります。

◇然るに『コシケは女に附物だ』などゝいゝ加減にあなどり、手當もせずに放任してゐる人もありますが、コシケ其物は何んでもないにせよコシケの下りる素因たる子宮障害は想像以上に損傷甚だしく、一度患部を御覽になれば、自分ながら身振ひする程怖ろしくなるに相違ありません。

コシケは黴菌作用

◇コシケの原因は、淋菌其他各種の有害菌が膣內に附着し、子宮に侵入して炎症を伴ひ、粘液即ちコシケを排出する。元來婦人の性器は恰も『黴菌の培養器』とさへ言はれるくらひ其溫度や濕度が黴菌の繁殖に適して居りますため、一度淋菌其他の有害微生物が附着すれば非常な勢ひで蔓延し、子宮の內側が腐蝕せらるゝ狀態……譬へは食物等が黴菌作用で腐敗する時の如くに、子宮の腐りゆく膿汁の排泄が即ちコシケであります。

コシケのいろく

◇コシケは、其病氣の性質又は病狀の輕重によつて種々さ異り、水の樣に透明なもの、卵の白味の樣なもの、又青味がゝつた昇汁の樣なもの、血の混つたもの等、そして多くは異樣な惡臭を放ちますが、中には全く臭氣の無いものもあります。又コシケが時に多くなつたり寡くなつたり、或は全く止まることさへありますが、其間さ靡も病勢は絕えず増惡するのみでありますから、少しも御油斷なく、一時も早く治療を施す事が肝要であります。

コシケと外科手術

◇コシケ子宮病治療に、內服こしけ藥を用ゆるのは迂遠の骨頂で、內服藥は全身的の障りを來す效果なかつても、局所的には甚だ少く、其治療が必要且つ極めて居ります。それにはじめ、子宮掻爬術といつて子宮の內側を掻きむしる外科手術や、腹部を切開して子宮の一部又は全部を切取る開腹手術もありますが、これ等は專門醫師の外素人には出來ず、そこで一番確かな簡易療法さして、子宮の患部に直接藥劑を作用せしむる局所直達療法こそは、現代唯一の理想療法さして推奬せらるゝ處となりました。子宮挿入藥「ヲギナ球」は即ち此理に基き創製せられたもので、現に東京帝國大學病院をはじめ各婦人科專門病院に於ても、手術を厭ふ御婦人方には皆本療法が應用せられ、非常な好成績を收めてゐるのであります。

夜の藥『ヲギナ球』

◇局所直達療法さしての『ヲギナ球』は、ありふれた膣球坐藥の類と異り、專門醫學大家數氏の實驗證明ある安全此上なき無刺戟無臭の速效藥でありますから、どなたも是非安心してお用ひが願ひ度い。

【使用法】は至極簡單で、夜分すべての用事を終へてから、靜かに一球を膣內に挿入し置けば、安眠中に藥劑が溶解して子宮患部に浸潤し、殺菌、消炎、癒着等の微妙な作用を遂げ、一夜のうちに大效を顯すのであります。挿入中も何等氣障りにならず、心地よく安眠の出來る御婦人方の『夜の藥』として、今や一般御婦人間に盛んに實用せらるゝに至りました。

◇コシケが恐ろしい子宮損傷の膿汁であり、一刻も捨置けぬ危險症狀である事にお氣付のお方は、僅かな手數を吝む事なく、スグにも『ヲギナ球』をお用ひなされて病氣を根切り、元氣に愉快に、お過ごし遊ばすやう切にお勸め申上升。

【試驗試藥】未だ一度もヲギナ球をお用ひにならぬお方は、試に早速一二回御實驗なされて其速效をお知り下さい。二錢切手廿枚封入お申越しあれば『ヲギナ球』三日分を秘密に送つて差上げます。

◇『ヲギナ球』は滿國有名藥店に取次販賣して居ります。品切の節は直接本舖へ御注文下さい。もし無い店で他藥を賣付けますとも必ず『ヲギナ球』と御指定下さい。

定價　三日分四十錢、八日分一圓、十七日分二圓、廿七日分三圓

美本無代進呈

◇尙、本舖は世の子宮病者救濟の一助さして、子宮病自宅治療法を解り易く詳述した八十頁の美本をお求めになるさ否さに拘らずどなたにも無代進呈致しますから、ハガキ又は此新聞に帶封し五厘切手をはり、遠慮なくお申越下さい。

東京市京橋區新榮町四ノ一
ヲギナ球本舖　笹岡省三藥房
大阪市北區中崎町二十四

婚禮用品

小間物
半ゑり　いろく

本年の新らしい品豐富に取り揃へました
ゼヒ御用命を願ます

浪速町　今中洋行　電話五四〇九番